

# 令和2年度 京都市決算実績報告書



## 目次

I	令和2年度における主要施策の推進	1
II	令和2年度決算の概要	9
III	一般会計収支の特徴	19
IV	各局決算額及び主要施策の概要	25

## 参考

	市債残高の状況	161
	基金の状況	162
	市内部の会計間・基金と会計間における資金融通の状況	166
	土地取得特別会計保有地の状況（令和2年度末）	167
	宿泊税を活用した事業	168
	ふるさと納税寄附金を含む民間資金の状況	170



## I 令和2年度における主要施策の推進



## 1 重点政策の推進

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が市民生活や経済活動に大きな影響を及ぼす中、感染拡大防止対策や市民生活・京都経済の下支え・支援などを、スピード感を持って実施した。あわせて、公債償還基金の計画外の取崩しなどの特別の財源対策を行わざるをえない厳しい財政状況にあっても、市民の福祉を増進するとともに、

- ① 人生100年時代の安心づくり、子育て・教育環境日本一の推進
- ② いのちを守る、防災減災先進、環境先進のまちづくり
- ③ 力強い経済の持続的発展と都市の活力の創造
- ④ 文化・スポーツの力をくらしとこころの豊かさにつなげる、「世界の文化首都・京都」の実現  
や観光の京都モデルの構築
- ⑤ まちづくりを支える持続可能な財政の確立

の5つを政策の柱に、「京プラン実施計画 第2ステージ」に掲げる全307事業の総仕上げに全力を傾注し、「くらしに安全、豊かさ実感、未来に責任」のまちづくりを強力に推進した。

### (1) 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症が市民生活や経済活動に大きな影響を及ぼす中、本市は感染拡大防止対策に万全を期すとともに、厳しい状況が続いた市民生活・京都経済の下支えに全庁を挙げて取り組んだ。

感染拡大防止対策については、検査体制の強化や相談体制の充実に加え、社会福祉・教育施設におけるマスクや消毒液等の確保、妊婦を対象としたPCR検査等費用の支援、介護保険施設等を対象にしたオンライン環境整備の支援などを行い、感染拡大防止を図った。

また、感染拡大を防ぐために重要な役割を果たしている保健所についても、令和2年4月の23人から約5倍となる121人体制へと抜本強化し、積極的疫学調査やPCR検査等に適切に対応するとともに、在宅療養者一人一人に対する健康観察、フォローアップの充実を図った。

新型コロナウイルスによる影響が長期化し、大きな打撃を受けた京都経済に対しては、「中小企業等緊急支援補助金」による助成や、中小企業等のIT化の推進支援のほか、地域コミュニティの核としての役割を担う商店街や伝統産業の振興及び販路拡大等を目指して取り組む伝統産業のつくり手への支援、林業事業者の海外を含む新たな販路開拓や、新たな林業商品、サービスの開発等の支援、農家等の非接触型販売手法の導入支援による販路拡大、販売促進など、様々な分野の事業者に対してきめ細かな支援策を講じるとともに、市民の足を支える地域鉄道・路線バス・タクシーの事業者に対しては、公共交通を安心・安全に利用していただくための対策等を支援するなど、京都経済を力強く支えた。

### (2) 人生100年時代の安心づくり、子育て・教育環境日本一の推進

結婚・出産・子育ての希望を持つすべての人が幸せを感じ、暮らし続けたいと思えるまちを実現するため、安心して妊娠・出産・子育てできる環境づくりや子育て家庭の孤立防止、特に支援を要する家庭への支援などの対策を実施し、全国トップレベルの少子化対策・子育て支援の更なる充実に取り組んだ。

保育園・幼稚園関係者等の御理解と御協力のもと、保育所等の受入枠の368人分拡大と、幼稚園での放課後等預かり保育の一層の充実により、令和3年4月において、8年連続で国定義による待機児童ゼロを達成したほか、学童クラブ事業についても、10年連続待機児童ゼロを達成した。就学前児童に占める保育所等利用児童の割合は、人口100万人を超える都市で最高の52.5%となった。

また、国基準を上回る（一般的な90人定員の保育園で、国基準では12人配置のところ、本市は1.33倍の16人）保育士を配置するとともに、保育士の平均年収が全国平均の1.34倍かつ全産業の平均収入を上回る給与水準を維持するなど、保育の質の向上と保育士の確保に取り組んだ。

このほか、病児・病後児保育や一時預かり保育を拡充するとともに、医療的ケアを必要とする児童の受入支援を充実し、令和3年4月には新たに受け入れる13人を含めて、28人の保育を実施した。

ひきこもりの長期化・高齢化や、高齢の親とひきこもりの子が同居する8050問題などが深刻化する中、ひきこもり支援の入口を明確にし、スムーズに相談につながるができるよう、令和2年9月に「よりそい・つなぐ」相談窓口を設置するとともに、訪問相談などのアウトリーチ型の支援を行うなど、ひきこもり状態にある方やその家族への支援を強化した。

I o T, A I, ロボット等の導入により実現する「S o c i e t y 5.0」と呼ばれる未来社会の担い手である子どもたちに必要な力を育むとともに、新型コロナウイルス感染症の発生等により学校が休校となった際の家庭学習を支援するため、児童生徒1人に対し1台のパソコン端末を、計画を前倒して整備し、教育環境のより一層の充実を図った。

また、学校園における感染症対策を徹底するとともに、教員が子どもと向き合う時間を確保し、生きがいとやりがいを持って働くことのできる環境をつくるため、業務をサポートする学習指導員・校務支援員を学校園に配置した。学習指導員については、全体の約9割（約230校園）の学校園に対し、追加配置・既存人員の時間数増等の措置を行った。校務支援員については、未配置であった約150校園に追加配置し、学校・幼稚園における働き方改革を推進した。

### (3) いのちを守る、防災減災先進、環境先進のまちづくり

市民のいのちと暮らしを守ることを最優先に、この5年間（平成28年度～令和2年度）で2,308億円もの事業費を投じ、河川改修や雨水幹線整備、橋りょうの耐震補強などの防災・減災対策を行った。

震災時における避難ルート及び救援車両等の通行確保を目的とした橋りょうの耐震補強・老朽化修繕については、令和3年度までに対策が必要な88橋すべてに着手し、75橋で対策を完了した。

2050年CO<sub>2</sub>排出量正味ゼロの達成に向け、徹底的な省エネの推進と再生可能エネルギーの普及拡大を推進した。具体的には、太陽光パネルの設置が可能な施設の所有者と発電事業者とをマッチングする仕組みとして、オンラインポータルサイト「京都市太陽光発電プラットフォーム」を新設するとともに、安価に再エネ由来の電力を導入できるグループ購入を支援した。

令和2年12月には、京都市地球温暖化対策条例について、2050年CO<sub>2</sub>排出量正味ゼロと生活の質の向上及び持続可能な経済の発展が同時に達成される脱炭素社会の実現を目指すこと等を内容とする改正を行い、本市が地球温暖化、そして気候危機に覚悟を持って立ち向かう決意を改めて

明確に示した。

令和2年度のごみ量については、使い捨てプラスチックや食品ロスの削減など、長年にわたる市民、事業者の皆様の御協力と御尽力の結果、ピーク時（平成12年度）から20年連続で減少し、半分以下の38.5万トンとなった。これにより、「新・京都市ごみ半減プラン」に掲げる39万トンの目標を達成した。

#### **(4) 力強い経済の持続的発展と都市の活力の創造**

京都経済を成長・発展させるため、オール京都体制でスタートアップの発掘・育成・支援に取り組み、令和2年7月には京阪神地域におけるスタートアップ・エコシステムの構築が関西の活性化と国の発展に大きく貢献するものとして認められ、国から「スタートアップ・エコシステム・グローバル拠点都市」として選定された。

拠点都市間での連携イベントの開催やウェブサイトの開設による京都スタートアップ・エコシステムの積極的な情報発信に取り組みつつ、外国人の起業活動を促進するための在留資格の延長を可能とする国制度の活用を府・産業支援機関等と連携して促進することで、令和2年9月には本制度の利用者が初めて誕生するなどエコシステムの推進を図った。

社会が大きく変容するウィズコロナ時代の状況にあっても、京都がビジネス面において多くの強みを有していることを首都圏企業に訴求することにより、企業誘致や企業版ふるさと納税をはじめとする支援、投資の呼び込み等を行い、官民連携による社会課題解決や民間活力の導入を効果的に推進することを目指し、首都圏企業等を対象としたオンラインセミナーを実施した。

都市の活力の創造に資する取組として、1,200年の悠久の歴史に育まれてきた歴史都市・京都の美しい景観を、50年後、100年後も守り、育てるため、平成19年から「新景観政策」を実施している。地域固有の景観特性を踏まえたまちづくりをより一層推進するため、「京の景観ガイドライン」の「全体計画編」を新たに策定するとともに、「建築物の高さ編」及び「建築デザイン編」を充実した。

#### **(5) 文化・スポーツの力をくらしとこころの豊かさにつなげる、「世界の文化首都・京都」の実現や観光の京都モデルの構築**

世界の文化首都・京都の拠点の一つとして、50年後、100年後の未来においても、国内外の人々を魅了する世界に誇れる美術館を目指し、再整備を進めてきた京都市美術館が、「京都市京セラ美術館」として令和2年5月にリニューアルオープンした。新型コロナウイルス感染症の影響により、予定されていた展覧会の延期・中止が相次ぐ中、「京都の美術 250年の夢」や「KYOTO STEAM 2020 国際アートコンペティション スタートアップ展」など、感染症対策を徹底したうえで、京都ならではの展覧会を開催し、「文化首都・京都」の拠点施設として、京都の優れた文化芸術を発信した。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、発表・制作等の機会を失った文化芸術関係者の活動を支援するため、クラウドファンディングや民間事業者等からの寄附金、事業の見直しにより捻出した財源等を活用しながら、「京都文化芸術活動緊急奨励金」や「感染症拡大防止と文化芸術活動の両立支援補助金」等により、1,873件の文化芸術活動の支援を行うとともに、京都芸術センタ

一に文化芸術総合相談窓口を設置し、活動再開に関する相談や支援制度に係る情報発信を行うなど、文化芸術活動を未来につなぐための施策を実施した。

開催 10 回目を数える京都マラソンは、大規模イベントの実施が困難なウィズコロナ社会における取組として、ふるさと納税枠による収入確保にも取り組みつつ、スマートフォンのアプリで走った距離を測定するオンライン形式で開催した。6 歳から 98 歳まで、全都道府県・28 の国と地域から 9,862 人に御参加いただき、ランナーの裾野拡大を図るとともに、京都の魅力幅広く発信した。

京都観光については、新型コロナウイルス感染症の拡大により、かつて経験したことのない危機的な状況に陥った。これに対応するため、安心・安全の確保や事業者支援、観光課題の解決に向けた取組として、感染症対策に取り組む観光事業者への「ガイドライン推進宣言事業所ステッカー」の交付をはじめ、「アドバイザーチームによる事業者の感染症対策等サポートナビ」の開設や、保健師等の助言に基づく感染症対策への経費補助、新しい観光マナー「京都まちけっと」の啓発のほか、地域団体等が行う観光課題解決の取組への支援等を行った。また、密を避けた「新しい観光スタイル」を推進するため、混雑状況の発信強化や、事前予約制やアウトドア等の新しい観光コンテンツの造成・発信を行った。

さらに、修学旅行生の安心・安全対策として修学旅行専用 24 時間対応の電話相談や京都版修学旅行ガイドラインの発行等に新たに取り組んだほか、安心・安全な M I C E 開催のための環境整備を進め、令和 3 年 3 月に開催した「第 14 回国連犯罪防止刑事司法会議（京都コンGRESS）」は、コロナ禍における国際会議の成功事例として国内外に発信された。

今後の京都観光の回復に当たっては、市民・観光客双方にとって安心・安全な環境を整えるとともに、市民生活との調和や地域文化への貢献をより重視し、市民が豊かさを実感できる、持続可能な観光を目指していくことが重要である。こうした考えのもと、令和 2 年 11 月に、観光事業者や観光客、市民に大切にしていきたいことを示した「京都観光行動基準（京都観光モラル）」を、令和 3 年 3 月に、新たな京都観光の姿とその実現に向けた取組の方向性を明確化した「京都観光振興計画 2025」を策定した。

## （6）まちづくりを支える持続可能な財政の確立

長年、支出が収入を上回る収支不均衡の構造が続いたことによる本市の財政危機を改善し、持続可能な行財政運営を確立するため、令和 2 年 7 月に「持続可能な行財政審議会」を設置し、人件費・業務の効率化、社会福祉施策、補助金や投資的経費・市債残高など本市の財政構造について議論を深め、令和 3 年 3 月には「京都市の持続可能な行財政の確立に向けた答申」が提出された。今後は、持続可能な行財政運営の確立を目指し、中長期的な財政の構造改革を着実に進めていく。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症が拡大する中であっても、京都経済の持続的発展と都市の活力を創造する取組等による担税力の強化を図るとともに、ふるさと納税をはじめとした税外収入の確保に努め、持続可能な財政の確立を目指す取組を推進した。

ふるさと納税については、寄付獲得の取組を充実させるため、組織体制を強化するとともに、ふるさと納税ポータルサイトの積極的な活用や、返礼品に京都ならではの伝統産品やおせち料理などを加える等の拡充を行い、過去最高の 17 億 62 百万円を獲得した。

さらには、市有地の売却等により 28 億 44 百万円、ネーミングライツ・広告事業により 1 億 50 百万円の収入を確保するなど、資産の有効活用も確実に進め、厳しい財政状況の中にあっても、積極的に財源を確保した。

また、市民のいのちと暮らしを守るための行政サービスの維持に必要な執行体制を確保しつつ、業務量の減少等を踏まえ、職員数を 168 人削減するなど、組織・人員体制・人件費の適正化を推進した。

## 2 特別会計及び公営企業会計における政策の推進

### (1) 特別会計

国民健康保険事業については、保険料徴収率が堅調に推移していることや、一般会計からの財政支援を令和元年度と同額確保することにより、保険料率を据え置いた。

また、新型コロナウイルス感染症の影響等により、一時的に医療費は減少しているものの、高齢化の進展や医療の高度化により一人当たり医療費は増加傾向にあることから、今後も厳しい運営が見込まれるため、「健康長寿のまち・京都」の取組と連携した保健事業等により、被保険者の健康づくりに取り組むとともに、医療費の適正化を図ることで被保険者の保険料負担の増加の抑制に努めた。加えて、国に対して、更なる財政措置の拡充に加え、国保を含む全ての医療保険制度の一本化等、制度の抜本改革を要望した。

中央卸売市場第一市場においては、将来にわたって安全・安心な生鮮食料品等を安定的に提供するとともに、世界に誇る「京の食文化」を支え、その魅力を広く発信できるよう、引き続き、市場施設の整備を進めた。整備の一環で生み出される「賑わいゾーン」については、商業施設を併設した宿泊施設が令和 2 年 7 月に開業するなど、至近の距離にある梅小路京都西駅の集客力との相乗効果により、京都駅西部エリアに更に大きな人の流れを生み出した。

また、コロナ禍で苦しむ場内事業者の新たな販売ルートを確保し、全国の皆様にも手軽に「京の食文化」の魅力を感じていただけるよう、公設の中央卸売市場が全面的にバックアップした全国初のインターネット通販サイト「京都中央市場厳選！おうち d e 京の食文化」を開設した。

中央食肉市場（中央卸売市場第二市場）においては、平成 30 年度に策定した「京都市中央食肉市場和牛輸出戦略」に基づき、和牛の海外輸出の促進に取り組み、令和 2 年 8 月には E U、同年 11 月にはアメリカ向けの輸出を開始するなど、世界に向けて京都の食文化を発信した。

### (2) 公営企業会計

水道事業・公共下水道事業では、「中期経営プラン（2018-2022）」の 3 年目として、プランに掲げた事業を着実に推進するとともに、プランを上回る経費削減に努めるなど一層の経営効率化に努めた。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、水道料金・下水道使用料は大幅な減収となり、配水管更新等の財源となる積立金は、両事業ともにプランに掲げた目標を下回ることとなった。

水道事業においては、老朽化した配水管の布設替えを進め、更新率を 1.5%まで引き上げたほか、松ヶ崎浄水場配水池や新山科浄水場導水トンネル等の水道施設の改築更新・地震対策を進めた。

公共下水道事業においては、「雨に強いまちづくり」を推進するため、大雨の時に雨水を取り込

む雨水幹線等の整備を引き続き進めたほか、下水道管路及び下水処理施設の改築更新・地震対策、合流式下水道の改善対策等を進めた。

竣工 130 周年の節目を迎えた琵琶湖疏水が日本遺産に認定されるとともに、文化観光推進法に基づく「琵琶湖疏水記念館を中核とする文化観光拠点計画」が国に認められるなど、琵琶湖疏水の更なる魅力向上・発信に取り組んだ。

市バス・地下鉄事業では、新型コロナウイルス感染症の影響により、お客様数が大幅に減少するなど経営環境は激変し、徹底的な経費の削減に努めたものの、市バスについては平成 14 年度以来 18 年ぶり、地下鉄については平成 26 年度以来 6 年ぶりの赤字決算となった。特に地下鉄事業については、累積資金不足が 371 億円と過去最大となり、財政健全化法に基づく経営健全化団体に該当することとなった。テレワーク等の新たな生活スタイルの定着やインバウンドをはじめとした観光での御利用動向を踏まえると、今後も厳しい状況が続くことが予想されるが、令和 3 年度中に中長期の経営計画を策定し、安定経営に向けた取組を着実に進め、「市民の足」をしっかりと確保していく。

市バス事業においては、新型コロナウイルス感染症対策として、バス車両の定期消毒や市バス全車両及び北大路バスターミナルのトイレへの抗ウイルス・抗菌加工を実施したほか、バス車両の更新に当たっては、換気扇の増設等、感染防止対策に配慮した新たな仕様の市バス車両を導入した。

また、お客様サービス向上のため、「前乗り後降り方式」を急行系統 3 系統に新たに導入したほか、西日本 J R バスと連携し、高雄地域への均一運賃区間の拡大を実現し、バス一日券等の共通利用化を図った。

令和 3 年 3 月の新ダイヤでは、観光利用増加を受け運行充実を図ってきた系統の御利用状況に応じた見直し等を実施したほか、経費削減のため、安全運行に直接関わらない事業の見直し等を行った。

地下鉄事業においては、新型コロナウイルス感染症対策として、車両等の定期消毒を実施するとともに、全駅にアルコール消毒液を設置したほか、地下鉄全車両や駅トイレへの抗ウイルス加工の実施や駅券売機等のタッチパネルに抗菌シートを設置した。また、感染症対策以外でも、安全運行を確保するため、烏丸線 4 駅目となる北大路駅への可動式ホーム柵の設置に向け設計に着手したほか、烏丸線車両 20 編成のうち更新時期を迎える 9 編成について、新型車両の製造に着手した。

さらに、お客様サービス向上のため、烏丸線のホーム階の行先案内表示を更新することに加え、これまで未設置である烏丸線の改札階への設置にも着手したほか、車内案内表示装置等の 4 箇国語対応を計画どおり進め、更新予定の烏丸線 9 編成を除く全ての車両への設置を完了した。また、十条駅、北山駅のトイレをリニューアルし、全駅の段差解消を完了させたほか、トイレの特別清掃や床面コーティングを計画的に実施し、美化を推進した。

## Ⅱ 令和 2 年度決算の概要



## 1 一般会計の決算

(単位：億円)

	R1	R2	増減
歳入総額 (A) ※特別の財源対策を含まない	7,644	10,648	3,004
歳出総額 (B)	7,705	10,746	3,041
差 引 (A - B)	△ 61	△ 98	△ 37
繰越財源 (C)	19	74	55
<b>赤字 (D = A - B - C)</b>	<b>△ 80</b>	<b>△ 172</b>	<b>△ 92</b>
特別の財源対策 (E)	84	169	85
<b>特別の財源対策後の 収支(実質収支) (D + E)</b>	<b>4</b>	<b>△ 3</b>	<b>△ 7</b>

歳入では、税制改正や新型コロナウイルス感染症の影響等により、法人市民税や宿泊税などが減少したことなどにより、市税収入は対前年度比で96億円の減となった。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による外出や往來の自粛等に伴い、施設の使用料等が対前年度比で20億円の減収となった。

一方で、政府の経済対策を活用して実施した特別定額給付金に係る国庫支出金の増などにより、特別の財源対策を除いた歳入総額は、前年度比で3,004億円の増となった。

歳出では、福祉、医療、子育て支援の維持・充実による社会福祉関連経費の増（一般財源ベースで対前年度比34億円の増）にしっかりと対応するとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、大きな影響を受けた市民や事業者等の支援と、感染拡大防止対策にスピード感を持って対応するため、国の臨時交付金や、事業の見直しによる財源の捻出等により、10回にわたる予算の補正を行った結果、前年度比で3,041億円の増となった。

また、福祉や防災、安心安全に加え、新型コロナウイルス感染症対策の強化等、必要な部署には必要な人員を配置するとともに、業務の効率化や「民間にできることは民間に」を基本とした委託化・民営化等により、職員数、人件費を削減し、財源確保に取り組んだ。

それでもなお財源は不足し、将来の借金返済に充てるべき準備金である公債償還基金の計画外を取崩しなど「特別の財源対策」を行わない収支は172億円の赤字であり、特別の財源対策を169億円行ってもなお3億円の赤字となった。

## (参考1) 一般財源収入の状況

(単位：億円)

	R1 決算	R2			R2-R1	備考
		当初予算	決算	増△減	決算	
一般財源合計	4,443	4,349	4,389	+40	△53	
市税	3,055	2,988	2,959	△28	△96	4年ぶりの減少
うち個人市民税	1,175	1,170	1,172	+2	△2	9年ぶりの減少
うち法人市民税	342	259	268	+8	△75	4年ぶりの減少
うち固定資産税	1,072	1,094	1,087	△7	+15	8年連続増加
うち宿泊税	42	42	13	△29	△29	
府税交付金	346	444	426	△18	+80	
うち配当割交付金	16	15	14	△1	△2	
うち株式等譲渡所得割交付金	9	8	15	+8	+7	
うち地方消費税交付金	263	342	319	△23	+56	消費税率上げの影響
うち法人事業税交付金	-	26	25	△1	+25	税制改正に伴いR2新設
地方交付税等	930	857	859	+2	△71	
徴収猶予特例債	-	-	42	+42	+42	
財政調整基金の取崩し	39	-	4	4	△35	R1：国保財政支援のために取崩し R2：令和2年7月豪雨に伴う道路・河川の災害復旧などのために取崩し
地方譲与税	33	35	34	△1	+0	
減収補てん債	3	-	41	41	+38	
その他	36	26	24	△1	△12	

(注) 億円未満を端数処理しているため、合計が一致しない場合がある。

## (参考2) 特別の財源対策の推移

(単位：億円)

		H28	H29	H30	R1	R2	R3
予算	行政改革推進債	43	48	56	63	51	32
	調整債	-	-	-	-	23	23
	公債償還基金の取崩し	50	99	71	65	119	181
	合計	93	147	127	128	193	236
決算	行政改革推進債	37	44	46	34	33	-
	調整債	-	-	-	-	17	-
	公債償還基金の取崩し	50	69	67	50	119	-
	合計	87	113	113	84	169	-

## 2 特別会計の決算

### (1) 歳出決算規模

会計名	R1		R2		増減	
	億	百万円	億	百万円	億	百万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	5	67	1	91	△ 3	77
国民健康保険事業	1,429	50	1,348	17	△ 81	33
介護保険事業	1,408	15	1,441	00	32	85
後期高齢者医療	199	63	218	65	19	01
中央卸売市場第一市場	43	64	84	08	40	44
中央卸売市場第二市場・と畜場	20	97	7	34	△ 13	63
農業集落排水事業		44		55		11
土地区画整理事業	5	19	2	02	△ 3	17
駐車場事業		47		-	△	47
土地取得	25	50	50	50	25	00
市公債	3,331	92	2,929	74	△ 402	18
市立病院機構病院事業債	23	73	39	74	16	01
<b>特別会計合計</b>	<b>6,494</b>	<b>82</b>	<b>6,123</b>	<b>70</b>	<b>△ 371</b>	<b>11</b>

(注) 百万円未満を端数処理しているため、合計が一致しない場合がある。

### (2) 収支の状況

会計名	R1		R2		増減	
	億	百万円	億	百万円	億	百万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	2	66	4	71	2	05
国民健康保険事業	7	18	35	65	28	47
介護保険事業	15	55	19	15	3	60
後期高齢者医療	7	37	8	12		75
中央卸売市場第一市場	13	86	6	71	△ 7	15
中央卸売市場第二市場・と畜場		-		-		-
農業集落排水事業		-		-		-
土地区画整理事業		-		-		-
駐車場事業		-		-		-
土地取得		-		-		-
市公債		0		0		0
市立病院機構病院事業債		-		-		-
<b>特別会計合計</b>	<b>46</b>	<b>63</b>	<b>74</b>	<b>34</b>	<b>27</b>	<b>72</b>

(注1) 百万円未満を端数処理しているため、合計が一致しない場合がある。

(注2) 数値が0の場合は「-」、数値は存在するが百万円未満の端数処理により1未満となる場合は「0」としている。

歳出の決算規模では、中央卸売市場第一市場特別会計における施設整備費の増により、対前年度比40億44百万円の増となった一方、市公債特別会計が借換債の発行額の減少等により、対前年度比402億18百万円の減となった。

収支の状況では、国民健康保険事業において、高齢化の進展や医療の高度化により一人当たり医療費は増加傾向にあるものの、保険料の徴収率の向上や、府特別調整交付金が想定より確保できたことなどにより、前年度と比べ28億47百万円改善し、35億65百万円の累積黒字となった。

また、中央卸売市場第一市場特別会計においては、施設整備費の増に伴い、前年度と比べ7億15百万円の減となったものの、6億71百万円の累積黒字となった。

### 3 公営企業会計の決算

#### (1) 歳出決算規模

会計名		R1		R2		増減	
		億	百万円	億	百万円	億	百万円
水道事業	収益的支出	274	04	273	75	△	29
	資本的支出	349	04	273	37	△75	67
	計	623	08	547	12	△75	96
公共下水道事業	収益的支出	448	47	471	81	23	34
	資本的支出	411	08	556	13	145	5
	計	859	55	1,027	94	168	39
自動車運送事業	収益的支出	211	48	206	73	△4	75
	資本的支出	30	08	32	99	2	91
	計	241	56	239	72	△1	84
高速鉄道事業	収益的支出	309	97	307	73	△2	24
	資本的支出	440	08	402	14	△37	94
	計	750	05	709	87	△40	18
<b>公営企業会計合計</b>		<b>2,474</b>	<b>24</b>	<b>2,524</b>	<b>65</b>	<b>50</b>	<b>41</b>

(注1) 消費税及び地方消費税抜きの数値である。

(注2) 百万円未満を端数処理しているため、合計が一致しない場合がある。

#### (2) 単年度収支の状況

会計名		R1		R2		増減	
		億	百万円	億	百万円	億	百万円
水道事業	経常損益	49	98	39	01	△10	97
	特別損益		-		-		-
	純損益	49	98	39	01	△10	97
公共下水道事業	経常損益	43	88	30	88	△13	00
	特別損益		-	△19	69	△19	69
	純損益	43	88	11	19	△32	69
自動車運送事業	経常損益	2	00	△48	05	△50	05
	特別損益		-		-		-
	純損益	2	00	△48	05	△50	05
高速鉄道事業	経常損益	23	45	△53	92	△77	37
	特別損益		-		-		-
	純損益	23	45	△53	92	△77	37

(注1) 消費税及び地方消費税抜きの数値である。

(注2) 百万円未満を端数処理しているため、合計が一致しない場合がある。

#### (3) 資金不足比率の状況

会計名	R1	R2	経営健全化基準
高速鉄道事業	-	62.6%	20%

(注1) 「-」は資金不足がないことを示す。

(注2) 他の会計において、資金不足は発生していない。

#### (4) 各公営企業会計の経営状況

##### ア 水道事業

節水型社会の定着による水需要の減少傾向が続く中、新型コロナウイルス感染症の影響によ

り、有収水量は大幅に減少し、水道料金収入は対前年度比 11 億 16 百万円減の 261 億 69 百万円となり、経常収益は対前年度比 11 億 26 百万円減の 312 億 76 百万円となった。

一方、浄水場における一部業務の民間委託化などの民間活力の導入や、企業債残高の削減などにより、人件費・支払利息が減少したものの、配水管の更新等により減価償却費が増加したことなどから、経常費用は対前年度比 29 百万円減にとどまり、273 億 75 百万円となった。

この結果、当年度純損益は 39 億 1 百万円の黒字となった。

今後も、有収水量が減少する厳しい経営環境が続く中、市民生活を支える重要なライフラインである水道を将来にわたって守り続けていくため、「京（みやこ）の水ビジョンーあすをつくるー」及び「中期経営プラン（2018-2022）」に基づき、更なる経営基盤の強化を図りつつ、地震対策や老朽化した水道管の更新等の事業を着実に進めていく。

## イ 公共下水道事業

水道事業と同様、節水型社会の定着による水需要の減少傾向が続く中、新型コロナウイルス感染症の影響により、有収汚水量は大幅に減少し、下水道使用料収入は対前年度比 13 億 85 百万円減の 202 億 27 百万円となり、経常収益は対前年度比 9 億 35 百万円減の 483 億 00 百万円となった。

一方、水環境保全センターにおける一部業務の民間委託などの民間活力の導入や企業債残高の削減などにより、人件費・支払利息が減少したものの、施設の改築更新に伴い減価償却費等が増加したことなどにより、経常費用は対前年度比 3 億 65 百万円増の 452 億 12 百万円となった。

この結果、経常損益は 30 億 88 百万円となったものの、伏見水環境保全センター拡張用地の売却に伴う特別損失 19 億 69 百万円が発生したことにより、当年度純損益は 11 億 19 百万円の黒字となった。

今後も、水道事業と同様、厳しい経営環境が続く中、市民生活を支える重要なライフラインである下水道を将来にわたって守り続けていくため、「京（みやこ）の水ビジョンーあすをつくるー」及び「中期経営プラン（2018-2022）」に基づき、更なる経営基盤の強化を図りつつ、管路や施設の改築更新・耐震化や「雨に強いまちづくり」に向けた雨水幹線の整備等の事業を着実に進めていく。

## ウ 自動車運送事業

新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和 2 年 4 月に「緊急事態宣言」が発令された際には、市バスの御利用 8 割削減を目標に掲げ、減便や運休を実施するなど感染拡大防止に最優先で取り組んできたこともあり、令和 2 年度の 1 日当たりのお客様数は、対前年度比 10 万 9 千人減の 24 万 8 千人となった。これにより、運送収益は、対前年度比 60 億 55 百万円減の 139 億 60 百万円となり、経常収益は対前年度比 54 億 80 百万円減の 158 億 68 百万円となった。

一方、経常費用については、厳しい経営状況を踏まえ、日々の安全運行に直接関わらない混雑対策事業の中止など経費削減に努めたことにより、対前年度比 4 億 75 百万円の減となり、206 億 73 百万円となった。

この結果、当年度純損益は、48億5百万円の赤字となり、平成14年度以来18年ぶりの赤字となった。

今後も、市民の暮らしとまちを支える公共交通として、将来にわたり「市民の足」としての役割をしっかりと果たせるよう、令和3年度中に中長期の経営計画を策定し、安定経営に向けた取組を着実に進めていく。

## エ 高速鉄道事業

新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年4月に「緊急事態宣言」が発令された際には、地下鉄の御利用8割削減を目標に掲げ、毎週金曜日の終電延長の休止や、土休日における一部減便を実施するなど感染拡大防止に最優先で取り組んできたこともあり、令和2年度の1日当たりのお客様数は、対前年度比13万3千人減の26万7千人となった。これにより、運輸収益は、対前年度比88億36百万円減の169億42百万円となり、経常収益は対前年度比79億61百万円減の253億81百万円となった。

一方、経常費用については、厳しい経営状況を踏まえ、日々の安全運行に直接関わらない混雑対策事業の中止などにより経費削減に努めたものの、減価償却費等が増加したことなどにより、対前年度比2億24百万円の減にとどまり、307億73百万円となった。

この結果、当年度純損益は、53億92百万円の赤字となり、平成26年度以来の赤字となるとともに、累積資金不足は371億6百万円と過去最大となり、財政健全化法に基づく経営健全化団体に該当することとなった。

今後も、市民の暮らしとまちを支える公共交通として、将来にわたり「市民の足」としての役割をしっかりと果たせるよう、令和3年度中に中長期の経営計画を策定（議会の議決を経て経営健全化計画として国に報告）し、安定経営に向けた取組を着実に進めていく。

## 4 財政健全化法に基づく健全化判断比率

	R1	R2	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	0.07%	11.25%	20.00%
連結実質赤字比率	-	-	16.25%	30.00%
実質公債費比率	10.4%	11.4%	25.0%	35.0%
将来負担比率	191.1%	193.4%	400.0%	-

（注）黒字の場合、実質赤字比率は「-」となる。

実質赤字比率については、前年度「-」だったものの、令和2年度は一般会計の実質収支が3億円の赤字となったことから、0.07%となった。

連結実質赤字比率については、前年度と同様「-」となっている。

実質公債費比率は、償還を迎える満期一括債の元利償還金の増加等により、前年度から1.0ポイント増の11.4%となった。

将来負担比率は、公債償還基金の計画外の取崩しの増（R1年度50億円→R2年度119億円）及び新型コロナウイルス感染症対策で発行した徴収猶予特例債、調整債の発行が主な要因となり、将来負担額が増加し、前年度から2.3ポイント増の193.4%となった。

20指定都市の比較（8月末時点）では、本市は交付税措置のない市債（地下鉄事業への経営健全化

出資債、退職手当債、行政改革推進債)を他都市よりも多く発行してきたことから、実質公債費比率は高い方から3番目、将来負担比率は最も高くなっている。

## 5 本市財政の現状と今後の財政運営

本市では、国の制度が不十分であった昭和の時代から、福祉、医療、教育、子育て支援など、国や他都市のサービス水準を上回る施策を実施してきた。一方で、こうした施策を維持、継続するために、平成20年度以降の13年間で649億円の事業の見直し、職員数3,500人の削減、年間における人件費の281億円を削減するなど、行財政改革に取り組むとともに、市民生活の豊かさを実現し、担税力の強化につなげるため、京都経済の活性化、文化を基軸としたまちづくりを推進し、コロナ禍前の令和元年度決算においては、市税収入は過去最高の3,055億円を達成するなど、一定の成果を上げてきた。

しかしながら、相次ぐ災害の発生や、地方交付税の大幅な削減などもあり、市の財政は構造的な収支不均衡を解消するに至らず、本市の高い施策水準を維持するために必要な財源を賄いきれない状態が続いている。

今後も、少子高齢化の進展に伴い、社会福祉関連経費は増加する一方で、一般財源収入の大幅な増加を見込むことは厳しい状況であるが、これまで守り続けてきた福祉、教育、子育て支援、安心安全などの施策の理念を守り、持続可能なものとするとともに、市内の中小企業を下支えし、雇用維持・収入確保を図るとともに、未来への希望を持つ方を支え、再チャレンジを支援するという市民生活のセーフティネットとしての役割を確実に果たしていくため、特別の財源対策から脱却し、収支均衡の安定した財政構造を確立することを目指す。

そのために、人件費や投資的経費の抑制、事業の再構築や受益者負担の適正化はもとより、行政の意思決定手続きの効率化、簡素化、迅速化をはじめ、細かな事務改善に至るまで徹底して改革を進めるとともに、社会経済情勢や今後の財政運営に応じて、毎年度、新たな改革に着手、あるいは深掘りを行うなど、聖域なく不断の見直しを行う。

また、改革を進めるうえでは、市民しんぶん等を活用し、本市の厳しい財政状況を分かりやすくお伝えするとともに、行政コストの見える化を更に進め、サービス水準と市民負担のバランスや改革の必要性和将来展望を市民の皆様とも共有し、御理解を得ながら、不退転の決意で、未来のために改革を進める。

## (参 考) 実質市債残高の状況

国が返済に責任を持つ臨時財政対策債を除いた実質的な市債残高については、一般会計が特別の財源対策や徴収猶予特例債の発行などにより前年度比 51 億 57 百万円増の 8,604 億 8 百万円となったものの、全会計合計では、前年度比 10 億 57 百万円減の 1 兆 6,355 億 1 百万円となった。

臨時財政対策債の残高は、前年度比 113 億 40 百万円の増となり、4,984 億 71 百万円となっている。これを含めると、一般会計の市債残高は、前年度比 164 億 96 百万円増の 1 兆 3,588 億 79 百万円、全会計の市債残高は、前年度比 102 億 82 百万円増の 2 兆 1,339 億 71 百万円となった。

市 債 現 在 高 の 推 移		R1		R2		増減	
		金 額	伸び率	金 額	伸び率	金 額	
全会計（臨時財政対策債を除く）		16,365	58	16,355	01	△ 10	57
（臨時財政対策債を含む合計）		(21,236)	(89)	(21,339)	(71)	(102)	(82)
内 訳	一般会計（臨時財政対策債を除く）	8,552	51	8,604	08	51	57
	（臨時財政対策債）	(4,871)	(31)	(4,984)	(71)	(113)	(40)
	（臨時財政対策債を含む一般会計）	(13,423)	(83)	(13,588)	(79)	(164)	(96)
	特 別 会 計	396	98	392	71	△ 4	27
	公 営 企 業 会 計	7,416	08	7,358	22	△ 57	86

（注1）満期一括償還に伴う積立金相当額を除いている。

（注2）百万円未満を端数処理しているため、合計が一致しない場合がある。

### <臨時財政対策債について>

臨時財政対策債は、地方交付税の代わりに国が機械的に配分するもので、自治体において発行額をコントロールできず、近年は臨時財政対策債の残高が増加しており、市会の意見書等を踏まえ、臨時財政対策債の廃止と地方交付税の必要額の確保を国に強く要望している。

### Ⅲ 一般会計収支の特徴

以降の計数は、公債償還基金の計画外の取崩し、行政改革推進債、調整債の「特別の財源対策」を含む数値で記載している。



# 1 歳入決算について

## (1) 歳入合計

歳入では、税制改正や新型コロナウイルス感染症の影響等により、法人市民税や宿泊税などが減少したことにより、市税収入は、前年度に比べ95億57百万円の減となった。

国庫支出金については、政府の経済対策を活用して実施した特別定額給付金に係る国庫支出金の増などにより、前年度に比べ、1,715億56百万円の増となった。

諸収入その他については、新型コロナウイルス感染症の拡大による中小企業の資金ニーズに対応するため、融資制度預託金を増額したこと等により、前年度に比べ、1,453億17百万円の増となった。

これらにより歳入合計は前年度に比べ3,088億64百万円、40.0%の増となっている。

項 目	H30		R1			R2					
	決 算 額		決 算 額	構 成 比		決 算 額	構 成 比	増 減 額	伸 び 率		
	億 百万円		億 百万円	%		億 百万円	%	億 百万円	%		
市 税	2,917	02	3,055	00	39.5	2,959	43	27.4	△95	57	△3.1
地 方 譲 与 税	33	60	33	33	0.4	33	67	0.3		34	1.0
府 税 交 付 金	395	41	345	71	4.5	425	86	3.9	80	15	23.2
地 方 特 例 交 付 金	11	27	13	81	0.2	14	86	0.1	1	06	7.6
幼保無償化に伴う臨時交付金		-	13	12	0.2		-	-	△13	12	皆減
地 方 交 付 税	614	01	598	22	7.7	548	51	5.1	△49	71	△8.3
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	3	44	3	24	0.1	3	48	0.1		24	7.4
国 庫 支 出 金	1,457	10	1,482	84	19.2	3,198	40	29.5	1,715	56	115.7
府 支 出 金	373	24	396	14	5.1	420	69	3.9	24	55	6.2
使 用 料 及 び 手 数 料	193	36	200	79	2.6	179	11	1.6	△21	68	△10.8
諸 収 入 そ の 他	823	76	771	64	10.0	2,224	81	20.6	1,453	17	188.3
市 債	929	44	814	39	10.5	808	04	7.5	△6	35	△0.8
うち臨時財政対策債	435	13	331	81	4.3	310	52	2.9	△21	29	△6.4
うち減収補てん債		51	2	82	0.0	40	88	0.4	38	06	1,349.6
うち退職手当債	11	47		-	-		-	-		-	-
うち徴収猶予特例債		-		-	-	41	78	0.4	41	78	皆増
その他の市債	482	33	479	76	6.2	414	86	4.2	△64	90	△13.5
合 計	7,751	64	7,728	23	100.0	10,816	87	100.0	3,088	64	40.0

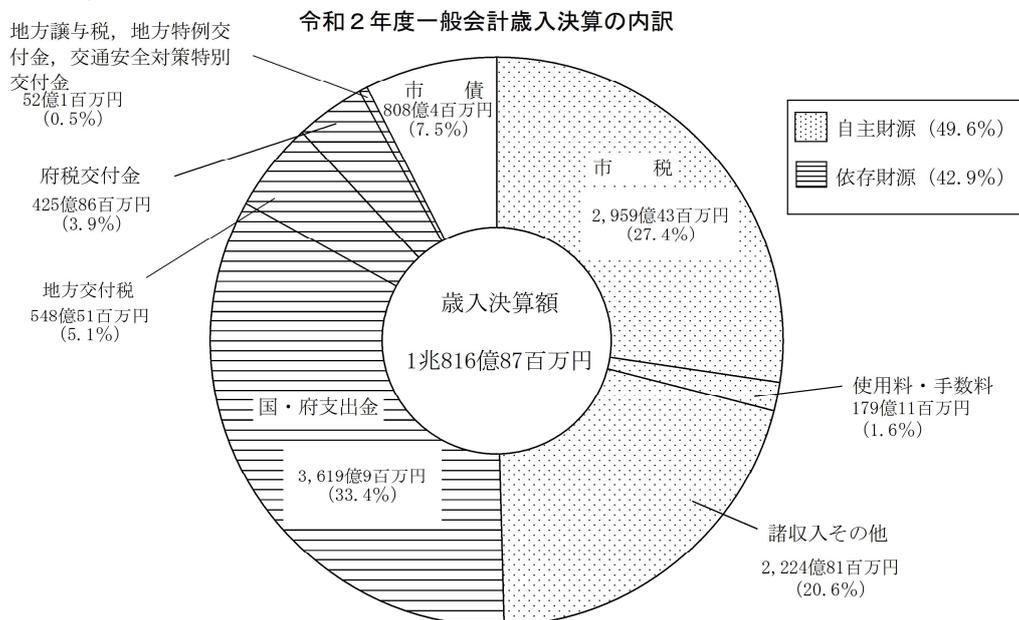
(再掲)

地方交付税及び臨時財政対策債	1,049	14	930	03	12.0	859	03	7.9	△71	00	△7.6
----------------	-------	----	-----	----	------	-----	----	-----	-----	----	------

(注1) 数値が0の場合は「-」としている。

(注2) 百万円未満を端数処理しているため、合計が一致しない場合がある。

(注3) 府税交付金には、平成26年4月からの消費税率引上げに伴う地方消費税交付金の増(30年度：109億円、元年度：105億円、2年度163億円)を含む。この増収分については、その全額を社会保障の維持と更なる充実のために活用



## (2) 市税収入

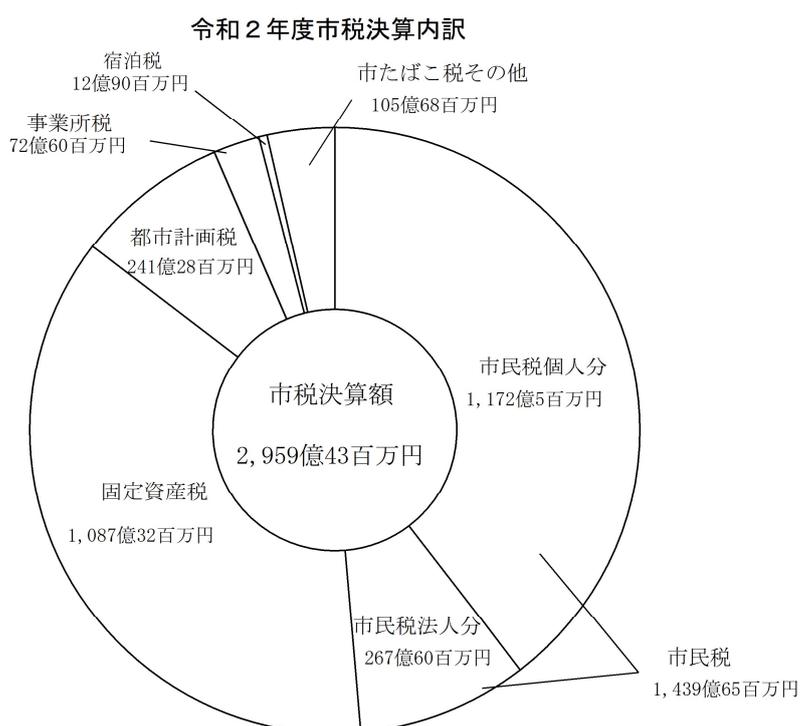
固定資産税は、新築家屋の増加等により対前年度比15億18百万円増となった。一方で、法人市民税は、税制改正による税率引下げの影響等により対前年度比74億76百万円減少したほか、宿泊税は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、宿泊者数が減少したことにより対前年度比29億11百万円減となるなど、市税収入は、対前年度比95億57百万円減の2,959億43百万円となり、4年ぶりに減少に転じた。

また、徴収率は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた納税者に対する「徴収猶予の特例制度」の新設に伴い、32億42百万円を令和3年度へ繰り越したことにより、前年度から1.0ポイント減の97.9%となった。

なお、「徴収猶予の特例制度」の影響を除いた徴収率は99.0%となり、コロナ禍の厳しい状況においても、市民の皆様への御理解を得るとともに、市税収入確保推進本部の下、職員が一丸となって創意工夫を進め、過去最高の徴収率であった平成30年度並みの徴収率を維持した。

項 目	平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	決算額 億 百万円	伸び率 %		決算額 億 百万円	増減額 億 百万円	伸び率 %	決算額 億 百万円	増減額 億 百万円	伸び率 %
<b>市 税 合 計</b>	<b>2,917 02</b>	<b>14.1</b>		<b>3,055 00</b>	<b>137 98</b>	<b>4.7</b>	<b>2,959 43</b>	<b>△ 95 57</b>	<b>△ 3.1</b>
税 目 別 内 訳	市 民 税	1,435 45	30.1	1,516 86	81 41	5.7	1,439 65	△ 77 21	△ 5.1
	個人分	1,106 63	30.4	1,174 50	67 87	6.1	1,172 05	△ 2 45	△ 0.2
	法人分	328 82	29.0	342 36	13 54	4.1	267 60	△ 74 76	△ 21.8
	固 定 資 産 税	1,049 38	0.9	1,072 14	22 76	2.2	1,087 32	15 18	1.4
	都 市 計 画 税	233 27	1.2	238 21	4 94	2.1	241 28	3 07	1.3
	事 業 所 税	73 80	1.0	74 98	1 18	1.6	72 60	△ 2 38	△ 3.2
	軽 自 動 車 税	17 78	2.8	18 42	64	3.6	20 08	1 66	9.0
	市 た ば こ 税	90 94	△ 0.7	91 37	43	0.5	85 00	△ 6 37	△ 7.0
	入 湯 税	1 02	△ 3.2	1 01	△ 1	△ 1.3	60	△ 41	△ 40.6
	宿 泊 税	15 38	皆増	42 01	26 63	173.1	12 90	△ 29 11	△ 69.3
市 税 徴 収 率	99.0%			98.9%			97.9%		

(注) 百万円未満を端数処理しているため、合計が一致しない場合がある。



## 2 歳出決算について

### (1) 行政目的別決算

新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受ける中小企業等を支援するための融資制度預託金の増等により、産業経済費が前年度に比べ1,511億58百万円の増となった。

また、令和2年4月に新型インフルエンザ等対策特別措置法の緊急事態宣言が全国に拡大されたことに伴い、家計への支援を行うため、一人当たり10万円を給付した特別定額給付金に係る事業費の増等により、総務費その他の決算額が前年度に比べ1,346億98百万円の増となった。

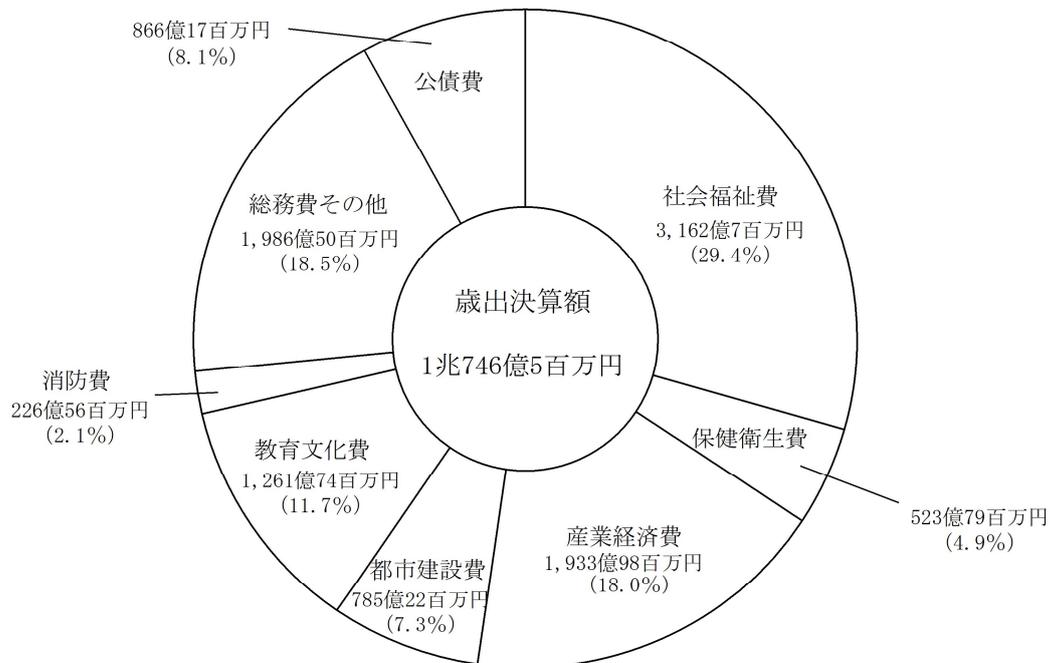
これらにより、歳出合計は前年度に比べ3,041億11百万円、39.5%の増となっている。

#### <行政目的別決算額>

項 目	H30		R1			R2					
	経 費		経 費		構成比	経 費		構成比	増 減 額		伸び率
	億	百万円	億	百万円	%	億	百万円	%	億	百万円	%
社 会 福 祉 費	2,931	36	3,033	82	39.4	3,162	07	29.4	128	26	4.2
保 健 衛 生 費	609	16	519	55	6.8	523	79	4.9	4	24	0.8
産 業 経 済 費	426	23	422	40	5.5	1,933	98	18.0	1,511	58	著増
都 市 建 設 費	779	31	719	44	9.3	785	22	7.3	65	78	9.1
教 育 文 化 費	1,265	78	1,286	38	16.7	1,261	74	11.7	△24	64	△1.9
消 防 費	226	23	217	76	2.8	226	56	2.1	8	80	4.0
総 務 費 そ の 他	618	02	639	52	8.3	1,986	50	18.5	1,346	98	著増
公 債 費	863	16	866	06	11.2	866	17	8.1		12	-
合 計	7,719	26	7,704	94	100.0	10,746	05	100.0	3,041	11	39.5

(注) 百万円未満を端数処理しているため、合計が一致しない場合がある。

令和2年度一般会計決算行政目的別内訳



## (2) 性質別決算

新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受ける中小企業等を支援するための融資制度預託金の増額や、一人当たり10万円を給付した特別定額給付金に係る事業費の増等により、消費的経費が前年度に比べ3,117億25百万円の増となっている。また、障害者総合支援費や保育所運営費の増等により、扶助費は引き続き増加傾向にある。

一方で、京都市京セラ美術館の再整備事業の終了等により、投資的経費が前年度に比べ93億28百万円の減、ネーミングライツ収入を財源とした美術館基金への積立の終了等により、積立金が前年度に比べ24億93百万円の減となっている。

### <性質別決算額>

項 目	H30		R1			R2					
	経 費		経 費		構成比	経 費		構成比	増 減 額		伸び率
	億	百万円	億	百万円	%	億	百万円	%	億	百万円	%
消 費 的 経 費	5,190	44	5,193	38	67.4	8,310	62	77.3	3,117	25	60.0
給 与 費	1,668	34	1,646	61	21.4	1,627	55	15.1	△19	05	△1.2
うち退職手当	147	10	134	00	1.7	120	10	1.1	△13	90	△10.4
扶 助 費	2,062	99	2,110	12	27.4	2,175	41	20.2	65	28	3.1
物 件 費 そ の 他	1,459	11	1,436	65	18.6	4,507	66	42.0	3,071	02	著増
投 資 的 経 費	830	25	785	66	10.2	692	38	6.5	△93	28	△11.9
公 債 費	856	98	859	88	11.1	860	24	8.0		36	-
積 立 金	60	98	66	98	0.9	42	05	0.4	△24	93	△37.2
繰 出 金	780	61	799	05	10.4	840	75	7.8	41	71	5.2
合 計	7,719	26	7,704	94	100.0	10,746	05	100.0	3,041	11	39.5

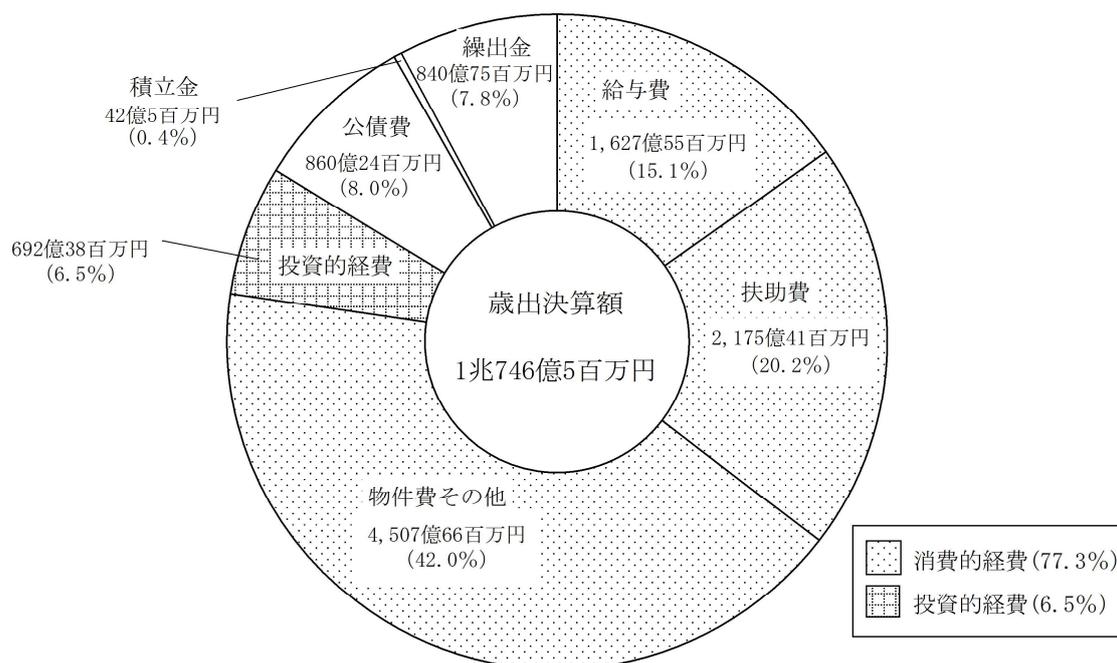
(参考)

義 務 的 経 費	4,588	31	4,616	61	59.9	4,663	20	43.4	46	59	1.0
-----------	-------	----	-------	----	------	-------	----	------	----	----	-----

(注1) 義務的経費は、給与費、扶助費及び公債費の合計

(注2) 百万円未満を端数処理しているため、合計が一致しない場合がある。

令和2年度一般会計決算経費性質別内訳



#### IV 各局決算額及び主要施策の概要

保健福祉局 . . . 26	行 財 政 局 . . . 124
子ども若者はぐくみ局 . . . 42	総合企画局 . . . 132
環境政策局 . . . 53	市会事務局 . . . 140
産業観光局 . . . 63	選挙管理委員会事務局 . . . 143
都市計画局 . . . 78	監査事務局 . . . 146
建 設 局 . . . 87	人事委員会事務局 . . . 149
教育委員会 . . . 95	会 計 室 . . . 152
文化市民局 . . . 106	上下水道局 . . . 155
消 防 局 . . . 119	交 通 局 . . . 158

(注) 各局決算額における歳入については、市税、地方交付税、市債等は、計上されていない。

## 保健福祉局決算の概要

### 1 決算総括

令和2年1月末に本市初の感染者が発生して以降、市民生活の脅威となっている新型コロナウイルス感染症に対し、数次にわたり補正予算で感染防止対策や市民生活を支えるための必要な予算を確保し、市民のいのちと健康を守り、コロナ禍での暮らしを支えるとともに、感染リスクを抱えながらも、最前線で市民生活を支えていただいている医療機関や社会福祉施設等への支援にも取り組んだ。

同時に、コロナ禍にあっても、SDGsが掲げる「すべての人に健康と福祉を」や「誰一人取り残さない」といった目標の実現に向けて、「保健」「福祉」「医療」の各分野の取組を推進し、フレイル対策や再犯防止推進など、健康長寿のまちづくりや共生社会の実現に向けた取組を進めた。

本市の危機的な財政状況の下、各施策の実施に当たっては、市民の皆様からの御理解を得ながら必要な見直しを行いつつ、新型コロナウイルス感染症や少子長寿化の進展など保健福祉行政を取り巻く状況を踏まえ、「保健」「福祉」「医療」の連携を一層推進し、「市民のための仕事」を進めていく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 「いのち」と「暮らし」

～コロナ禍において、すべての市民の皆様のかげがえのない「いのち」と、年齢や障害の有無に関わらない、いきいきとした「暮らし」を守ります～

取組名	実績
雇用情勢の悪化を契機とする社会福祉施設の担い手確保対策	・新型コロナウイルス感染症に伴う経済情勢の悪化により失業者等が増加していることから、早期の再就職につなげるとともに、本市社会福祉施設の担い手確保に資するよう、社会福祉施設に採用された方に対し、就労継続奨励金（介護保険施設 128 名、障害者福祉施設等 56 名）及び就労定着支援金（介護保険施設 75 名、障害者福祉施設等 30 名）を支給
ウィズコロナ社会における安心安全な社会福祉施設的环境整備事業	・介護保険・障害者福祉施設におけるオンライン面会等の環境整備支援として、Wi-Fi 環境の整備費を助成（介護保険施設 116 件、障害者福祉施設 3 件） ・夜間の直接介護の時間短縮など、介護現場の負担軽減を図り、介護の担い手確保に資するよう、利用者の就寝時の状態をモニタリングできる見守りセンサーの導入経費を助成（介護保険施設 92 件）
障害者就労支援施設利用者への工賃支援	・新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少により工賃の支払いが困難になった就労継続支援 B 型事業所に対し、減少した工賃相当額を助成（94 件）

取組名	実績
自殺防止に関する相談体制の強化と相談環境への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症による影響から、失業や休業等による自殺を未然に防止するため、これまでから実施している相談電話「自死遺族・自殺予防こころの相談電話～きょう こころ ほっとでんわ～」を、令和2年8月から、土日祝含む毎日24時間に拡充（相談件数：3,829件）</li> <li>・相談電話をはじめ、自殺対策に関連した相談窓口情報の周知を強化するため、検索連動型広告（インターネット）やSNSを活用した相談窓口の情報発信を充実（2回/年→4回/年）</li> </ul>
生活困窮者等に対する相談体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う生活福祉資金（緊急小口資金及び総合支援資金）の特例貸付や住居確保給付金の相談・申請等に対応するため、生活困窮者自立相談支援員を令和2年5月に3名、令和2年8月に2名（うち1名は家計改善支援員）増員し、相談体制を拡充</li> </ul>
新型コロナウイルス感染症検査体制・保健所体制の強化等（入院患者受入医療機関への支援金等含む）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休日・夜間など受診できる医療機関がない場合に備え、従前の電話相談窓口の後継となる「きょうと新型コロナ医療相談センター」を府市協調で設置</li> <li>・検査体制について、民間検査機関の活用や検査が可能な協力医療機関の拡充をはじめ、京都府及び京都府医師会と連携し、医師が必要と判断した検査を着実に実施できる体制を構築</li> <li>・感染範囲の特定と更なる感染拡大を抑止するため、民間保健師の活用や保健師の増員、他部署からの応援等により、保健所体制を強化し、徹底した積極的疫学調査を実施</li> <li>・京都大学医学部附属病院との包括連携協定に基づく「高齢者施設検疫モデル」を拡充し、高齢者施設職員の研修指導、入所者・家族への啓発等の感染防止対策に加え、施設職員等に対するPCR検査を定期的実施</li> <li>・医療提供環境の維持・確保に資するため、帰国者・接触者外来の設置や入院患者の受入れを行う医療機関、年末年始期間中における発熱患者等の外来診療や検査に御協力いただいた医療機関に対して、支援金を支給</li> </ul>
医療機関・社会福祉施設への「支え合い支援金」の創設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染が拡大する状況下において、感染リスクを抱えながらも、市民生活の維持に御尽力いただいている医療機関及び社会福祉施設約5,200施設に対して、支援金を支給</li> </ul>
医療、介護等の統合データ分析事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の健康課題をより深く把握し、本市施策の企画立案に資するエビデンスの収集を図り、効果的な取組を進めていくため、本市が保有する医療レセプト、健診結果、介護レセプト等の統合データの分析を実施（令和2年度の分析テーマ：後期高齢者の大腿骨近位部骨折）</li> </ul>
フレイル対策モデル事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東山区に加え、左京区及び右京区においても、自主的に介護予防の活動に取り組むグループ等に対して、管理栄養士等の医療専門職連携による改善プログラムの提供を行う等、総合的なフレイル対策の取組を推進</li> </ul>

## (2) 共生社会の実現に向けた取組の推進

～世代や分野を超えて、すべての人々や団体が、地域、くらし、生きがいを共に創り、高めることができる「地域共生社会」の実現に向けた取組を推進します～

取組名	実績
伝福連携推進等事業所整備助成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある方の就労の場の拡大と工賃向上、伝統産業の技術継承と後継者確保を目指し、伝統産業製品の製作工程において、障害者就労に取り組む西陣工房に対して整備費を助成するとともに定員を拡充(就労継続支援B型定員20名→40名、生活介護定員10名)</li> </ul>
地域リハビリテーション推進センター、こころの健康増進センター及び児童福祉センターの一体化整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度から実施している基本設計・実施設計が完了し、建築予定地の既存施設建物の地上部解体工事を実施</li> <li>・令和3年度からは土壌汚染対策工事、地下部解体工事及び新築工事着手を予定</li> </ul>
発達障害児者地域支援サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要支援者が切れ目のない支援を受けられるよう、本人情報を集約する「個別支援ファイル」を導入し、令和2年8月から配布を開始するとともに、保護者向けの活用説明会を実施(3回)</li> <li>・市内の障害福祉サービス事業所に対し、研修やアセスメントに基づいた支援を考える機会を提供する施設コンサルテーションを実施(7箇所)</li> </ul>
ひきこもり支援の充実(子ども若者はぐくみ局共管)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健福祉センターの各課・室が主体的に関わってもなお制度の狭間となるひきこもり状態にある方や家族に伴走型の支援を行う「よりそい支援員」を配置</li> </ul>
地域再犯防止推進モデル事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法務省のモデル事業において、若年女性に対する生活・就労等の寄り添い支援(支援者数:12名)や居場所づくり等を実施</li> <li>・犯罪等をした人が施設出所後に相談できる窓口等を紹介したハンドブック「つなぐ つながる」を矯正施設や保護観察の現場等を通じて対象者に配布(566部)</li> <li>・京都市再犯防止推進計画を策定(令和3年3月)</li> </ul>

(単位:千円)

### 3 保健福祉局所管の決算額

#### (1) 一般会計

##### ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
分担金及び負担金	1,255,107	1,099,534	-	155,573
使用料及び手数料	1,181,000	1,003,322	-	177,678
国庫支出金	88,233,278	83,400,708	812,122	4,020,448
府支出金	22,484,077	21,154,128	289,180	1,040,769
財産収入	176,157	178,665	-	△ 2,508
寄附金	6,700	11,368	-	△ 4,668
繰入金	946,907	918,363	-	28,544
諸収入	3,398,630	2,636,056	-	762,574
計	117,681,856	110,402,144	1,101,302	6,178,410

##### イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
保健福祉費	226,966,200	218,306,344	1,353,000	7,306,856
保健福祉総務費	29,179,003	28,146,525	544,200	488,278
生活保護費	73,999,733	72,604,724	-	1,395,009
障害者福祉費	58,063,912	56,798,349	-	1,265,563
老人福祉費	50,699,861	49,537,189	43,800	1,118,872
保健費	3,347,261	3,137,908	-	209,353
予防費	9,743,003	6,470,666	765,000	2,507,337
生活衛生費	664,062	592,057	-	72,005
保健福祉施設整備費	1,269,365	1,018,926	-	250,439

#### (2) 国民健康保険事業特別会計

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
歳入	141,092,000	138,382,573	-	2,709,427
歳出	141,092,000	134,817,148	-	6,274,852

#### (3) 介護保険事業特別会計

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
歳入	149,227,000	146,015,415	-	3,211,585
歳出	149,227,000	144,100,346	-	5,126,654

#### (4) 後期高齢者医療特別会計

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
歳入	22,646,000	22,676,708	-	△ 30,708
歳出	22,646,000	21,864,722	-	781,278

(5)京都市立病院機構病院事業債特別会計

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
歳入	4,741,000	3,973,588	-	767,412
歳出	4,741,000	3,973,588	-	767,412

※歳入における翌年度繰越額は、未収入特定財源である。

4 保健福祉局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	214,335,000 (12,631,200)	226,966,200	218,306,344	7,306,856 (1,353,000)
	特別会計合計	314,237,000 (3,469,000)	317,706,000	304,755,804	12,950,196
(1 健康長寿推進)		57,701,553 (1,272,949)	58,974,502	57,048,164	1,493,038 (433,300)
健康増進対策	健康長寿のまち・京都推進プロジェクト	31,742	31,742	25,059	6,683
	がん対策	486,191 (△ 15,583)	470,608	433,975	36,633
	生活習慣病予防対策 受動喫煙防止対策事業	74,548 (△ 817)	73,731	70,863	2,868
	食育推進事業	12,541 (△ 427)	12,114	6,259	5,855
	健康増進センター運営 利用キャンセルに伴う利用料の還付 一時閉鎖期間中の維持管理経費	58,798 (15,200)	73,998	73,214	784
	医療、介護等の統合データ分析事業	15,000	15,000	14,368	632
	障害者歯科診療促進調査研究事業	500	500	299	201
	保健福祉センターでの健診業務等における新型コ ロナウイルス感染症対策	- (3,000)	3,000	2,986	14
生きがい・社会 参加	老人福祉センター等運営 老人福祉センター 17か所 老人保養センター	257,428 (886)	258,314	255,399	2,915
	すこやかクラブ京都（老人クラブ）助成	76,153 (△ 3,211)	72,942	71,287	1,655
	シルバー人材センター運営助成	51,735	51,735	51,734	1
	全国健康福祉祭派遣 岐阜大会	15,693 (△ 2,818)	12,875	3,229	9,646
	高齢者市バス、地下鉄等乗車証交付	6,007,975 (△ 623)	6,007,352	5,986,286	21,066
在宅福祉施策	ひとり暮らし高齢者等日常生活用具給付	8,980	8,980	6,072	2,908
	緊急通報システム設置、維持 対象者 ひとり暮らしで、身体病弱な高齢者（ 65歳以上）など 新規受付台数 379台	92,551 (70)	92,621	84,672	7,949
	長寿すこやかセンター運営	166,765 (19)	166,784	157,472	9,312
	成年後見制度の推進	37,165	37,165	35,599	1,566
	高齢外国籍市民福祉給付金支給事業	6,936	6,936	6,154	782
	～地域で気づき・つなぎ・支える～認知症総合支 援事業	5,592	5,592	3,343	2,249
	認知症疾患医療センター運営事業	3,621	3,621	3,621	-

(保健福祉局－1)

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
介護基盤等整備	<p>特別養護老人ホーム整備助成 広域型 (増床) 1か所 &lt;新規&gt; 「洛東園」 定員 50人→56人 場所 東山区本町</p> <p>(継続) 3か所 「御陵洛東園」 定員 100人 場所 山科区御陵岡町 (養護老人ホーム50人併設) 「すないの家 太秦」 定員 120人 場所 右京区常盤森町 「大枝美郷」 定員 100人 場所 西京区大枝西長町 (短期入所10人併設)</p> <p>地域密着型 (新設) 1か所 &lt;新規&gt; 「総合福祉施設ふなおか(仮称)」 定員 29人(短期入所10人併設) (小規模多機能型居宅介護拠点併設) 場所 北区紫野花ノ坊町</p> <p>(増床) 1か所 &lt;新規&gt; 「おんまえどおり」 定員 22人→23人 場所 上京区天満屋町</p> <p>小規模多機能型居宅介護拠点整備助成 (新設) 2か所 &lt;新規&gt; 「かんたき北山」 場所 北区上賀茂松本町 「総合福祉施設ふなおか(仮称)」 (地域密着型特別養護老人ホーム29人併設) 場所 北区紫野花ノ坊町</p> <p>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所開設準備助成 (新設) 6か所 &lt;新規&gt; 「ひだまりの家 小野」 場所 山科区小野荘司町 「くっつけ七彩の家」 場所 西京区大枝北沓掛町 「東高瀬川センター」 場所 伏見区北端町 「春日丘センター」 場所 伏見区醍醐辰巳町 「こもれびの家」 場所 伏見区日野西風呂町 「城南ホーム」 場所 伏見区竹田中内畑町</p>	<p>1,125,870 (△77,280)</p> <p>41,200 (35,280)</p> <p>42,000 (42,000)</p>	<p>1,048,590</p> <p>76,480</p> <p>84,000</p>	<p>505,303</p> <p>51,735</p> <p>84,000</p>	<p>224,083 (319,204)</p> <p>49 (24,696)</p> <p>-</p>

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	特別養護老人ホーム多床室のプライバシー保護のための改修支援 1 か所 「洛東園」 場所 東山区本町	35,300	35,300	-	(35,300)
	介護療養病床の介護医療院への転換補助	29,400	29,400	24,364	5,036
	高齢者福祉施設非常用自家発電設備整備助成 〈新 規〉	(50,200)	50,200	38,836	(10,300)
	社会福祉施設の多床室の個室化支援等（高齢者施設分） 〈新 規〉	(266,000)	266,000	263,207	2,793
介護保険関連施策	介護保険事業特別会計繰出金	23,826,000 (△ 1,000)	23,825,000	23,157,944	667,056
	認知症高齢者等措置	11,696	11,696	7,721	3,975
	介護の担い手確保対策事業 〈新 規〉	5,300 (△ 202)	5,098	5,000	98
	新型コロナウイルス感染症対策 介護施設等サービス継続支援事業 社会福祉施設等における感染拡大防止対策（高齢者施設分） 要介護認定の専従訪問調査員への慰労金支給 介護保険施設等職員向け研修の実施 介護認定審査会における感染症対策 雇用情勢の悪化を契機とする社会福祉施設の担い手確保対策（介護保険施設分） ウィズコロナ社会における安心安全な社会福祉施設の環境整備事業（介護保険施設分） 介護施設における職員間の情報共有のためのインカム等導入支援	(601,902)	601,902	534,021	(43,800)
入 所 施 設	養護老人ホーム措置費	2,280,846 (45)	2,280,891	2,158,485	122,406
	ケアハウス事務費補助 1 3 か所	403,990 (△ 7,049)	396,941	396,710	231
	民間社会福祉施設単費援護 (△ 274)	38,775	38,501	37,157	1,344
後期高齢者医療 その他	後期高齢者医療特別会計繰出金 窓口の混雑解消に係る郵送対応等 〈新 規〉	4,455,000 (43,000)	4,498,000	4,457,110	40,890
	後期高齢者医療広域連合負担金	16,392,003 (334,709)	16,726,712	16,726,711	1
	後期高齢者歯科健康診査「7 5 歳お口の健診事業」	3,700	3,700	2,329	1,371
	老人医療費支給事業	333,488 (21,645)	355,133	297,347	57,786
(2 介護保険事業 特別会計)	保険給付費 134,166,442 地域支援事業費 6,500,480 介護予防・日常生活支援総合事業 フレイル対策モデル事業 包括的支援事業・任意事業 介護サービス事業所等連絡会開催支援事業 〈新 規〉	148,808,000 (419,000)	149,227,000	144,100,346	5,126,654

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
(3 後期高齢者医療特別会計)	介護給付費準備基金積立金 1,674 事務費など 3,431,750  平成30年度から令和2年度までの第1号被保険者の保険料 (基準額) 79,200円/年(6,600円/月)  新型コロナウイルス感染症の影響に伴う介護保険料の減免 <新規>				
	一般会計からの繰入金	23,826,000 (△1,000)	23,825,000	23,157,944	667,056
	後期高齢者医療広域連合納付金 21,510,968 事務費など 353,754 窓口の混雑解消に係る郵送対応等 <新規>  令和2年度及び3年度の1人当たり保険料 85,951円 被保険者均等割 53,110円 所得割 令和元年中基準総所得金額×9.98 /100 最高限度額 640,000円  新型コロナウイルス感染症の影響に伴う後期高齢者医療保険料の減免 <新規>	22,628,000 (18,000)	22,646,000	21,864,722	781,278
	一般会計からの繰入金	4,455,000 (43,000)	4,498,000	4,457,110	40,890
(4 障害者福祉)		58,599,329 (1,955,978)	60,555,307	59,089,005	1,421,102 (45,200)
障害者自立支援給付	介護給付費・訓練等給付費 補装具交付・修理・貸与 障害児・者に対する補装具の交付・修理・貸与  自立支援医療 更生医療、精神通院医療など  障害児・者福祉サービス利用支援策「新京都方式」 サービス利用者の負担軽減策など  民間社会福祉施設単費援護  障害者総合支援法施行事務費 障害支援区分認定事務費、サービス支給決定事務費など  障害福祉分野におけるロボット等の導入支援事業 <新規>	34,100,015 (1,767,970) 349,738 (9,807)  9,028,298 (△20,884)  228,366 (3,910)  193,956 (274) 563,803 (35,000)  6,000	35,867,985  359,545  9,007,414  232,276  194,230 598,803 6,000	35,611,517  359,544  8,607,955  230,454  181,765 569,589 4,551	256,468  1  399,459  1,822  12,465 29,214 1,449

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	障害者生活介護事業所等整備助成 <新 規> 生活介護事業所 (新設) 1 か所 「すずしろ」 定員 20 人 場所 西京区嵐山上海道町	149,100 (32,590)	181,690	122,390	22,100 (37,200)
	共同生活援助事業所 (新設) 3 か所 「グループホームりずむ」 定員 7 人 (短期入所 3 人併設) 場所 北区小山西玄以町 「ステイウィズ (仮称)」 定員 7 人 (短期入所 3 人併設) 場所 中京区壬生淵田町 「ホームあらしやま」 定員 20 人 (短期入所 2 人併設) 場所 西京区嵐山上海道町				
	伝福連携推進等事業所整備助成 <新 規> (新設) 1 か所 「西陣工房」(移転新築及び耐震化) 定員 40 人 (就労継続支援 B 型事業所) 10 人 (生活介護事業所) 場所 北区大將軍東鷹司町	218,000 (5,410)	223,410	223,400	10
	社会福祉施設の多床室の個室化支援等 (障害者施設分) <新 規>	- (49,000)	49,000	30,630	10,370 (8,000)
	地域リハビリテーション推進センター運営	160,536 (△ 131)	160,405	148,260	12,145
	京都ライトハウス運営	129,984	129,984	129,984	0
	地域リハビリテーション推進センター、こころの健康増進センター及び児童福祉センターの一体化整備事業	568,150 (15,000)	583,150	507,224	75,926
	新型コロナウイルス感染症対策 <新 規> 障害福祉サービス等事業所サービス継続支援事業 社会福祉施設等における感染拡大防止対策 (障害者施設分) 障害者就労支援事業所におけるテレワーク等導入支援事業 障害福祉分野の ICT 導入モデル事業 障害者就労支援施設利用者への工賃支援 窓口の混雑解消に係る郵送対応等 就労継続支援事業所に対する生産活動活性化支援 雇用情勢の悪化を契機とする社会福祉施設の担い手確保対策 (障害者施設分) ウィズコロナ社会における安心安全な社会福祉施設の環境整備事業 (障害者施設分)	- (188,000)	188,000	146,318	41,682
障害者地域生活支援事業	移動支援事業 移動が困難な障害児・者に対する外出のための支援	1,364,255 (△ 152,000)	1,212,255	1,139,939	72,316
	地域活動支援センター運営 創作的活動・機能訓練・社会適応訓練の機会の提供など	57,699	57,699	52,754	4,945

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	訪問入浴利用助成	86,171	89,405	89,404	1
	障害者地域生活支援センター運営 15か所	(3,234) 409,258	409,258	408,695	563
	障害者24時間相談体制等構築事業	15,898	15,898	15,742	156
	日常生活用具給付 障害児・者に対する日常生活用具の給付	445,816	445,816	423,478	22,338
	障害者権利擁護推進事業	49,035 (3,933)	52,968	52,555	413
	身体障害者社会参加促進事業	94,281	94,281	83,691	10,590
	在宅心身障害児・者療育支援事業	18,917	18,917	14,888	4,029
	発達障害者支援センター運営 発達障害児者地域支援サポート事業 <新規>	91,433	91,433	91,035	398
精神障害者保健 福祉施策	こころの健康増進センター運営	29,575 (△ 625)	28,950	23,951	4,999
	こころのふれあい交流サロン運営	48,095	48,095	47,870	225
	命の大切さと生きる勇気・力を取り戻すための支 援の充実 自殺防止に関する相談体制の強化と相談環境への 支援 <充 実>	15,860 (19,000)	34,860	31,588	3,272
	こころのサポート地域活動助成事業	17,064	17,064	16,465	599
在宅福祉施策	重度心身障害者医療費支給事業	2,337,536	2,337,536	2,190,593	146,943
	重度障害老人健康管理費支給事業	1,278,959	1,278,959	1,252,189	26,770
	精神医療対策 指定医の診察, 患者移送, 適正医療確保, 休日医 療体制確保	59,780	59,780	56,788	2,992
	精神科救急医療システム運営	91,724 (192)	91,916	91,897	19
	いきいきハウジングリフォーム	21,899	21,899	16,895	5,004
	重度障害者タクシー料金助成	165,420	165,420	134,924	30,496
	特別障害者手当	794,370	794,370	777,974	16,396
	外国籍市民重度障害者特別給付金支給事業	12,476	12,476	10,939	1,537
	心身障害者扶養共済事業	596,071	596,071	586,603	9,468
	身体障害者等市バス, 地下鉄等無料化	1,330,547	1,330,547	1,292,130	38,417
社会参加促進	障害者スポーツセンター運営 利用キャンセルに伴う利用料の還付 <新規>	196,956 (400)	197,356	191,193	6,163
	障害者教養文化・体育会館運営 利用キャンセルに伴う利用料の還付 <新規>	22,106 (400)	22,506	22,179	327
	障害者スポーツ振興 東京2020パラリンピック記念事業 <新規>	46,713 (△ 10,370)	36,343	9,416	26,927

(保健福祉局一6)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	「障害者芸術」の活性化を契機とした新たな文化芸術の魅力発信事業	4,365	4,365	4,365	-
	障害者就労支援推進事業	60,420	58,720	53,032	5,688
	京都らしい農福連携推進事業 <新規>	(△ 1,700) 2,500	2,500	2,500	-
難 病 対 策	特定医療費支給事業	2,861,749	2,869,119	2,779,997	89,122
		(7,370)			
(5 生活保護)		70,801,165	73,788,465	72,402,865	1,385,600
		(2,987,300)			
生 活 保 護	生活保護扶助費	69,534,000	71,210,000	70,047,846	1,162,154
		(1,676,000)			
	生活保護等自立支援事業	286,901	1,429,901	1,330,010	99,891
	ひきこもり支援の充実 <新規>	(1,143,000)			
	住居確保給付金支給事業 <充実>				
	生活困窮者等に対する相談体制の強化 <充実>				
	中央保護所等運営	117,824	117,824	117,824	-
	ホームレス自立支援事業	244,261	318,261	227,119	91,142
	生活再建一時宿泊事業等の実施 <新規>	(74,000)			
	中国残留邦人支援事業	290,556	290,556	284,971	5,585
	新型コロナウイルス感染症対策	-	5,100	3,309	1,791
	保護施設等衛生管理支援事業	(5,100)			
	窓口の混雑解消に係る郵送対応等				
(6 保健衛生対策)		7,278,981	12,976,826	9,539,911	2,671,915
		(5,697,845)			(765,000)
医 療 対 策	急病診療所運営	451,899	468,116	415,180	52,936
	内科, 小児科, 耳鼻咽喉科, 眼科, 歯科	(16,217)			
	休日・夜間救急患者受入体制確保	67,704	67,704	67,216	488
	夜間, 日祝日, 年末年始の空床確保				
	看護師等養成所運営助成	52,366	52,366	52,366	-
	看護師確保対策事業	29,098	29,098	24,005	5,093
	医務, 薬務許可, 監視指導	12,220	11,780	9,235	2,545
		(△ 440)			
	市立病院機構運営費交付金	1,671,000	1,671,000	1,667,120	3,880
	(内訳)				
	市立病院分	1,465,000	1,465,000	1,461,842	3,158
	感染症・結核医療負担金	146,002	146,002	192,039	△46,037
	救急医療負担金	291,520	291,520	227,198	64,322
	保健衛生行政負担金	35,369	35,369	33,558	1,811
	高度医療負担金	191,236	191,236	211,333	△20,097
	企業債元利償還金負担金	778,223	778,223	776,410	1,813
	運営費交付金	22,650	22,650	21,304	1,346
	京北病院分	206,000	206,000	205,278	722
	へき地医療負担金	5,836	5,836	4,270	1,566
	救急医療負担金	41,714	41,714	34,734	6,980

(保健福祉局一七)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A)	予算現額	決算額(D)	不用額
		(増減額(B))	(C=A+B)		(F=C-D-E)
		千円	千円	千円	千円
	特殊医療負担金	13,128	13,128	13,026	102
	企業債元利償還金負担金	38,546	38,546	38,107	439
	不採算地区病院負担金	100,702	100,702	109,350	△8,648
	医師確保対策負担金	574	574	573	1
	運営費交付金	5,500	5,500	5,218	282
感染症予防対策	予防接種 ロタウイルスワクチン定期接種の実施 <新規> 新型コロナウイルスワクチン接種事業 <新規> 高齢者の窓口混雑解消のためのインフルエンザ予 防接種自己負担区分証明書の全面郵送申請化 <新規>	3,606,440 (1,032,592)	4,639,032	3,815,143	58,889 (765,000)
	感染症その他疾病予防対策 新型コロナウイルス感染症検査体制・保健所体制 の強化等(入院患者受入医療機関への支援金等含 む) <充実>	276,522 (4,676,908)	4,953,430	2,561,311	2,392,119
	エイズ対策	35,003	35,003	22,575	12,428
	結核対策	115,538	115,538	71,637	43,901
生活衛生対策	環境衛生関係営業施設対策 「民泊」対策事業	129,492 (△ 29,000)	100,492	95,056	5,436
	食品営業許可、監視指導 HACCPに沿った衛生管理の周知及び導入支援 <充実>	76,798 (△ 832)	75,966	60,747	15,219
	衛生環境研究所運営	111,207	111,207	94,313	16,894
	京都動物愛護センター運営等	40,682	40,682	34,250	6,432
	中央斎場運営	272,025 (△ 14,900)	257,125	232,392	24,733
	墓地、墓園運営	127,613	127,613	118,705	8,908
(7 市立病院機構 病院事業債特 別会計)	貸付金 2,379,000 特別減収対策企業債の発行 公債費 1,594,588 <新規>	1,930,000 (2,811,000)	4,741,000	3,973,588	767,412
(8 地域福祉その 他) 地 域 福 祉	社会福祉協議会助成	19,953,972 (717,128)	20,671,100	20,226,399	335,201 (109,500)
	福祉ボランティアセンター運営	391,037 (4,330)	395,367	395,367	-
	区ボランティアセンター運営	239,976 (162)	240,138	236,772	3,366
	日常生活自立支援事業 専門員 32人	23,463	23,463	23,463	-
	地域あんしん支援員設置事業 支援体制の充実 <充実>	170,890	170,890	168,297	2,593
	不良な生活環境を解消するための支援及び措置	83,412 (△ 2,306)	81,106	79,848	1,258
		4,428	4,428	470	3,958

(保健福祉局一八)

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
災害対策	地域における見守り活動促進事業	5,872	5,872	5,688	184
	社会福祉施設等の耐震化の促進	181,950	181,950	181,950	-
	被災者住宅再建等支援補助	398,439	398,439	288,438	501 (109,500)
	災害時医療救護活動体制整備事業 <新規>	1,800	1,800	431	1,369
	社会福祉施設等における感染拡大防止対策(福祉避難所等分) <新規>	(28,000)	28,000	23,011	4,989
国民年金事務 その他	国民年金事務 窓口の混雑解消に係る郵送対応等	93,497 (900)	94,397	87,795	6,602
	みやこユニバーサルデザインの推進	4,706	4,706	1,050	3,656
	社会福祉法人等の指導監督	12,063 (△ 804)	11,259	9,022	2,237
	地域再犯防止推進モデル事業	3,370	3,370	2,973	397
	医療機関・社会福祉施設への「支え合い支援金」 の創設 <新規>	(622,000)	622,000	614,973	7,027
	基金積立金 社会福祉事業基金 動物愛護事業推進基金など	12,891 (3,240)	16,131	16,131	0
	国民健康保険	国民健康保険事業特別会計繰出金 基盤安定分 9,032百万円→8,937百万円 財政支援分等 8,213百万円→8,216百万円 (うち、システム改修等 116百万円→119百万円) 窓口の混雑解消に係る郵送対応等分 <新規> 0百万円→14百万円	17,163,821 (14,000)	17,177,821	17,166,382
(9 国民健康保険 事業特別会計)	保険給付費 94,116,566 傷病手当金の創設 <新規> 国民健康保険事業費納付金 医療分 25,359,777 後期高齢者支援金分 8,413,539 介護納付金分 3,230,100 退職者分 1,079 事務費など 3,696,087 窓口の混雑解消に係る郵送対応等 <新規> 一般被保険者1人当たり医療分保険料 55,153円→53,100円 被保険者均等割 24,360円 世帯別平等割 16,490円 所得割 令和元年中基準総所得金額×7.56 /100 最高限度額 630,000円  一般被保険者1人当たり後期高齢者支援分保険料 19,951円→19,125円 被保険者均等割 8,870円 世帯別平等割 6,000円	140,871,000 (221,000)	141,092,000	134,817,148	6,274,852

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	所得割 令和元年中基準総所得金額×2.83 /100 最高限度額 190,000円  一般被保険者1人当たり介護納付金分保険料 21,683円→20,191円 被保険者均等割 9,410円 世帯別平等割 4,750円 所得割 令和元年中基準総所得金額×2.53 /100 最高限度額 170,000円  新型コロナウイルス感染症の影響に伴う国民健康 保険料の減免 <新規>				
	一般会計からの繰入金	17,163,821 (14,000)	17,177,821	17,166,382	11,439
新型コロナウイルス感染症対策事業（再掲）		- 11,842,402	11,842,402	7,656,360	3,369,242 (816,800)
本市所管施設（健康増進センター等）の利用キャンセルに伴う利用料の還付		- (2,000)	2,000	1,204	796
本市所管施設（健康増進センター）の一時閉鎖期間中の維持管理経費		- (14,000)	14,000	13,387	613
保健福祉センターでの健診業務等における感染症対策		- (3,000)	3,000	2,986	14
社会福祉施設の多床室の個室化支援等（高齢者施設、障害者施設分）		- (315,000)	315,000	293,837	13,163 (8,000)
介護施設等サービス継続支援事業		- (68,902)	68,902	68,896	6
社会福祉施設等における感染拡大防止対策（高齢者施設、障害者施設、福祉避難所等分）		- (51,000)	51,000	42,170	8,830
要介護認定の専従訪問調査員への慰労金支給		- (5,000)	5,000	4,500	500
介護保険施設等職員向け研修の実施		- (1,000)	1,000	1,000	-
介護認定審査会における感染症対策		- (1,000)	1,000	862	138
雇用情勢の悪化を契機とする社会福祉施設の担い手確保対策（介護保険施設、障害者施設分）		- (33,000)	33,000	13,398	19,602
ウィズコロナ社会における安心安全な社会福祉施設の環境整備事業（介護保険施設、障害者施設分）		- (457,000)	457,000	443,773	6,427 (6,800)
介護施設における職員間の情報共有のためのインカム等導入支援		- (37,000)	37,000	-	- (37,000)
保険料の減免（介護保険料、後期高齢者医療保険料、国民健康保険料）＜特別会計＞ （歳出還付額243,291千円、減免額2,561,509千円）		- (284,000)	284,000	243,291	40,709

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A)	予算現額	決算額(D)	不用額
		(増減額(B))	(C=A+B)		(F=C-D-E)
		千円	千円	千円	(翌年度繰越額(E)) 千円
	窓口の混雑解消に係る郵送対応等（後期高齢者，障害者，生活保護，国民年金，国民健康保険の各種事務）＜一部，特別会計＞	- (32,000)	32,000	28,049	3,951
	障害福祉サービス等事業所サービス継続支援事業	- (42,000)	42,000	13,463	28,537
	障害者就労支援事業所におけるテレワーク等導入支援事業	- (14,000)	14,000	12,090	1,910
	障害福祉分野のICT導入モデル事業	- (2,000)	2,000	1,949	51
	障害者就労支援施設利用者への工賃支援	- (69,000)	69,000	69,000	0
	就労継続支援事業所に対する生産活動活性化支援	- (30,000)	30,000	27,060	2,940
	自殺防止に関する相談体制の強化と相談環境への支援	- (19,000)	19,000	16,339	2,661
	住居確保給付金支給事業	- (1,075,000)	1,075,000	1,006,156	68,844
	生活困窮者等に対する相談体制の強化	- (68,000)	68,000	56,561	11,439
	生活再建一時宿泊事業等の実施	- (74,000)	74,000	16,366	57,634
	保護施設等衛生管理支援事業	- (2,000)	2,000	1,833	167
	新型コロナウイルスワクチン接種事業	- (928,000)	928,000	106,803	56,197 (765,000)
	高齢者の窓口混雑解消のためのインフルエンザ予防接種自己負担区分証明書の全面郵送申請化	- (77,000)	77,000	74,370	2,630
	新型コロナウイルス感染症検査体制・保健所体制の強化等（入院患者受入医療機関への支援金等含む）	- (4,723,500)	4,723,500	2,391,208	2,332,292
	特別減収対策企業債の発行＜特別会計＞	- (2,776,000)	2,776,000	2,087,000	689,000
	医療機関・社会福祉施設への「支え合い支援金」の創設	- (622,000)	622,000	614,973	7,027
	傷病手当金の創設＜特別会計＞	- (17,000)	17,000	3,836	13,164

## 子ども若者はぐくみ局決算の概要

### 1 決算総括

令和2年度は、猛威をふるう新型コロナウイルス感染症に対応するとともに、「真に支援を必要とする子ども・若者への支援」、「幼児教育・保育の充実や支援の質の確保など目下の課題への対応」、「すべての子ども・若者を健やかにはぐくむ支援」を柱として、以下の取組を行った。

- ・ 児童福祉施設等が新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら継続的に業務を実施していくために必要となる経費等の支援を実施した。
- ・ 令和2年9月にひきこもりに関する相談窓口を全年齢型に再編し、包括的な支援の調整役を担う「寄り添い支援係長」や、ひきこもり状態にある方や家族に伴走型の支援を行う「よりそい支援員」を配置した。
- ・ 里親制度の普及啓発を実施するとともに、ショートステイ機能を兼ねた里親支援拠点を令和2年10月に開設した。

子ども若者はぐくみ局では、引き続き感染拡大防止対策に全力で取り組むとともに、切れ目のない支援を推進し、子育て家庭をはじめ、結婚・出産・子育ての希望をもつすべての人が幸せを感じ、暮らし続けたいと思えるまちを実現していく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 真に支援を必要とする子ども・若者への支援

取組名	実績
社会的養護自立支援事業の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 20歳到達後も児童養護施設等に引き続きながら就学されている方が、進学や就職に伴い退所する場合に必要な支度費を支給（3名）</li> <li>・ 児童養護施設等を退所し、自ら生計を立て始めて間もない方に対し、コロナ禍における経済的な支援として給付金を支給（26名）</li> </ul>
ひきこもりの相談窓口一元化等による支援の充実（保健福祉局共管）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年9月、ひきこもりに関する相談窓口を全年齢型に再編し、相談窓口と支援の中心となる保健福祉センターとを合わせて「ひきこもり地域支援センター」として位置付け（相談件数：267件）</li> <li>・ ひきこもり状態にある方への包括的な支援の調整役を担う「寄り添い支援係長」（各区役所・支所に1名ずつ、計14名）を配置</li> <li>・ 保健福祉センターの各課・室が主体的に関わってもなお制度の狭間となるひきこもり状態にある方や家族に伴走型の支援を行う「よりそい支援員」を配置</li> </ul>
多胎妊娠への支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多胎妊娠をされている方に、妊婦健康診査受診券（基本健診6回分、超音波検査3回分）を追加交付（基本健診：225件、超音波検査：194件）</li> </ul>
新生児聴覚検査費用助成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 聴覚障害の早期発見・早期療育を図るため、全ての新生児を対象に、新生児聴覚検査に要する費用の一部を助成（6,229件）</li> </ul>

取組名	実績
養育里親の推進をはじめとした社会的養育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里親制度（特に養育里親）の普及啓発を実施するとともに、ショートステイ機能を兼ねた里親支援拠点を設置（令和2年10月開設）</li> <li>・ショートステイ事業について新たに2箇所を実施</li> <li>・里親の研修参加や、里親委託後のミスマッチを防ぐため委託前からの子どもと里親との交流等の支援を実施（研修参加：23世帯，交流：16世帯）</li> <li>・児童養護施設等における、より丁寧な支援が必要な子どもの受入れに係る職員配置について、受入状況に応じた加算を創設</li> </ul>
急増する警察からの通告への対応のための児童相談所の体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急増する警察からの児童虐待の通告等に係る初動調査・虐待の再発防止に向けた啓発業務等を専任で行う会計年度任用職員を新たに6名配置</li> </ul>
ひとり親家庭等日常生活支援事業の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期利用（就業上の理由のみ）の対象範囲を未就学児のみから小学生まで拡充及び家庭生活支援員の派遣手当単価の引上げを実施（年間利用回数：213回，年間利用時間：373時間）</li> </ul>
妊婦へのPCR検査等費用助成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して出産できる環境確保のため、出産に際して実施された妊婦への分娩前新型コロナウイルス感染症検査に関する費用を助成（3,860件）</li> </ul>
不妊に悩む方への支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不妊治療費等助成制度について、助成金額の増額，助成回数の増加，所得制限の撤廃，事実婚の夫婦も対象とするなど助成内容を拡充（特定治療助成件数（拡充分のみ）：91件）</li> </ul>

## （2）幼児教育・保育の充実や支援の質の確保など目下の課題への対応

取組名	実績
保育所等待機児童の解消	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所等の新設3箇所，増改築等9箇所及び小規模保育事業の4箇所の整備等により368人分の児童受入枠を拡大</li> </ul>
保育所整備及び整備助成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改築2箇所（うち1箇所は令和元年度からの継続事業，1箇所は令和2年度から令和3年度の2箇年事業），移転新築1箇所を実施</li> </ul>
病児・病後児保育事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年6月から病児・病後児併設型1施設（定員3名），令和2年7月から病児・病後児併設型1施設（定員3名）で新規受入を開始</li> <li>・令和3年1月から，インターネット上で施設の空き状況を確認できるシステムの運用を開始</li> </ul>
1歳児保育における保育士配置体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度から，1歳児のうち1歳6箇月未満の児童について，本市の配置基準を上回って保育士を配置できるよう設けている助成制度について，令和2年度から対象を1歳7箇月未満に拡充</li> </ul>
医療的ケア児の受入支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園等に加え，令和2年度から新たに私立幼稚園・学童クラブでも医療的ケア児の受入れができるよう，看護師の配置等に対する支援制度を創設（保育園等：8箇所，21名受入，学童クラブ：2箇所，2名受入）</li> </ul>

取組名	実績
私立幼稚園幼児教育・保育無償化事務支援補助	・幼児教育・保育無償化の開始に伴い増加する事務を円滑に遂行できるよう新たな支援制度を創設
保育士宿舍借り上げ支援事業の充実	・保育園等への就職促進，就労継続を目的とした遠隔地出身の常勤保育士の家賃等の宿舍借り上げ費用の支援について，事業期間を令和6年度までに5年間延長するとともに，補助対象期間を新規採用時から5年間までに2年間延長する制度の充実を実施（55施設，対象保育士：109人）
京都市民間保育園・認定こども園見学ツアーの充実	・日帰り型では，新たに春コースを設定（6コース）し，夏コース（8コース）と合わせて計32箇所を見学し，延べ83人の参加 ・宿泊型は，参加希望者が最少催行人数に満たなかったため中止
保育所等における翻訳機等の導入	・民間保育園・認定こども園における翻訳機，翻訳アプリを搭載したタブレット等の導入を支援（101箇所） ・市営保育所は，翻訳機等の必要備品を購入（14箇所）

### (3) すべての子ども・若者を健やかにはぐくむ支援

取組名	実績
児童館移転	・京都市楽只市営住宅団地再整備事業及び元楽只小学校の跡地活用に伴う，小学校跡地への京都市楽只児童館の移転整備に係る工事を実施
子育て支援活動いきいきセンター事業の充実	・子育て支援活動いきいきセンター事業（つどいの広場）を上京区及び西京区の計2箇所です新たに実施
子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業	・子ども食堂等の子どもの居場所が，支援を必要とする子どもや家庭を適切な機関につなぐ「気づきの窓口」となるよう，居場所への現地訪問や情報提供，相談支援などを行うとともに，市民や企業からの寄付を適切に寄付先につなぐなどの支援等を行い，子どもの居場所づくりに取り組む団体が，継続して取組を実施することができるよう支援を実施（相談支援：年間延べ212件（現地訪問72件を含む））
はたちを祝う記念式典の充実	・地下鉄におけるデジタルサイネージの活用や，著名人によるお祝いメッセージのほか，LINE公式アカウントを新設し，申込み及び入場管理システムを導入（当日参加者数：4,510人） ・感染症対策として，式典会場の分散化，計4回の式典実施のほか，式典時間の短縮，会場内外での感染症対策，式典前後の飲食の自粛呼び掛け等を徹底
児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策	・児童福祉施設等が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施していくために必要となるかかり増しの経費や，マスク・消毒液等の衛生用品及び感染防止のための備品購入にかかる経費等の支援を実施（支給施設数：1,060施設）

(単位:千円)

### 3 子ども若者はぐくみ局所管の決算額

#### (1) 一般会計

##### ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
分担金及び負担金	2,458,044	2,545,884	-	△ 87,840
使用料及び手数料	944,942	620,033	-	324,909
国庫支出金	52,022,517	47,552,021	2,000,000	2,470,496
府支出金	17,576,375	16,587,932	-	988,443
財産収入	33,297	40,054	-	△ 6,757
寄附金	6,500	49,127	-	△ 42,627
繰入金	489,485	463,000	-	26,485
諸収入	506,679	462,366	-	44,313
計	74,037,839	68,320,417	2,000,000	3,717,422

##### イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
子ども若者はぐくみ費	112,792,539	107,273,468	2,018,400	3,500,671
子ども若者はぐくみ総務費	1,639,256	1,595,649	-	43,607
子ども若者はぐくみ事業費	110,436,608	105,090,198	2,000,000	3,346,410
子ども若者はぐくみ施設整備費	716,675	587,621	18,400	110,654
計	112,792,539	107,273,468	2,018,400	3,500,671

#### (2) 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
歳入	461,000	661,632	-	△ 200,632
歳出	461,000	190,659	-	270,341

※歳入における翌年度繰越額は、未収入特定財源である。

4 子ども若者はぐくみ局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	<b>一般会計合計</b>	<b>106,134,000</b> (6,658,539)	<b>112,792,539</b>	<b>107,273,468</b>	<b>3,500,671</b> (2,018,400)
	<b>特別会計合計</b>	<b>461,000</b>	<b>461,000</b>	<b>190,659</b>	<b>270,341</b>
(1 幼稚園・保育所) 子どものための教育・保育給付	施設型給付費、委託費 市営保育所、民間保育所、認定こども園、私立幼稚園（施設型給付移行分） 幼児教育・保育の無償化 同時入所を伴わない第3子以降の旧保育料免除事業対象者に対する副食材料費の支援	55,488,192 (△ 94,254)	55,393,938	53,771,985	1,621,953
	地域型保育給付費 小規模保育事業所、事業所内保育事業所、家庭的保育事業所 幼児教育・保育の無償化	4,779,466	4,779,466	4,615,428	164,038
	保育園登園自粛者等への利用者負担額（保育料）の還付（歳出還付等） （上記のほか、登園自粛等に伴う保育料の減額（減収額）263,995千円）	- (158,082)	158,082	138,557	19,525
教育・保育の充実	子育てのための施設等利用給付 私立幼稚園、認可外保育施設等 幼児教育・保育の無償化	4,528,099 (△ 940,000)	3,588,099	3,584,968	3,131
	多様な保育等の提供 時間外保育事業 一時預かり事業 一般型、幼稚園型 病児・病後児保育事業 病児保育（病後児併設型を含む）事業 8か所→10か所 <充実> 病後児保育事業 1か所 空き情報提供システムの構築 <新規>	937,337 (△ 5,138)	932,199	650,704	281,495
	1歳児保育における保育士配置体制の充実 対象児童を1歳6か月未満から1歳7か月未満に拡充 <充実>	135,057	135,057	118,294	16,763
	障害児保育	902,173 (708)	902,881	893,273	9,608
	医療的ケア児保育支援事業 受入体制の充実 <充実>	84,950	84,950	39,638	45,312
	実費徴収に係る補足給付事業	83,624	83,624	40,522	43,102
	保育料徴収対策	42,321 (563)	42,884	32,648	10,236
	民間社会福祉施設単費援護	4,093,146 (△ 70,000)	4,023,146	3,911,263	111,883
	私立幼稚園助成 私立幼稚園幼児教育・保育無償化事務支援補助 <新規>	497,285	497,285	495,272	2,013
	私立幼稚園における預かり保育 障害のある幼児の教育振興補助 私立幼稚園等特色ある幼稚園教育事業補助 私立幼稚園運営助成など				

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	私立幼稚園での医療的ケア児受入支援 <新 規>	9,550	9,550	-	9,550
	市営保育所の民間移管 1か所	40,962	40,962	26,895	14,067
	保育士確保対策事業 保育士宿舍借り上げ支援事業 事業期間及び補助期間の延長 <充 実> 京都市民間保育園・認定こども園見学ツアー 実施回数が増 <充 実> など	116,107	116,107	76,896	39,211
	保育所等における翻訳機等の導入 <新 規>	17,000	17,000	8,478	8,522
	幼児教育・保育の無償化関連事務費	248,268 (△ 283)	247,985	214,503	33,482
	保育園等における健診再開等に向けた環境整備	- (22,000)	22,000	18,353	3,647
	4月保育所入所向け利用調整における感染拡大防止対策	- (7,000)	7,000	4,278	2,722
	保育所等待機児童の解消 民間保育所等整備助成 (新設) 3か所 <新 規> 「京都ふうりん保育園」 定員 60人 場所 左京区岩倉中河原町 「詩音つばさ保育園」 定員 105人 場所 南区久世上久世町 「京進のほいくえんHOPPA西京極」 定員 100人 場所 右京区西京極午塚町	1,024,348 (378,700)	1,403,048	1,162,433	240,615
	(老朽改築及び定員増) 3か所 <新 規> 「山ノ本保育園」 定員 60人→80人 場所 南区上鳥羽山ノ本町 「深草保育園」 定員 90人→120人 場所 伏見区深草僧坊町 「城之内保育園」 定員 90人→95人 場所 伏見区納所薬師堂				
	(増築) 1か所 <新 規> 「おおやけこども園」 定員 319人→329人 場所 山科区大宅五反畑町				
	(分園) 1か所 <新 規> 「YMCA高倉おさなご園」 定員 11人 場所 中京区榎屋町				
	(継続) 1か所 <新 規> 「二の丸保育園」 定員 180人→185人 場所 伏見区向島二ノ丸町				

(子ども若者はぐくみ局-2)

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	小規模保育整備助成 <新規> (新設) 1 箇所 「さかいだに幼稚園キッズルーム」 定員 19 人 場所 西京区桂上野中町				
	保育所移転整備 <新規> 「稚松保育園」(元崇仁保育所) 定員 110 人 場所 下京区若松町				
	保育所整備及び整備助成 (改築) 2 箇所	443,361	443,361	408,398	34,963
	(移転新築) 1 箇所 「楽只保育所」 場所 北区紫野西舟岡町				
(2 子ども若者育成支援) 子ども育成支援	児童育成施設運営 児童館、学童保育所、放課後ほっと広場、 地域学童クラブ 学童クラブでの医療的ケア児受入支援 <新規> 学校の臨時休業に伴う学童クラブ等の対応に係る支援 学童クラブ利用自粛者への利用料金の支援	50,391,627 (5,656,270)	56,047,897	52,601,194	1,446,703 (2,000,000)
	児童館整備 (移転改築) 1 箇所 「楽只児童館」 場所 北区紫野西舟岡町	4,464,704 (259,874)	4,724,578	4,568,621	155,957
	児童館整備 (移転改築) 1 箇所 「楽只児童館」 場所 北区紫野西舟岡町	56,304	56,304	55,799	505
	放課後まなび教室 全小学校区において、1～6年生の放課後の自主的な学びの場と安心・安全な居場所の提供	131,830	131,830	79,095	52,735
	子どもの体力向上推進 スポーツ少年団指導者支援事業 <新規> こども体育館運営など	10,398	10,398	8,089	2,309
	子育て支援総合センターこどもみらい館運営 こども元気ランドへの利用予約システム導入	56,284 (2,965)	59,249	53,387	5,862
	京都こども文化会館運営助成	27,744	27,744	27,744	-
	子どもを共に育む京都市民憲章の推進 京都是ぐくみネットワークの運営 みやこ子ども土曜塾	28,345 (△ 200)	28,145	24,599	3,546
	家庭教育・子育て支援の充実 子どもを共に育む「親支援」プログラム・青少年のための「親学習」プログラム実践など	13,723 (△ 5)	13,718	11,206	2,512
	子育て支援ネットワーク 地域子育て支援ステーション事業 子どもはぐくみ室における相談体制の構築	235,011 (△ 2,133)	232,878	212,850	20,028
	児童虐待対策 支援対象児童等見守り強化事業など	47,768 (86,745)	134,513	64,009	70,504

(子ども若者はぐくみ局-3)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	子育て家庭への支援 家庭訪問等による継続的個別支援 子どものショートステイ事業 新規事業所の開設 <span style="float:right">〈充 実〉</span>	73,367 (△ 14,514)	58,853	46,735	12,118
	子育てを支え合える地域社会づくり 子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場） 34か所→36か所 <span style="float:right">〈充 実〉</span> 子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業 <span style="float:right">〈新 規〉</span> ファミリーサポート事業など	301,782 (43,123)	344,905	325,442	19,463
	児童手当	20,535,692 (△ 53,905)	20,481,787	20,205,451	276,336
	児童扶養手当 15か月分→12か月分	5,853,001 (60,170)	5,913,171	5,909,285	3,886
	子育て世帯への臨時特別給付金の支給	- (1,560,176)	1,560,176	1,525,011	35,165
	ひとり親世帯への臨時特別給付金の支給	- (2,027,192)	2,027,192	1,999,535	27,657
	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の支給	- (2,000,000)	2,000,000	-	(2,000,000)
	子ども医療費支給事業	2,258,724 (△ 432,000)	1,826,724	1,823,733	2,991
	学童う歯対策	359,471 (△ 15,000)	344,471	339,769	4,702
	高校進学・修学支援金支給事業	237,033 (3,104)	240,137	240,005	132
	生活保護世帯等生活困窮世帯の子どもに対する学習支援の充実	17,629	17,629	17,629	-
	京都市はぐくみ推進審議会運営等	4,164	4,164	1,664	2,500
若 者 支 援	青少年育成の推進 青少年活動センター運営 青少年の市政参加の促進など	317,424 (476)	317,900	317,076	824
	若者サポートステーション	6,660	6,660	6,660	-
	子ども・若者総合支援事業 (5)	21,760	21,765	21,345	420
	はたちを祝う記念式典及びはたちプロジェクト 式典の充実 <span style="float:right">〈充 実〉</span> 感染拡大防止対策	22,267 (9,581)	31,848	30,013	1,835
	児童養護施設退所者等支援 社会的養護自立支援事業の充実 <span style="float:right">〈充 実〉</span> 児童養護施設等の退所者に対する給付金の支給	35,013 (13,000)	48,013	36,868	11,145
	ひきこもり支援 ひきこもりの相談窓口一元化等による支援の充実 <span style="float:right">〈新 規〉</span>	72,300	72,300	63,972	8,328

(子ども若者はぐくみ局-4)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))	
		千円	千円	千円	千円	
母子保健対策	妊娠期からの子育て支援 母子健康手帳交付時に全妊婦を面接，初妊婦家庭等を訪問 新生児等訪問指導 京都版ブックスタート事業 オンラインによる連携体制等強化事業 など	112,884 (△ 10,388)	102,496	81,376	21,120	
	不妊治療費等助成 助成を一部拡充	347,131 (31,692)	378,823	373,358	5,465	
	妊産婦健康診査 妊娠中及び出産後の妊産婦に対する健康診査費用の助成など 多胎妊娠への支援の充実 <充 実>	897,352 (1,344)	898,696	889,276	9,420	
	乳幼児健康診査 乳児，1歳6か月児，3歳児 乳児の健康診査における個別健診の実施 乳幼児健康診査の再開に向けた環境整備	105,714 (116,524)	222,238	199,507	22,731	
	小児慢性特定疾病医療費等医療給付	474,377 (1,817)	476,194	469,853	6,341	
	次世代はぐくみプロジェクト事業	1,002	1,002	756	246	
	子ども保健医療相談・事故防止センター運営	36,085	36,085	35,760	325	
	新生児聴覚検査費用助成事業 <新 規>	30,700 (△ 10,783)	19,917	18,578	1,339	
	妊婦を対象としたPCR検査等費用の支援	- (109,000)	109,000	77,646	31,354	
	妊婦に対する布製マスクの配布	- (4,000)	4,000	2,302	1,698	
	要援護児・心身 障害児対策	児童養護施設，障害児通所施設等運営 障害児通所施設等における幼児教育・保育の無償化 学校の臨時休業に伴う放課後等デイサービス等の対応に係る支援 児童養護施設等への就職支援事業	10,125,112 (△ 292,000)	9,833,112	9,517,195	315,917
		民間社会福祉施設単費援護	111,487	111,487	109,181	2,306
		社会的養護関係施設機能強化補助事業	16,500	16,500	9,844	6,656
養育里親の推進をはじめとした社会的養育推進事業 <新 規>		53,400	53,400	35,338	18,062	
里親制度の普及啓発・リクルート事業の実施 里親等への相談支援拠点の設置 子どものショートステイ事業の新規事業所の開設 里親への委託前養育支援事業の実施 児童養護施設等の受入体制の強化		4,000 (再掲)				
児童福祉センター運営 急増する警察からの通告への対応のための児童相談所の体制の強化 <新 規> オンラインによる連携体制等強化事業		418,006 (820)	418,826	371,852	46,974	

(子ども若者はぐくみ局-5)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	児童療育センター運営	17,179 (19)	17,198	17,198	-
	児童養護施設入所児童等支援事業	16,650 (470)	17,120	15,343	1,777
	児童養護施設入所児童等市バス、地下鉄等無料化	3,505	3,505	3,504	1
	障害児福祉サービス利用支援策「新京都方式」 サービス利用者の負担軽減策など	119,437	119,437	100,505	18,932
	自立支援医療 育成医療	13,613	13,613	8,483	5,130
	障害児福祉手当	137,977 (△ 3,151)	134,826	134,106	720
	障害のある中高生のタイムケア事業	75,192	75,192	75,189	3
	在宅心身障害児対策	20,039 (△ 3,185)	16,854	8,238	8,616
	重症心身障害児放課後等デイサービス事業運営補助	8,106	8,106	6,007	2,099
	放課後等デイサービス支援事業	17,813	17,813	17,400	413
(3 母子父子寡婦 福祉資金貸付 事業特別会計)	母子・父子及び 寡婦福祉	1,052,269 (△ 87,817)	964,452	940,766	23,686
	ひとり親家庭支援センター運営	23,791	23,791	23,786	5
	ひとり親家庭自立支援対策 ひとり親家庭等日常生活支援事業の充実〈充 実〉	121,766 (△ 16,839)	104,927	101,981	2,946
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計繰出金	17,876	17,876	13,616	4,260
	貸付金など	461,000	461,000	190,659	270,341
	一般会計からの繰入金	17,876	17,876	13,616	4,260
(4 災害対策その 他)	災害対策	254,181 (1,096,523)	1,350,704	900,289	432,015 (18,400)
	社会福祉施設等の耐震化の促進 民間社会福祉施設耐震改修助成	56,000	56,000	22,631	33,369
	社会福祉施設ブロック塀等安全対策	30,703 (32,997)	63,700	21,963	23,337 (18,400)
施設運営その他	社会福祉法人等の指導監督 財務監査業務の委託化	10,173	10,173	8,795	1,378
	基金積立金 社会福祉奨学基金 子ども若者はぐくみ事業基金	1,642 (△ 1,000)	642	178	464
	桃陽病院運営	118,661	118,661	104,360	14,301
	児童の移動経路における交通安全対策事業	- (2,000)	2,000	1,172	828
	児童福祉施設等における感染拡大防止対策に係る 支援	- (964,049)	964,049	611,849	352,200

(子ども若者はぐくみ局-6)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	児童福祉施設等への「支え合い支援金」の支給	- (116,000)	116,000	114,600	1,400
新型コロナウイルス感染症対策事業（再掲）					
	保育園登園自粛者等への利用者負担額（保育料）の還付（歳出還付等） （上記のほか、登園自粛等に伴う保育料の減額（減収額） 263,995千円）	- (158,082)	158,082	138,557	19,525
	保育園等における健診再開等に向けた環境整備	- (22,000)	22,000	18,353	3,647
	4月保育所入所向け利用調整における感染拡大防止対策	- (7,000)	7,000	4,278	2,722
	学校の臨時休業に伴う学童クラブ等の対応に係る支援	- (34,000)	34,000	21,633	12,367
	学童クラブ利用自粛者への利用料金の支援	- (465,000)	465,000	148,004	316,996
	こども元気ランドへの利用予約システム導入	- (3,000)	3,000	2,959	41
	支援対象児童等見守り強化事業	- (80,000)	80,000	17,900	62,100
	子育て世帯への臨時特別給付金の支給	- (1,560,176)	1,560,176	1,525,011	35,165
	ひとり親世帯への臨時特別給付金の支給	- (2,027,192)	2,027,192	1,999,535	27,657
	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の支給	- (2,000,000)	2,000,000	-	(2,000,000)
	はたちを祝う記念式典の感染拡大防止対策	- (10,000)	10,000	9,998	2
	児童養護施設等の退所者に対する給付金の支給	- (13,000)	13,000	2,350	10,650
	オンラインによる連携体制等強化事業	- (4,276)	4,276	2,426	1,850
	乳児の健康診査における個別健診の実施	- (101,000)	101,000	98,473	2,527
	乳幼児健康診査の再開に向けた環境整備	- (10,000)	10,000	9,842	158
	妊婦を対象としたPCR検査等費用の支援	- (109,000)	109,000	77,646	31,354
	妊婦に対する布製マスクの配布	- (4,000)	4,000	2,302	1,698
	学校の臨時休業に伴う放課後等デイサービス等の対応に係る支援	- (208,000)	208,000	1,817	206,183
	児童養護施設等への就職支援事業	- (2,000)	2,000	380	1,620
	児童福祉施設等における感染拡大防止対策に係る支援	- (964,049)	964,049	611,849	352,200
	児童福祉施設等への「支え合い支援金」の支給	- (116,000)	116,000	114,600	1,400

## 環境政策局決算の概要

### 1 決算総括

令和2年度は、レジリエンスの理念を踏まえ、持続可能な社会を目指すSDGsの実現に向け、市民、事業者の皆様との協働により、脱炭素・自然共生・循環型まちづくりを着実に推進した。一方で、新型コロナウイルス感染症対策を確実に実施するため、市民生活を守るうえで不可欠なごみの収集・適正処理を安定的に維持することを前提とし、事業の精査を通じた財源捻出に努めた。

地球温暖化対策については、2050年CO<sub>2</sub>排出量正味ゼロの達成に向け、再生可能エネルギー導入促進に向けた新たな仕組みの構築に取り組むとともに、市民の省エネ行動の更なる促進に取り組んだ。さらに、昨年12月には、脱炭素社会の実現に向けて、京都市地球温暖化対策条例を改正した。

令和2年度のごみ量は、使い捨てプラスチックや食品ロスの削減の取組等の強化に加え、これまでの長年にわたる市民・事業者の皆様のご協力と御尽力の結果、ピーク時の平成12年度(82万トン)から半分以下の38.5万トンとなり、「新・京都市ごみ半減プラン」に掲げる39万トンの目標を達成した。また、ウィズコロナ社会への変革支援として、宅配・テイクアウトの利用に係るプラスチックの削減に取り組む事業者を支援したほか、安定的なごみ処理体制を確保するため、東北部クリーンセンターの大規模改修工事等の施設整備を着実に実施した。

今後も、新たに策定した、地球温暖化対策、生物多様性保全及び循環型社会の構築の3つの分野別計画に基づき、環境と調和した持続可能な社会を目指し、各分野における取組を一体的に推進していく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 地球環境保全対策

取組名	実績
地球温暖化対策条例の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都市地球温暖化対策条例」の改正(令和2年12月、改正後愛称:2050京からCO<sub>2</sub>ゼロ条例)及び「京都市地球温暖化対策計画&lt;2021-2030&gt;」の策定(令和3年3月)</li> </ul>
再エネの普及拡大と省エネの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光パネル設置の可能性がある施設所有者と発電事業者とをマッチングする仕組みの構築や太陽光パネルや再エネ電力の購入を価格面で有利にするグループ購入の展開</li> <li>・初期費用ゼロで太陽光発電設備を導入できる「0円ソーラー」の認知度向上及び導入推進</li> <li>・太陽光発電システム(311件)、蓄電システム(192件)、HEMS(94件)、太陽熱利用システム(3件)の設置助成</li> <li>・地域のコミュニティ組織主体の再生可能エネルギー導入への取組を支援</li> </ul>
市民による地球温暖化対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全222学区において「エコ学区」への支援を実施</li> <li>・「DO YOU KYOTO?」を合言葉に、事業者との連携等による普及啓発を実施</li> </ul>

取組名	実績
市民による地球温暖化対策の推進	・こどもエコライフチャレンジ推進事業を市立小学校（121校）で実施
事業者による地球温暖化対策の推進	・事業者排出量削減報告書の公表及び事業者への訪問調査（5件）
国際的な地球温暖化対策の推進	・気候変動アクション日本サミット2020（令和2年10月）やイクレイ東アジア地域理事会（令和2年11月）など国際会議での発信 ・PPCA（脱石炭連盟）への加盟及びグローバルサミットへの参加（令和3年3月）
生物多様性保全	・「京都市生物多様性プラン（2021-2030）」の策定（令和3年3月） ・生きものの生息環境の保全（「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度」（新規認定数2件）） ・理解し行動する市民の支援（自然観察会の開催15回、まちかど生きもの観察記の募集、表彰等（応募99件、表彰17件）） ・「京の生きもの生息調査」の実施（投稿484件）

## （2）ごみ処理

取組名	実績
環境先進都市・京都の更なる進化に向けた2Rと分別・リサイクルの促進	・ごみ量（市受入量）を平成12年度のピーク時（82万トン）から半分以下（38.5万トン）まで削減（令和2年度） ・「京都市循環型社会推進基本計画（2021-2030）（京・資源めぐるプラン）」の策定（令和3年3月） ・宅配・テイクアウトの利用等に係るプラスチック削減助成（108件） ・「食べ残しゼロ推進店舗」認定制度の拡大（認定店舗数1,734件（飲食店・宿泊施設1,110件、食品小売店624件（令和2年度末））） ・食品スーパー等67事業者832店舗で食品等の販売期限の延長等の取組を実施 ・フードバンク等の活動に取り組む団体に対する助成（2件） ・徹底した紙ごみの分別指導・啓発の実施 ・エコ修学旅行の実施（97校が参加、エコバッグ10,549枚配布）
ごみ減量活動の推進	・地域単位で古紙類、古着類、缶・びん類等の資源物を回収するコミュニティ回収等の拡大（団体数3,077団体（令和2年度末）） ・地域や学校単位での生ごみ・落ち葉等の堆肥化の取組の推進（生ごみ・落ち葉等の堆肥化の活動団体に対する助成14件） ・バイオディーゼル燃料として活用する使用済てんぷら油の市民回収の実施（回収量161,800リットル、1,628拠点（令和2年度末））
資源物の分別・リサイクルの推進	・資源物や有害・危険ごみを地域に出向いて回収する移動式拠点回収事業の拡充（401回）（令和2年10月） ・小型家電から回収した金を祇園祭山鉦の装飾品の修復等へ活用

取組名	実績
事業ごみ減量, 分別・リサイクル対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集運搬車両への計量装置導入費用に対する助成 (11 件)</li> <li>・中小規模事業所に対するごみ減量指導の実施 (立入指導件数 232 件)</li> <li>・マンションの分別状況に係る現地調査の実施</li> <li>・大規模事業所に対するごみ減量指導の実施 (減量計画書提出件数 2,600 件(提出率 100%), 指導件数 909 件, 講習会の開催 15 回, 2 R 及び分別・リサイクル活動優良事業所認定件数 20 件, 2 R 特別優良事業所認定件数 2 件)</li> </ul>
家庭ごみ有料指定袋制の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭ごみ有料指定袋の原料の一部 (10%) にバイオマスポリエチレンを使用する取組を実施</li> </ul>
まちの美化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光地等における散乱ごみ対策</li> </ul>
クリーンセンター運営・埋立地管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーンセンターにおけるエネルギー回収の最大化 (発電量 1 億 5,894 万 kWh/年, 売電額 12 億 5,617 万円/売電量 8,220 万 kWh)</li> <li>・南部クリーンセンター第一工場の廃止 (令和 3 年 3 月)</li> </ul>
クリーンセンター等整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東北部クリーンセンター大規模改修工事の実施</li> </ul>

### (3) 廃棄物適正処理対策

取組名	実績
産業廃棄物等適正処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排出事業者への立入検査の実施 (237 件)</li> <li>・大岩街道周辺地域の継続的な監視活動の実施 (職員による監視週 3 回, 委託による監視週 4 回(平日昼間 2 回, 平日早朝 1 回, 休日 1 回))</li> <li>・民間事業者による岡田山撤去作業の指導等を通じた安全・適正かつ計画的な事業実施 (撤去量 40,840m<sup>3</sup>)</li> </ul>

### (4) し尿処理

取組名	実績
し尿収集処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未水洗化住居等から排出されるし尿の収集・処理 (処理量 7,165 キロリットル, 前年度比△502 キロリットル)</li> </ul>
観光トイレ制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「観光トイレ」に対する維持管理費用助成 (55 件) 及び施設整備費用助成 (2 件) の実施 (認定箇所 54 箇所 (令和 2 年度末))</li> </ul>

(単位:千円)

## 3 環境政策局所管の決算額

## (1)一般会計

## ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
分担金及び負担金	10,000	-	-	10,000
使用料及び手数料	4,174,160	4,059,230	-	114,930
国庫支出金	2,262,640	2,259,043	-	3,597
府支出金	40,731	43,869	-	△ 3,138
財産収入	3,181	2,333	-	848
寄附金	1,000	1	-	999
繰入金	1,855,218	1,750,608	-	104,610
諸収入	1,426,070	1,520,693	-	△ 94,623
計	9,773,000	9,635,777	-	137,223

## イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
環境費	19,494,600	18,547,960	-	946,640
環境総務費	1,948,304	1,878,902	-	69,402
環境保全費	469,372	397,935	-	71,437
ごみ処理費	8,642,840	8,110,858	-	531,982
ふん尿処理費	486,107	448,713	-	37,394
機材管理費	240,735	219,330	-	21,405
環境施設整備費	7,707,242	7,492,222	-	215,020
災害対策費	20,000	18,429	-	1,571
環境施設災害復旧費	20,000	18,429	-	1,571
計	19,514,600	18,566,389	-	948,211



項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	大気汚染対策 大気汚染常時監視, 有害大気汚染物質モニタリング調査など	126,551 (△ 128)	126,423	119,076	7,347
	水質汚濁対策 河川水質・地下水質の常時監視, 浄化槽設置補助など	30,383	30,383	21,602	8,781
	騒音・振動対策 自動車騒音・道路交通振動調査など	8,928	8,928	7,910	1,018
(2 ごみ処理)		18,322,107 (39,356)	18,361,463	17,535,187	826,276
ごみ減量, リサイクルの 推進	環境先進都市・京都の更なる進化に向けた2Rと 分別・リサイクルの促進 使い捨てプラスチック削減推進事業 <充 実> 食品ロス削減等推進事業 <充 実> 紙ごみ削減推進事業 「新・京都市ごみ半減プラン」の進捗管理 事業者報告制度, 市民モニター制度の運用など イベント等のエコ化の推進 など	129,843 (△ 16,032)	113,811	83,584	30,227
	宅配・テイクアウトの利用等に係るプラスチック 削減の推進 <新 規>	- (15,000)	15,000	14,275	725
	環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」	6,400 (△ 486)	5,914	1,354	4,560
	ごみ減量活動の推進 生ごみ減量推進事業 地域における生ごみ堆肥化など 生ごみ・落ち葉の堆肥化等の活動支援 電動式生ごみ処理機やコンポスト容器の購入助 成 生ごみ・落ち葉の堆肥化の活動団体に対する助 成 コミュニティ回収等の集団回収事業 市民・事業者とのパートナーシップによるごみ減 量活動の推進 廃食用油燃料化事業 使用済てんぷら油の市民回収奨励事業 廃食用油燃料化施設運営, 保守管理	347,194 (△ 6,716)	340,478	272,873	67,605
	資源物の分別・リサイクルの推進 せん定枝の分別・リサイクル推進事業 資源物の拠点回収の推進 移動式拠点回収事業 資源物の持去り禁止等啓発パトロール	135,933 (△ 6,806)	129,127	128,132	995
	空き缶, 空きびん, ペットボトルのリサイクルの 推進 資源リサイクルセンター運営, 保守管理 など	629,958 (24,109)	654,067	653,425	642
	プラスチック製容器包装のリサイクルの推進 圧縮梱包施設運営, 保守管理 など	398,139 (18,058)	416,197	415,095	1,102

(環境政策局-2)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
ごみ収集	事業ごみ減量, 分別・リサイクル対策 廃棄物計量装置導入支援事業 <新規> 排出事業者に対する指導啓発 業者収集マンションごみの分別啓発 事業ごみ組成調査	25,026 (△ 1,033)	23,993	15,535	8,458
	一般廃棄物処理業者指導	2,202 (△ 142)	2,060	1,507	553
	基金積立金 家庭ごみ有料指定袋の収入相当分(製造経費等を 除く)の環境共生市民協働事業基金(京都市民環 境ファンド)への積立	1,186,000 (90,466)	1,276,466	1,276,465	1
	家庭ごみ有料指定袋制の実施 指定袋の製造, 保管, 配送経費	619,000 (102,800)	721,800	665,573	56,227
ま ち の 美 化	定期, 資源ごみ収集 定期収集 週2回, 定曜日収集 空き缶, 空きびん, ペットボトル分別収集 週1回, 定曜日収集 プラスチック製容器包装分別収集 週1回, 定曜日収集 小型金属類, スプレー缶分別収集 月1回, 定曜日収集 ごみ収集福祉サービス(まごころ収集)等の実施	2,955,457 (△ 41,206)	2,914,251	2,870,579	43,672
	大型ごみ収集	388,030 (26,826)	414,856	414,823	33
	「世界一美しいまち・京都」の推進 観光地等における美化・啓発活動 市民ボランティア団体等による清掃活動への支援 家庭ごみの防鳥用ネット貸出事業	36,798 (△ 2,814)	33,984	22,374	11,610
	不法投棄・散乱ごみ対策等 観光地等における散乱ごみ対策 <充実> 地域団体への不法投棄監視カメラ等の貸与 不法投棄ごみ収集 など	124,975 (△ 5,398)	119,577	106,991	12,586
ク リ ー ン セ ン タ ー 運 営 ・ 埋 立 地 管 理	クリーンセンター運営 焼却炉運転, 残灰処理, 保守管理, 南部クリーン センター環境学習施設の運営など	4,167,065 (△ 113,202)	4,053,863	3,779,253	274,610
	北部クリーンセンター関連施設運営	40,997 (935)	41,932	41,931	1
	埋立地管理 東部山間埋立処分地等運営	614,568 (△ 5,400)	609,168	536,833	72,335
ク リ ー ン セ ン タ ー 等 整 備	クリーンセンター焼却炉等改修	139,429	139,429	112,230	27,199
	南部クリーンセンター第二工場整備事業 旧破碎施設解体, 基盤整備	192,619 (△ 20,000)	172,619	148,642	23,977
	東北部クリーンセンター大規模改修工事	5,329,636 (30,000)	5,359,636	5,262,099	97,537

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
埋立処分地整備	東部山間埋立処分地整備 橋梁補修工事, 雨水流入対策工事など	179,503	179,503	153,868	25,635
(3 廃棄物適正処 理対策) 産業廃棄物等 適正処理	広域最終処分場建設負担金	53,439	53,439	51,459	1,980
		51,600 (△ 13,367)	38,233	28,040	10,193
	産業廃棄物に関する社会意識の高揚 優良な処理業者の育成に向けた情報公開の推進など	4,033 (△ 102)	3,931	2,334	1,597
	廃棄物排出事業者指導 事業場の立入調査, 監視パトロールなど	23,752 (△ 2,498)	21,254	16,229	5,025
	廃棄物処理業者等許可・指導 廃棄物処理法及び自動車リサイクル法関連許可・ 指導など	7,532	7,532	4,992	2,540
	大岩街道周辺地域対策 岡田山撤去関連事業など	6,283 (△ 767)	5,516	4,485	1,031
(4 し尿処理)		500,107 (△ 14,000)	486,107	448,713	37,394
し尿収集処理	収集処理費など	338,290 (8,473)	346,763	340,273	6,490
公衆トイレ等 維持管理	公衆トイレ清掃・維持管理など	137,913 (△ 22,473)	115,440	92,435	23,005
	観光トイレ制度	23,904	23,904	16,005	7,899
	基金積立金の状況				
	基金積立金	1,187,868 (88,902)	1,276,770	1,276,768	2
	環境共生市民協働事業基金 公共施設等整備管理基金				
	有料指定袋制の実施に伴う財源(有料化財源)の活用一覧				
	(1) 環境政策局の活用事業(再掲)	1,413,300 (148,000)	1,561,300	1,457,607	103,693
	環境先進都市・京都の更なる進化に向けた2Rと 分別・リサイクルの促進	150,600 (△ 37,396)	113,204	80,567	32,637
	使い捨てプラスチック削減推進事業 食品ロス削減等推進事業 紙ごみ削減推進事業 イベント等のエコ化の推進 など				
	環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」	6,400 (△ 486)	5,914	1,354	4,560
	ごみ減量活動の推進 生ごみ減量推進事業 生ごみ・落ち葉の堆肥化等の活動支援 コミュニティ回収等の集団回収事業 市民・事業者とのパートナーシップによるごみ 減量活動の推進 使用済てんぷら油の市民回収奨励事業	146,400 (△ 6,716)	139,684	125,711	13,973

(環境政策局-4)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A)	予算現額	決算額(D)	不用額
		(増減額(B))	(C=A+B)		(F=C-D-E)
		千円	千円	千円	千円
	資源物の分別・リサイクルの推進 せん定枝の分別・リサイクル推進事業 資源物の拠点回収の推進 移動式拠点回収事業 資源物の持ち去り禁止等啓発パトロール	126,700 (△ 6,806)	119,894	119,042	852
	空き缶、空きびん、ペットボトルのリサイクルの推進	119,200 (265,530)	384,730	384,730	-
	プラスチック製容器包装のリサイクルの推進	307,000	307,000	305,898	1,102
	「世界一美しいまち・京都」の推進 市民ボランティア団体等による清掃活動への支援 家庭ごみの防鳥用ネット貸出事業	17,200 (△ 644)	16,556	12,268	4,288
	地域団体への不法投棄監視カメラ等の貸与	11,000	11,000	4,720	6,280
	再エネの普及拡大と省エネの推進 2050年CO <sub>2</sub> ゼロをめざす再エネ最大化アクション 2050年CO <sub>2</sub> ゼロをめざす市民省エネ行動促進事業 すまいの創エネ・省エネ応援事業 京都市市民協働発電制度の普及支援	149,000 (△ 55,870)	93,130	71,244	21,886
	市民による地球温暖化対策の推進 「エコ学区」ステップアップ事業 「DO YOU KYOTO?」推進事業～環境にやさしいライフスタイルへの転換～ など	81,500 (△ 9,612)	71,888	53,848	18,040
	水素・電気自動車等の次世代自動車普及促進事業	1,300	1,300	1,230	70
	南部クリーンセンター環境学習施設の運営	71,300	71,300	71,295	5
	東北部クリーンセンター大規模改修工事	225,700	225,700	225,700	-
	(2) 環境政策局以外の活用事業（再掲）	109,700	109,700	103,889	5,811
	森の力活性・利用対策～地球温暖化防止森林吸収源対策～（産業観光局）	62,200	62,200	61,684	516
	木質ペレット需要拡大事業（産業観光局）	5,100	5,100	5,017	83
	街路樹整備事業（建設局）	3,500	3,500	-	3,500
	既存住宅の省エネリフォーム支援事業（都市計画局）	38,900	38,900	37,188	1,712
	(3) 京都市民環境ファンドへの積立 最先端技術を活かした再生可能エネルギー分野 などへの中長期的な活用に向けた計画的な積立	70,000 (△ 70,000)	-	-	-
	有料指定袋制の実施に伴う財源（有料化財源）の活用額 (1)+(2)+(3)	1,593,000 (78,000)	1,671,000	1,561,496	109,504

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	京都市民環境ファンド（有料化財源の積立分）の令和2年度末残高				
	最先端技術を生かした再生可能エネルギー分野などへの中長期的な活用に向けた計画的な積立分（うち令和3年度当初予算活用分 224,300）		224,300 (実質積立額 0)		
	指定袋製造経費の入札減等を次年度以降に活用するための積立分		426,685 (実質積立額 171,985)		
	令和3年2月市会時点での積立分 (うち令和3年度当初予算活用分 254,700)		254,715 (実質積立額 15)		
	令和2年度決算の確定に伴い増加した積立分		171,970		
	指定袋製造経費の高騰に備えた積立分		150,000		
	計		800,985 (実質積立額 321,985)		
	※実質積立額：令和2年度末残高から令和3年度当初予算活用分を差し引いた金額				
	新型コロナウイルス感染症対策事業（再掲）	- (15,000)	15,000	14,275	725
	宅配・テイクアウトの利用等に係るプラスチック削減の推進	- (15,000)	15,000	14,275	725

## 産業観光局決算の概要

### 1 決算総括

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、不要不急の外出の自粛や飲食店等に対する営業時間短縮の要請、行事・催事の中止、それらに伴う観光需要の低迷などにより、飲食業・宿泊業をはじめとする様々な業種が深刻な影響を受け、京都経済は極めて厳しい状況に置かれることとなった。

これを受け、国への経済対策の要望はもとより、切れ目なく補正予算を計上し、資金繰り支援、迅速かつ適切な支援につなげる相談体制の強化、新しい生活スタイルへの対応支援など、地域経済を支える中小企業等の事業の継続と雇用の維持を図るため、本市独自に、又は府市協調して各種の支援策を実施してきた。

こうした本市の取組と、国・府による支援策の充実などにより、一部の業種では回復の兆しがみられるものの、市内中小企業等の状況は、感染拡大前と比較すると依然として厳しく、今後についても引き続き不透明感がある。

このような中、地域企業等のさらなる下支えと市民生活と調和した観光の実現に力を尽くすとともに、本市の厳しい財政状況にあつて、京都の「強み」をいかした新たな価値を創造する取組など、都市の成長により、財政の健全化に資する取組にも重点を置き、持続可能な京都経済の構築と市民生活の豊かさの実現に取り組んでいく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) コロナ禍における地域経済を支える主な支援策

取組名	実績
融資制度預託金の充実	実質無利子・無保証料融資をはじめとした中小企業の資金繰りに万全を期す制度拡充を実施（融資実績：33,058件、715,724,677千円）
業界等が一体となった活性化支援事業	個々の企業や事業者が連携し、業界が一体となって実施する販売促進等の取組を支援（補助件数：361件）
商店街緊急支援補助金	来街者の減少に対し、商店街が一体となって取り組む感染症対策、収益向上の取組を支援（補助件数：84件）
伝統産業つくり手支援事業	多くの催事・行事等が中止となり販売機会が減少した京都の伝統産業事業者を支援するため、新商品・新素材の開発を支援（補助件数：734件）
事業継続に向けた中小企業等担い手確保・育成支援事業	離職を余儀なくされた方等の就職を支援するため、中小企業等が担い手確保に要する経費への補助を実施（雇用人数：正規1,110人、非正規862人）など
中小企業等 IT 利活用支援事業	ウィズコロナ社会において、ITの利活用により新しい生活スタイル等に対応した事業活動に取り組もうとする中小企業等への併走支援を実施（補助件数：223件）

取組名	実績
中小企業経営支援 緊急対策事業	様々な支援施策の充実による京都商工会議所における相談件数の増加及び融資制度の拡充による本市認定窓口における申請件数の増加に対応する体制の強化
京都市中小企業等 緊急支援補助金	緊急事態宣言によって厳しい状況にある市内中小企業等を支援するため衛生対策をはじめとする事業継続に必要な取組を支援（補助件数：9,773件）
「新しい生活スタイル」対応のための衛生対策等支援	「アドバイザーチームによる事業者の感染症対策等サポートナビ」を開設し、保健師等による助言に基づき事業者が実施する感染症対策等に係る経費を支援（補助件数：7,134件）
衛生対策等の徹底による安心・安全の確保と地域との調和の実現に向けた「新しい観光スタイル」の推進	衛生対策に取り組む事業者の見える化をはじめ、新しい観光マナーや密を避けた観光のための混雑状況の発信、事前予約やアウトドア等の新しい観光コンテンツの造成・発信等を支援
ウィズコロナ社会に対応した安心・安全の確保等による修学旅行の中止等回避対策	修学旅行の中止・訪問先変更の回避のため、ウィズコロナ社会における「新しい修学旅行」として、観光事業者等と連携し、修学旅行の安心・安全の確保や安心して学べる京都の文化体験等を実施
農産物等の販路拡大事業	・非接触型販売手法の導入支援や京野菜の販路拡大に向けた支援（補助件数：113件） ・直売所情報等を発信するためのホームページを開設（令和3年2月）
林業経営支援事業	・新規雇用を創出し、新たな林業の担い手を育成 ・新たな生活スタイルに対応した林業商品やサービスの開発の取組を支援（補助件数：22件）

## （2）地域企業のイノベーション・持続的発展への支援

取組名	実績
ライフイノベーション創出支援事業	・革新的な医療技術に関する研究開発活動に助成（採択実績：19件） ・クラウドファンディングにより集まった寄附金を活用し、（公財）京都大学 iPS 細胞研究財団への支援
コンテンツ産業推進事業	クリエイターを発掘・顕彰するコンテスト「京都国際マンガ・アニメ大賞2020」の実施（応募者国数：87、応募作品数：1,621作品）
「伝統産業の日」年間を通じた魅力発信事業	・「中高生・留学生限定！きもの着付け体験&和 문화体験」を実施（参加者：108名） ・SNSにおける「伝統産業の日」関連事業、施策等の情報発信

取組名	実績
地域企業応援プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大企業から中小企業などへの「在籍出向」の提案（出向等に係る契約締結数：6件，送出企業エントリー数：6社，受入企業エントリー数：27社）</li> <li>・BCP策定等を行う地域企業に対し，セミナー等の支援を実施（セミナー参加者数：71人）</li> </ul>

### （3）「スタートアップの都・京都」に向けた京都ならではのエコシステムの構築

取組名	実績
京都スタートアップ・エコシステム推進プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の「世界に伍するスタートアップ・エコシステム形成戦略」において，京阪神地域が「グローバル拠点都市」に選定（令和2年7月）</li> <li>・スタートアップビザ制度を活用した外国人起業活動支援（ビザ発行件数：4件）</li> </ul>

### （4）世界に誇る京の食文化の魅力をいかした地域経済の活性化

取組名	実績
「食の京都」推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都観光Navi」内に「食の京都」ページを開設（令和3年1月）</li> <li>・京都レストランウインターズスペシャル2021開催（利用実績：18,939人）</li> </ul>
京都市中央市場・京都市中央食肉市場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央市場における市場活性化に向けた食の拠点機能強化（水産棟改修工事など）</li> <li>・中央食肉市場によるEU・香港への輸出認定取得（計6つの国・地域，輸出頭数：377頭）</li> </ul>

### （5）観光課題解決に向けた市民生活と観光の調和を図る取組の推進

取組名	実績
市民生活と観光の調和を図る受入環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民等で構成される団体が自主的に行う観光課題解決事業に補助金を交付（令和2年度は観光客の来訪に備えて実施する新型コロナウイルス感染症対策も補助対象）（交付先：9団体）</li> </ul>

### （6）新たなビジネスモデル，新技術の活用による農林業の振興

取組名	実績
農業の振興・啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・竹林再生ビジネスモデル構築のためのキヌガサタケの栽培（西京区大原野地域及び伏見区深草地域）</li> <li>・ICT技術を活用した農業機械の導入支援（導入件数：2件）</li> </ul>
森林整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・林業経営体育成のための高性能林業機械の購入費補助（導入台数：3台）</li> </ul>
災害に強い森づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危険木伐採支援（補助件数：17件）</li> <li>・災害に強い森づくり技術者の育成に係る研修の実施（令和2年6月，参加人数：21人）</li> <li>・平成30年台風被害対策としての高性能林業機械の購入費補助（導入台数：5台）</li> </ul>

(単位:千円)

### 3 産業観光局所管の決算額

#### (1) 一般会計

##### ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
使用料及び手数料	37,156	26,740	-	10,416
国庫支出金	10,303,070	6,131,632	3,122,800	1,048,638
府支出金	1,075,507	648,800	-	426,707
財産収入	632,716	340,736	-	291,980
寄附金	68,000	60,817	-	7,183
繰入金	1,009,800	473,781	-	536,019
諸収入	179,480,393	179,459,575	-	20,818
計	192,606,642	187,142,081	3,122,800	2,341,761

##### イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
産業観光費	197,573,200	191,458,644	3,148,857	2,965,699
産業観光総務費	3,813,179	1,544,352	1,330,000	938,827
商工振興費	5,138,146	3,821,876	104,900	1,211,370
中小企業対策費	183,318,000	181,604,563	1,602,900	110,537
技術振興費	1,016,000	1,016,000	-	-
観光費	2,290,302	1,785,385	100,000	404,917
農業費	727,560	608,235	2,057	117,268
林業費	752,930	672,476	9,000	71,454
産業観光施設整備費	517,083	405,757	-	111,326
災害対策費	189,000	178,129	-	10,871
農林災害復旧費	189,000	178,129	-	10,871
計	197,762,200	191,636,773	3,148,857	2,976,570

#### (2) 中央卸売市場第一市場特別会計

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
歳入	15,158,000	9,079,078	5,769,000	309,922
歳出	15,158,000	8,408,136	5,769,000	980,864

#### (3) 中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
歳入	1,422,000	733,738	-	688,262
歳出	1,422,000	733,738	-	688,262

#### (4) 農業集落排水事業特別会計

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
歳入	72,000	55,354	-	16,646
歳出	72,000	55,354	-	16,646

※歳入における翌年度繰越額は、未収入特定財源である。

4 産業観光局主要施策の概要

〔当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。〕

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	37,118,000 (160,644,200)	197,762,200	191,636,773	2,976,570 (3,148,857)
	特別会計合計	5,552,000 (11,100,000)	16,652,000	9,197,228	1,685,772 (5,769,000)
(1 商工振興対策)		32,731,448 (157,125,200)	189,856,648	186,701,063	1,447,785 (1,707,800)
創業・新事業 創出への支援	スタートアップによる新型コロナ課題解決事業 〈新規〉	- (138,000)	138,000	120,070	17,930
	京都スタートアップ・エコシステム推進プロジェクト～「スタートアップの都・京都」を目指して～ 〈新規〉	34,500	34,500	20,550	13,950
	未来創造型企業支援プロジェクト ベンチャー企業目利き委員会運営、地域プラットフォーム事業など	25,500	25,500	25,500	-
	京都型グローバル・ニッチ・トップ企業創出支援事業	11,300	11,300	8,300	3,000
	新たな価値の創造による「知恵産業」推進事業 地域企業応援プロジェクト（創業・新事業創出への支援） 創業・イノベーション拠点創生事業 ベンチャー型事業承継支援事業 ものづくりベンチャー戦略拠点の運営 「京都知恵産業フェア」の開催	30,900	30,900	27,660	3,240
	次世代産業×大学発ベンチャー 社会課題解決のための技術開発プロジェクト 〈新規〉	10,000	10,000	-	10,000
	京都市成長産業創造センター運営	45,000	45,000	45,000	-
	京都大学イノベーションプラザを拠点とした地域科学技術振興事業	25,539	25,539	24,039	1,500
	新事業創出型事業施設活用推進事業	22,000	22,000	22,000	-
	企業立地促進	戦略的企業誘致の推進 企業立地促進助成 新たな市内への立地に伴う市民を雇用する企業への支援の拡充など 〈新規〉 京都市内におけるオフィス需給等実態調査 〈新規〉 未来の京都の成長・発展を支える学術研究・先端産業等用地の創出 〈新規〉 など	522,400	522,400	361,600

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))	
		千円	千円	千円	千円	
新規成長分野 への支援	グリーンイノベーション創出総合支援プロジェクト スマートキャンパス京都モデル構築推進事業 〈新規〉 革新的パワーエレクトロニクス実装・事業化推進 事業 地域科学技術実証拠点を活用した新事業創出推進 事業 など	54,500	54,500	43,009	11,491	
	ライフイノベーション創出支援事業（医工薬分野 における新事業創出） 京都発革新的医療技術研究開発助成事業〈充実〉 次世代医療ICT新事業創出推進事業 ライフサイエンスベンチャー創出支援事業 医工薬産学公連携支援事業	81,300	81,300	77,112	4,188	
	京都大学国際科学イノベーション拠点における産 学公連携支援拠点事業	9,500	9,500	9,500	-	
	地域産学官共同研究拠点事業	102,455	102,455	100,940	1,515	
	コンテンツ産業推進事業 京都国際マンガ・アニメ大賞の実施〈新規〉 京都コンテンツによる魅力発信事業（海外への情 報発信強化） MANGAナショナル・センター（仮称）誘致推 進事業 京都国際マンガ・アニメフェアの開催 KYOTO CMEX (KYOTO Cross Media Experience) の 開催 京都コンテンツ産業基盤の構築	83,100 (△ 10,000)	73,100	70,792	2,308	
	産業振興対策	飲食店デリバリーサービスの利用促進〈新規〉	- (19,000)	19,000	16,286	2,714
		業界等が一体となった活性化支援事業〈新規〉	- (400,000)	400,000	265,801	29,299 (104,900)
	中小企業海外展開支援事業	14,000	14,000	13,859	141	
	京都高度技術研究所助成	152,123	152,123	152,061	62	
	京都館プロジェクト 首都圏における京都の産業・文化の魅力発信事業 ～新京都館プロジェクト～ 〈新規〉 など	21,500	21,500	17,422	4,078	
	産業技術研究所運営費交付金	1,016,000	1,016,000	1,016,000	-	
	京都市ソーシャル・イノベーション・クラスター 創造事業	20,000	20,000	20,000	-	
	京都経済センターオープンイノベーションの推進 （京都経済センターを核とした産業振興事業）	22,798	22,798	22,798	-	
	就職氷河期世代活躍支援事業	- (16,000)	16,000	14,448	1,552	
商業振興対策	商店街緊急支援補助金 〈新規〉	- (104,000)	104,000	100,369	3,631	

(産業観光局-2)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	商店街等支援事業 商店街地域資源活用事業 <新 規> 商店街等環境整備事業 施設設置・改修事業補助 空き店舗対策事業補助 商店街等競争力強化事業 景気の先行きリスク等に備えた消費喚起対策 <新 規> 活性化教育事業補助 地域の魅力アップ貢献事業補助 など	60,300	60,300	41,624	18,676
	京の商人（あきんど）育成塾	5,600	5,600	5,388	212
	京都市プレミアム付商品券を活用した消費喚起・生活支援対策（消費税率引上げに伴う消費喚起・生活支援対策）	- (213,200)	213,200	209,927	3,273
伝統産業振興対策	伝統産業づくり手支援事業 <新 規>	- (315,000)	315,000	311,915	3,085
	和装産地支援事業 <新 規>	- (50,000)	50,000	50,000	-
	伝統的工芸品月間国民会議全国大会 京都大会 <新 規>	35,000	35,000	3,433	31,567
	販路開拓，産地商品宣伝 「伝統産業の日」年間を通じた魅力発信事業 <新 規> 景気の先行きリスク等に備えた消費喚起対策 <新 規> など	39,242	39,242	35,168	4,074
	「京都×パリ」京ものアート市場開拓支援事業	22,220	22,220	20,209	2,011
	伝統産業技術の保存・担い手育成支援 京もの担い手育成事業（地域企業応援プロジェクト） 京都市伝福連携担い手育成支援事業 技術後継者育成事業 技術功労者顕彰制度 「未来の名匠」認定制度	15,756	15,756	10,299	5,457
	京の「匠」ふれあい事業	18,000	18,000	16,998	1,002
	伝統産業の情報発信強化 京都経済センターを核とした産業振興事業 繊維産業振興事業 京都伝統産業ミュージアム運営（旧：京都伝統産業ふれあい館運営） 京都伝統産業ミュージアムリニューアルオープン記念事業 <新 規> 京都伝統産業ミュージアムを核とした新たな伝統産業振興事業など	69,232	69,232	69,232	-
	伝統産業設備改修等補助	45,000	45,000	37,073	7,927
	中小企業振興対策	- (11,000)	11,000	6,924	1,014 (3,062)

(産業観光局-3)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	事業継続に向けた中小企業等担い手確保・育成支援事業 〈新規〉	- (1,360,000)	1,360,000	595,459	764,541
	中小企業等IT活用支援事業 〈新規〉	- (450,000)	450,000	416,601	33,399
	中小企業経営支援緊急対策事業 〈新規〉	- (76,000)	76,000	65,751	10,249
	京都市中小企業等緊急支援補助金 〈新規〉	- (2,348,000)	2,348,000	2,285,406	62,594
	京都市新型コロナウイルス感染症に係る中小企業等支援策活用サポートセンターの設置 〈新規〉	- (35,000)	35,000	30,994	4,006
	ウイズコロナ社会に対応した中小企業相談窓口体制強化事業 〈新規〉	- (100,000)	100,000	162	0 (99,838)
	京都市中小企業等再起支援補助金 〈新規〉	- (1,500,000)	1,500,000	-	- (1,500,000)
	融資制度預託金	29,000,000	179,000,000	179,000,000	-
	事業承継に係る後継者支援事業（地域企業応援プロジェクト） 〈新規〉	(150,000,000)			
	景気の先行きリスク等に備えた消費喚起対策 〈新規〉				
	コロナ禍における中小企業資金繰り対策 〈新規〉 など				
	中小企業経営支援体制の強化	72,000	72,000	72,000	-
	中小企業事業承継支援体制の強化	7,200	7,200	7,200	-
	中小企業パワーアッププロジェクト	23,000	23,000	23,000	-
	中小企業創業・経営支援事業	12,200	12,200	12,200	-
	地域企業応援プロジェクト（中小企業振興対策） 地域企業「担い手交流」チャレンジプログラム 〈新規〉	109,400	109,400	45,381	64,019
	地域企業「東京圏在住者」雇用促進事業 〈新規〉				
	地域企業「外国人」雇用促進事業 〈新規〉				
	地域企業事業継続力強化支援事業 〈新規〉				
	事業承継に係る後継者支援事業 〈新規〉				
	信用保証料の補助				
	地域企業未来力創出コーディネート事業				
	地域企業顕彰制度				
	京の企業働き方改革総実践プロジェクト	13,600	13,600	13,600	0
	京都中小企業担い手確保・定着支援事業	54,300	54,300	52,940	1,360
	地域企業応援プロジェクト（再掲）	1,125,200	1,125,200	1,055,540	69,660
	創業・イノベーション拠点創生事業	10,000	10,000	10,000	-
	ベンチャー型事業承継支援事業	3,000	3,000	160	2,840
	京もの担い手育成事業	2,800	2,800	-	2,800
	地域企業「担い手交流」チャレンジプログラム	20,000	20,000	19,955	45
	地域企業「東京圏在住者」雇用促進事業	31,000	31,000	-	31,000
	地域企業「外国人」雇用促進事業	20,900	20,900	-	20,900
	地域企業事業継続力強化支援事業	13,700	13,700	10,800	2,900

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A)	予算現額	決算額(D)	不用額
		(増減額(B))	(C=A+B)		(F=C-D-E)
		千円	千円	千円	千円
	事業承継に係る後継者支援事業	1,008,700	1,008,700	1,000,128	8,572
	地域企業未来力創出コーディネート事業	13,000	13,000	12,831	169
	地域企業顕彰制度	2,100	2,100	1,666	434
	景気の先行きリスク等に備えた消費喚起対策 (再掲)	3,020,000	3,020,000	3,009,639	10,361
	融資制度預託金	3,000,000	3,000,000	3,000,000	-
	消費喚起に向けた販売促進支援	20,000	20,000	9,639	10,361
(2 観光振興対策)		1,199,182 (1,055,000)	2,254,182	1,750,283	403,899 (100,000)
観光客受入環境 整備	「新しい生活スタイル」対応のための衛生対策等 支援 <新規>	- (432,000)	432,000	400,986	31,014
	衛生対策等の徹底による安心・安全の確保と地域 との調和の実現に向けた「新しい観光スタイル」 の推進 <新規>	- (274,000)	274,000	274,000	-
	京都市観光事業者等緊急支援補助金 <新規>	- (63,000)	63,000	62,494	506
	市民生活と観光の調和を図る受入環境の整備 地域の実情に応じたマナー対策等の強化 <新規> 観光バスの路上滞留対策等強化事業 <新規> 地域と連携した観光課題解決等推進事業 <新規> など	117,636 (△ 36,571)	81,065	14,752	66,313
	宿泊観光の振興 地域協働・貢献型宿泊施設促進制度 旅館をはじめとする宿泊施設の経営強化・魅力発 信支援 <新規> など	48,200	48,200	29,548	18,652
	観光関連産業の担い手確保・育成支援 観光関連産業担い手創造・育成プロジェクト など	28,400 (△ 5,000)	23,400	20,340	3,060
	外国人観光客受入環境整備と消費拡大 世界的なスポーツイベントを契機としたおもてな し強化事業 など	80,000 (△ 31,700)	48,300	22,099	26,201
京都情報の発信	京都市DMO（京都観光を総合的に担う推進体制 ）の推進 伝統文化・伝統産業等の振興と消費拡大 <新規> 京都観光のあゆみ継承事業 <新規> など	62,118	62,118	30,957	31,161
	観光・文化コンテンツの情報発信 国内外向けの京都観光オフィシャルサイトの運営 など	117,740	117,740	104,080	13,660
	海外への情報発信強化 海外富裕層誘致の推進 など	60,306	60,306	36,656	23,650

(産業観光局-5)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
観光客誘致対策	ウィズコロナ社会に対応した安心・安全の確保等による修学旅行の中止等回避対策 <新規>	- (64,000)	64,000	58,824	5,176
	市民による京都の魅力再発見 <新規>	- (154,000)	154,000	153,463	537
	宿泊観光の促進による地域経済活性化事業 <新規>	- (90,000)	90,000	5,000	- (85,000)
	観光客向け誘致宣伝・観光客の分散化の推進 広域インバウンドプロモーション <新規> 朝・夜観光など幅広い京都の魅力向上事業 <新規> 「食の京都」推進事業 <新規> 「とっておきの京都」プロジェクト など	246,500 (△ 18,500)	228,000	151,888	76,112
	修学旅行生誘致に向けた取組	14,400	14,400	14,400	-
	京都観光総合調査等の実施 京都観光総合調査アップグレード事業 <新規>	23,102	23,102	5,757	17,345
M I C E 誘致対策	国際会議施設等における安心・安全なM I C Eの開催推進・支援 <新規>	- (84,000)	84,000	80,229	3,771
	M I C E 推進事業 M I C E 地域貢献推進事業 <新規> 第14回国連犯罪防止刑事司法会議（京都コングレス）開催支援 <新規> など	161,749	161,749	100,586	46,163 (15,000)
観光案内所運営 その他	京都総合観光案内所の運営 臨時観光案内所の充実（世界的なスポーツイベントを契機としたおもてなし強化事業） など	86,119 (△ 10,129)	75,990	57,735	18,255
(3 農林振興対策)		1,284,870 (395,000)	1,679,870	1,469,019	199,794 (11,057)
農業振興対策	農産物等の販路拡大事業 <新規>	- (91,000)	91,000	72,843	18,157
	花を活かした販わい創出事業 <新規>	- (177,000)	177,000	148,030	28,970
	新規就農者の担い手確保・育成支援 新規就農総合支援事業～農力開発～ 担い手育成支援事業	51,297	51,297	35,372	15,925
	有害鳥獣被害防止対策事業 有害鳥獣防護柵の設置など	8,000	8,000	7,557	443
	水田農業構造改革対策事業	10,063	10,063	9,408	655
	農業の振興・啓発 竹林再生ビジネスモデル構築事業 <新規> 農福連携による新京野菜普及促進事業 <新規> 京の農山村資源を活用したグリーンツーリズム推進事業 <新規> スマート農業実装推進事業 <新規> 京の旬野菜推奨事業 など	46,949	46,949	23,863	23,086

(産業観光局-6)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	農林畜水産業金融対策	15,300	15,300	13,410	1,890
	畜水産振興 家畜衛生防疫, 畜産振興, 水産増殖など	10,033	10,033	9,750	283
	農業・農村多面的機能強化事業	97,909	97,909	87,825	10,084
農業基盤の整備	農業基盤整備事業	38,898	38,898	37,801	1,097
	農業用里道・水路等管理対策	10,118	10,118	8,006	2,112
	農業用施設防災・減災対策の推進 ため池水位検知システム導入事業 <新規> 農業用水路に治水機能を付加した雨に強いまちづくり推進事業 など	50,840	50,840	43,239	7,601
林業振興対策	林業経営支援事業 <新規>	- (108,000)	108,000	103,946	4,054
	森林整備の推進 新たな森林経営担い手支援事業 <新規> 森林整備事業 森の力活性・利用対策～地球温暖化防止森林吸収源対策～ 林業担い手対策事業 大規模集約型林業モデル事業 京都市版森林管理システム構築事業	212,035	212,035	183,465	28,570
	林業基盤整備事業 丹波広域基幹林道改良事業 <新規> 市内産木材活用林道改良事業 など	58,700	58,700	46,040	3,660 (9,000)
	災害に強い森づくりの推進 重要インフラ施設周辺森林整備事業 <新規> 風倒木被害地の再生支援事業 <新規> 危険木伐採支援事業 <新規> 災害復旧に向けた倒木対策の推進(高性能林業機械の導入) <新規> 京都市内産木材搬出支援 京都市林業用道路保全活動支援	157,300	157,300	143,400	13,900
	京都らしい森づくりの推進 北部山間地域活性化プロジェクト 四季・彩りの森復活プロジェクト 京都三山の森再生 古都の美林を守る森林支援事業 森林病害虫被害防止対策事業	44,711	44,711	37,690	7,021
	木のあるまちづくりの推進 市内産木材を使った京のまちなみ推進事業 <新規> 未利用木材の利用促進事業 <新規> 市内産木材総合需要拡大事業 木質ペレット需要拡大事業	33,800	33,800	30,425	3,375
	総合獣害対策事業	86,787	86,787	80,918	5,869
	山村都市交流の森運営	29,308	29,308	28,758	550

(産業観光局ー7)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
災 害 対 策	農林災害復旧事業 災害復旧に向けた倒木対策の推進 など	170,000 (19,000)	189,000	178,129	10,871
(4 経済対策その他)		1,902,500 (2,069,000)	3,971,500	1,716,408	925,092 (1,330,000)
経済対策その他	本市所管施設（京都市勧業館（みやこめっせ）, 京都市宇多野ユースホステル, 京都市宇津峡公園 , 京都市京北森林公園）の利用キャンセルに伴う 利用料還付 <新規>	- (227,000)	227,000	224,371	2,629
	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金及び京 都府緊急事態措置協力金 <新規>	- (1,810,000)	1,810,000	146,545	333,455 (1,330,000)
	地域経済構造分析事業 <新規>	19,400	19,400	7,700	11,700
	計量検査委託等	59,600	59,600	58,411	1,189
	中央卸売市場第一市場特別会計繰出金	678,000	678,000	625,000	53,000
	中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計繰出金	466,000	466,000	316,955	149,045
	農業集落排水事業特別会計繰出金	37,100	37,100	29,698	7,402
	基金積立金 公共施設等整備管理基金 産業振興基金 森林経営管理基金 京都の優れた景観を保全し形成する事業基金	500,867 (32,000)	532,867	243,708	289,159
(5 中央卸売市場 第一市場特別 会計)		4,058,000 (11,100,000)	15,158,000	8,408,136	980,864 (5,769,000)
	管理運営	1,850,563	1,850,563	1,497,952	352,611
	一般会計繰出金 一般会計からの借入金の返還	367,000	367,000	367,000	-
	施設整備	1,126,895 (11,100,000)	12,226,895	5,865,721	592,174 (5,769,000)
	公債費	713,542	713,542	677,463	36,079
	令和2年度末一般会計からの借入金残高 5,484,509				
	一般会計からの繰入金	678,000	678,000	625,000	53,000

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
(6 中央卸売市場 第二市場・と 畜場特別会計)		1,422,000	1,422,000	733,738	688,262
	管理運営	699,045	699,045	617,803	81,242
	一般会計繰出金	458,000	458,000	-	458,000
	施設整備	11,000	11,000	11,000	-
	公債費	253,955	253,955	104,935	149,020
	一般会計からの繰入金	466,000	466,000	316,955	149,045
(7 農業集落排水 事業特別会計)		72,000	72,000	55,354	16,646
	管理運営	31,614	31,614	18,971	12,643
	管路接続	19,000	19,000	15,092	3,908
	基金積立金 農業集落排水事業基金	42	42	5	37
	公債費	21,344	21,344	21,286	58
	一般会計からの繰入金	37,100	37,100	29,698	7,402
	「豊かな森を育てる府民税」交付金の活用事業 (再掲) <活用額> 134,445	255,100 (△ 7,500)	247,600	229,735	17,865
	(1) 災害に強い森づくりの推進				
	風倒木被害地の再生支援事業 (産業観光局)	33,800	33,800	27,614	6,186
	京都市内産木材搬出支援 (産業観光局)	5,000	5,000	4,589	411
	京都市林業用道路保全活動支援 (産業観光局)	17,100	17,100	17,100	-
	農林災害復旧事業 (災害復旧に向けた倒木対策 の推進 (産業観光局))	128,100	128,100	128,089	11
	(2) 京都らしい森づくりの推進				
	北部山間地域活性化プロジェクト (産業観光局)	9,700	9,700	9,567	133
	古都の美林を守る森林支援事業 (産業観光局)	5,800	5,800	5,469	331
	宝が池公園森林環境保全再生事業 (建設局)	6,000	6,000	5,998	2
	(3) 木のあるまちづくりの推進				
	世界的なスポーツイベントを契機としたおもて なし強化事業 (△ 7,500)	22,500	15,000	7,499	7,501
	駒札設置 (わかりやすい多言語対応の拡充) (産業観光局)				
	市内産木材を使った京のまちなみ推進事業 (産 業観光局)	21,100	21,100	17,810	3,290
	未利用木材の利用促進事業 (産業観光局)	6,000	6,000	6,000	-

(産業観光局-9)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A)	予算現額	決算額(D)	不用額
		(増減額(B))	(C=A+B)		(F=C-D-E)
		千円	千円	千円	千円
	「森林環境譲与税」の活用事業（再掲） ＜活用額＞ 30,124	53,500	53,500	30,124	23,376
	森林整備の推進 新たな森林経営担い手支援事業	20,000 (3,587)	23,587	23,587	-
	京都市版森林管理システム構築事業	33,500 (△ 3,587)	29,913	6,537	23,376
	新型コロナウイルス感染症対策事業（再掲）	3,020,000 (160,480,000)	163,500,000	159,006,108	1,371,092 (3,122,800)
	スタートアップによる新型コロナ課題解決事業	- (138,000)	138,000	120,070	17,930
	飲食店デリバリーサービスの利用促進	- (19,000)	19,000	16,286	2,714
	業界等が一体となった活性化支援事業	- (400,000)	400,000	265,801	29,299 (104,900)
	商店街緊急支援補助金	- (104,000)	104,000	100,369	3,631
	伝統産業づくり手支援事業	- (315,000)	315,000	311,915	3,085
	和装産地支援事業	- (50,000)	50,000	50,000	-
	地域企業未来力会議によるウィズコロナ社会課題解決事業	- (11,000)	11,000	6,924	1,014 (3,062)
	事業継続に向けた中小企業等担い手確保・育成支援事業	- (1,360,000)	1,360,000	595,459	764,541
	中小企業等IT活用支援事業	- (450,000)	450,000	416,601	33,399
	中小企業経営支援緊急対策事業	- (76,000)	76,000	65,751	10,249
	京都市中小企業等緊急支援補助金	- (2,348,000)	2,348,000	2,285,406	62,594
	京都市新型コロナウイルス感染症に係る中小企業等支援策 活用サポートセンターの設置	- (35,000)	35,000	30,994	4,006
	ウィズコロナ社会に対応した中小企業相談窓口体制強化事業	- (100,000)	100,000	162	0 (99,838)
	京都市中小企業等再起支援補助金	- (1,500,000)	1,500,000	-	- (1,500,000)
	景気の先行きリスク等に備えた消費喚起対策 融資制度預託金 消費喚起に向けた販売促進支援	3,000,000 20,000	3,000,000 20,000	3,000,000 9,639	- 10,361
	融資制度預託金（コロナ禍における中小企業資金繰り対策）	- (150,000,000)	150,000,000	150,000,000	-
	「新しい生活スタイル」対応のための衛生対策等支援	- (432,000)	432,000	400,986	31,014
	衛生対策等の徹底による安心・安全の確保と地域との調和の 実現に向けた「新しい観光スタイル」の推進	- (274,000)	274,000	274,000	-
	京都市観光事業者等緊急支援補助金	- (63,000)	63,000	62,494	506
	ウィズコロナ社会に対応した安心・安全の確保等による修学 旅行の中止等回避対策	- (64,000)	64,000	58,824	5,176

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A)	予算現額	決算額(D)	不用額
		(増減額(B))	(C=A+B)		(F=C-D-E)
		千円	千円	千円	千円 (翌年度繰越額(E))
	市民による京都の魅力再発見	-	154,000	153,463	537
	宿泊観光の促進による地域経済活性化事業	(154,000)			
	国際会議施設等における安心・安全なMICEの開催推進・支援	-	90,000	5,000	-
		(90,000)			(85,000)
	農産物等の販路拡大事業	-	84,000	80,229	3,771
		(84,000)			
	花を活かした賑わい創出事業	-	91,000	72,843	18,157
		(91,000)			
	林業経営支援事業	-	177,000	148,030	28,970
		(177,000)			
	本市所管施設（京都市勧業館（みやこめっせ）、京都市宇多野ユースホテル、京都市宇津峡公園、京都市京北森林公園）の利用キャンセルに伴う利用料還付	-	108,000	103,946	4,054
		(108,000)			
	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金及び京都府緊急事態措置協力金	-	227,000	224,371	2,629
		(227,000)			
		-	1,810,000	146,545	333,455
		(1,810,000)			(1,330,000)

## 都市計画局決算の概要

### 1 決算総括

令和2年度は、京町家の保全・継承や歴史的景観や町並みの保全、「新景観政策」の更なる進化に取り組んだほか、「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進や環境負荷軽減の取組、市営住宅団地再生事業など、歴史や文化などが市域の隅々まで存在する京都ならではの持続可能で活力のあるまちづくりを推進した。

また、これまで着実に進めてきた空き家対策、密集市街地等の対策、民間建築物や市営住宅の耐震化など、将来にわたり災害に強く安心安全で暮らしやすいまちづくりを推進した。

加えて、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して、新型コロナウイルス感染症の拡大により深刻な影響を受けた交通事業者に対する感染拡大防止対策等への支援や地域コミュニティの活性化を図るため、事業継続が困難な宿泊施設の住宅等への転用の支援を行った。

今後は、厳しい財政状況を踏まえ、行財政改革に取り組むと同時に、SDGsやレジリエンスの理念、更には、ウィズコロナ、ポストコロナ社会を見据えつつ、京都ならではの持続可能なまちづくりを進めるとともに、災害に強く、安心・安全な市民生活を実現するための施策を推進していく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 歴史や文化などが市域の隅々まで存在する京都ならではの持続可能で活力のある都市の構築

取組名	実績
京町家保全・継承推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>京町家を保全・継承するため、513件を個別指定、2地区を指定</li> <li>改修助成87件、維持修繕助成7件を実施</li> <li>京町家条例に基づき解体届が提出された京町家について、京町家マッチング制度の利用により、活用希望者とのマッチング1件が成立</li> <li>新町家の趣旨に賛同し、京町家の知恵を取り入れた住宅の供給など新町家の普及に取り組む事業者を公表する取組を開始</li> </ul>
誘導型まちづくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な主体によるまちづくりの持続的展開を目指し、地域のまちづくりニーズに対応した良質な建築計画等の作成費用に対し3件の補助を実施</li> <li>上記補助事業について、各実施主体のクラウドファンディングの活用による事業化を見据え、立案された事業計画が実現性の高い計画となるようコンサルティングを実施</li> </ul>
洛西口～桂駅間プロジェクトの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域交流や子育て応援の機能を備えた、地域のまちづくりに資する施設として「京都市交流促進・まちづくりプラザ」を令和2年9月に開所</li> </ul>
らくなん進都のまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>らくなん進都内の土地所有者が、らくなん進都内に立地しようとする企業に土地を売却、貸付する際の奨励金を2件交付</li> </ul>

取組名	実績
都市計画情報ポータルサイトの構築	・都市計画情報や景観情報などのまちづくり情報を円滑かつ一元的に取得できる「京都市都市計画情報等検索ポータルサイト」を構築
「新景観政策」の更なる進化	・「京都市新景観政策の更なる進化検討委員会答申」を踏まえ、「地域のまちづくりの推進と特例制度の活用」について市民意見募集を行い、新たな特例制度を制定 ・魅力ある夜間景観づくりを進めていくための誘導指針を検討
伝統的建造物群保存、歴史的町並み再生に向けた取組	・29件の京町家、社寺及び近代建築物等を景観重要建造物等に指定 ・景観重要建造物や界わい景観整備地区、伝統的建造物群保存地区等における建築物等に対して45件の修理・修景補助を実施
京都の町並みにふさわしい広告景観の創出	・優良デザイン屋外広告物及びのれん・ちょうちんの設置に対し61件の補助を実施 ・違反屋外広告物の是正指導の実施（適正表示率：令和2年度末約98.4%）
歴史的建築物の保存・活用の推進	・京町家の意匠の保存と火災に対する安全性の両立が可能な「木製防火雨戸」の汎用性を高めるため、国土交通大臣の認定取得に向けた取組を実施 ・建築審査会の個別の審議を経ることなく、法の適用除外指定を行う包括同意基準の改正など建築基準法適用除外制度拡充の取組を実施 ・「京都市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例」に係る保存活用計画作成費用に対して2件の補助を実施
生活交通の維持・確保に係る民間バス事業者への支援	・民間バス事業者が行う路線充実に係る社会実験3件への支援を実施。 ・「鏡山循環バス」及び「くるとり山科」については、令和2年10月から本格運行へ移行
公共建築物への再生可能エネルギーの率先導入	・公共建築物の低炭素化の推進（太陽光発電設備の設置（105kW）、みやこ柚木の利用（456m <sup>3</sup> ）、CASBEE 京都 A ランクの取得（6件））
子育て・若年層世帯向けすまい支援事業	・子育て世帯向けにリノベーションした市営住宅を新たに20戸供給 ・子育て・若年層世帯のニーズを踏まえた住環境に関する情報を発信 ・小・中・高校で京都ならではのすまいや暮らし方等を学ぶ「住教育」を推進
市営住宅団地再生事業	・新たに養正、錦林、三条・岡崎及び壬生・壬生東市営住宅において、団地再生事業に着手するとともに、八条市営住宅及び崇仁南部地区において引き続き団地再生事業を実施
東九条地域のまちづくりの推進	・「京都駅東南部エリア活性化方針」に基づき、東九条地区内主要道路沿いを中心とした魅力あふれる歩行空間等の整備に向けた実施設計に着手 ・京都駅東南部エリアにおける市有地について、新たな価値を生み出す「創造・発信拠点」となる施設の設置・運営事業者を選定
ニュータウンの活性化に係る取組の推進	・地域住民、事業者、行政等との協働により「洛西ニュータウンアクションプログラム」及び「向島ニュータウンまちづくりビジョン」に掲げる取組を推進 ・洛西竹林公園子どもの広場再整備工事に着手

## (2) 将来にわたって、災害に強く安心安全で暮らしやすいまちづくり

取組名	実績
空き家対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家活用・流通支援等補助金 35 件，専門家派遣制度派遣 79 件を実施</li> <li>・管理不全空き家の所有者調査を実施。所有者不明の空き家について，相続財産管理人を選任申立</li> <li>・空き家所有者による自主改善を進めるため，相談窓口を設置し，空き家の更なる活用・流通に向けた支援を実施</li> <li>・空き家対策に資する固定資産税等の住宅用地特例の厳格な運用を図るため，住宅用地特例の解除が見込まれる管理不全空き家の調査を実施</li> </ul>
歴史都市京都における密集市街地等に関する対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 24 年選定の「優先的に防災まちづくりを進める地区（優先地区）」11 地区及び優先地区以外の密集市街地 10 地区において防災まちづくりを推進</li> <li>・優先地区の中でも，避難困難性が高く防災上の課題があり，路地再生に対する機運が高まっている街区を対象に，街区全体の防災性や住環境の向上に資する路地再生のための計画（街区計画）を作成（出水学区）</li> <li>・防災まちづくり推進事業 9 件，細街路対策事業 9 件を実施</li> </ul>
ターミナルにおける防災対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都駅周辺の事業者等と合同で訓練を実施（令和 2 年 12 月）</li> <li>・地下街防災推進事業補助（国）に基づき，京都駅前地下街の吊り天井の天井板などに係る修繕工事に対し，補助を実施</li> </ul>
民間建築物の耐震化対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木造住宅の耐震診断士派遣 214 件（256 戸）（うち京町家 124 件（143 戸）），計画作成支援 47 件（52 戸）（うち京町家 27 件（32 戸）），耐震改修等助成 598 件（602 戸）（うち京町家 115 件（117 戸））を実施</li> <li>・密集市街地等における木造住宅の防火改修助成 29 件（29 戸）（うち京町家 16 件（16 戸））を実施</li> <li>・民間ブロック塀等の除却促進事業 84 件を実施</li> </ul>
駅等のバリアフリー化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR 西大路駅，JR 桃山駅，京阪鳥羽街道駅のバリアフリー化等整備，JR 京都駅（在来線）の昇降式ホーム柵設置に対して補助を実施</li> </ul>

## (3) 新型コロナウイルス感染症対策に係る支援

取組名	実績
地域コミュニティ活性化に資する新たな住まい創出支援事業	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による，まちの活力の低下が懸念されることから，地域の空洞化の防止や地域コミュニティの活性化を図るため，宿泊施設を住まい等として活用するための改修費に対して 48 件（534 戸）の助成を実施</p>
地域公共交通における感染拡大防止，運行維持確保緊急対策事業	<p>市民が安心・安全に利用することができる公共交通の維持・確保を図るため，公共交通事業者に対し，感染拡大防止対策や運行維持のための取組を支援</p>

(単位:千円)

### 3 都市計画局所管の決算額

#### (1) 一般会計

##### ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
分担金及び負担金	226,922	606	-	226,316
使用料及び手数料	6,259,952	5,435,345	-	824,607
国庫支出金	5,068,814	3,931,593	203,891	933,330
府支出金	63,759	56,551	1,333	5,875
財産収入	1,322,332	262,955	-	1,059,377
寄附金	-	2,802	-	△ 2,802
繰入金	916,669	828,003	-	88,666
諸収入	794,915	660,617	-	134,298
計	14,653,363	11,178,472	205,224	3,269,667

##### イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
総務費	233,000	222,069	-	10,931
財産費	233,000	222,069	-	10,931
計画費	18,351,100	14,132,989	1,271,000	2,947,111
計画総務費	3,055,207	1,655,769	126,700	1,272,738
都市計画費	1,491,939	795,576	498,900	197,463
風致美観費	951,723	624,886	2,600	324,237
建築指導費	642,345	483,909	10,600	147,836
住宅政策費	827,040	709,190	6,300	111,550
住宅管理費	4,537,252	4,365,165	-	172,087
住環境整備費	6,845,594	5,498,494	625,900	721,200
計	18,584,100	14,355,058	1,271,000	2,958,042

※歳入における翌年度繰越額は、未収入特定財源である。

4 都市計画局主要施策の概要

〔当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。〕

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
(1 都市計画)	一般会計合計	17,203,000 (1,381,100)	18,584,100	14,355,058	2,958,042 (1,271,000)
まち再生・創造 推進	空き家対策推進事業 空き家に関する普及・啓発 総合的なコンサルティング体制の整備 地域連携型空き家対策促進事業 空き家活用促進のための支援事業 法・条例に基づく指導、勧告、命令等の適正管理対策 空き家の更なる活用促進に向けた抜本的な空き家対策の推進 <新 規>	639,024 (435,900) 165,871 (200)	1,074,924	935,570	139,354 48,042
	京町家保全・継承推進事業 京町家所有者の保全・継承に係る助成制度 京町家の流通・活用機会の確保 京町家の価値の共有 京町家の保全・継承の取組の効果を高める施策 京町家の特性をいかした新築等の住宅に係る普及啓発事業 <新 規> など	110,341	110,341	104,316	6,025
	歴史都市京都における密集市街地等に関する対策の推進 防災まちづくり活動支援 防災まちづくり推進事業 細街路対策事業 防災みちづくり事業 路地再生に向けた街区計画作成事業 <新 規> など	62,520	62,520	43,534	18,986
	ターミナルにおける防災対策推進事業	21,293	21,293	18,658	2,635
	誘導型まちづくり推進事業 <新 規>	17,000	17,000	8,928	8,072
	地域コミュニティ活性化に資する新たな住まい創出支援事業	- (92,500)	92,500	78,219	14,281
	洛西口～桂駅間プロジェクトの推進 京都市交流促進・まちづくりプラザ運営経費 など	95,026 (352,900)	447,926	415,646	32,280
	らくなん進都のまちづくりの推進 企業集積推進のための土地活用促進事業 など	3,694	3,694	1,230	2,464
	京都市景観・まちづくりセンター運営 景観・まちづくり事業補助 まちづくり活動支援、京町家なんでも相談など 京都市景観・まちづくりセンター施設運営 景観・まちづくり大学など	89,282	89,282	89,211	71
都 市 計 画	都市計画情報ポータルサイトの構築 <新 規>	6,300	6,300	6,292	8

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
(2 風致美観)		951,723	951,723	624,886	324,237 (2,600)
風 致 美 観	美観地区等規制指導事務 美観地区等の規制及び指導, 市民周知・啓発など	10,948	10,948	8,170	2,778
	景観形成推進事業 地域の特性に応じた住民主体の景観づくりへの支援 景観白書の発行など	11,116	11,116	6,236	2,280 (2,600)
	「新景観政策」の更なる進化 <新 規>	10,100	10,100	7,630	2,470
	社寺等及びその周辺の歴史的景観の保全	6,155	6,155	5,230	925
	伝統的建造物群保存等事業 修理・修景補助 嵯峨鳥居本町並み保存館公開展示	47,416	47,416	22,408	25,008
	歴史的町並み再生事業	109,940	109,940	89,937	20,003
	広告景観づくり推進事業	128,288	128,288	98,638	29,650
古 都 保 存	歴史的風土特別保存地区内等の土地の買入れなど	223,856	223,856	221,533	2,323
	歴史的風土特別保存地区内の施設整備・維持管理	71,182	71,182	66,356	4,826
	古都三山保全・再生事業 小倉山森林整備 西賀茂地区管理道整備 など	69,498	69,498	52,370	17,128
開 発 指 導	宅地開発指導	205,934	205,934	5,355	200,579
	宅地安全対策 大規模盛土造成地調査 など	23,610	23,610	10,908	12,702
(3 建築指導)		599,645 (42,700)	642,345	483,909	147,836 (10,600)
建 築 指 導	建築許可・確認等事務	35,343	35,343	26,805	8,538
	検査向上・違反指導	8,672	8,672	6,954	1,718
	民間建築物の耐震化対策 民間ブロック塀等の除却促進事業 耐震診断, 耐震改修計画作成, 耐震改修助成 など	502,074 (34,340)	536,414	415,671	114,010 (6,733)
	歴史的建築物保存・活用推進事業	14,435 (8,360)	22,795	13,868	5,060 (3,867)
	吹付けアスベスト除去等助成	3,434	3,434	2,052	1,382
	建築協定等を活用したまちづくり支援事業 地域に対する専門家派遣等の支援 など	10,000	10,000	9,166	834
(4 建物管理)		233,000	233,000	222,069	10,931
建 物 管 理	市有建築物維持修繕等	233,000	233,000	222,069	10,931

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
(5 交通政策)		988,652 (439,500)	1,428,152	737,893	191,359 (498,900)
「歩くまち・京都」の推進	「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進 「歩いて楽しいまちなか戦略」の推進 「スローライフ京都」大作戦（モビリティ・マネジメントの推進） 安心・安全な東大路歩行空間創出事業 駅等のバリアフリー化の推進 <新 規> 観光地等交通対策（「歩いてこそ京都」魅力満喫大作戦） 京都駅八条口駅前広場運営 市内周辺部における生活交通の維持・確保に係る民間バス事業者への支援 <新 規> など	690,133 (117,100)	807,233	252,325	143,708 (411,200)
	京都未来交通イノベーション研究機構の運営	4,100	4,100	79	4,021
	鉄道施設整備助成事業 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助 鉄道施設安全対策事業	90,900 (99,300)	190,200	78,054	24,446 (87,700)
	地方バス路線維持支援事業 高雄・京北線への補助 など	7,028	7,028	5,672	1,356
	京北ふるさとバス運行補助	63,510	63,510	58,908	4,602
	近畿圏総合都市交通体系調査	53,100 (△52,500)	600	346	254
	全国道路・街路交通情勢調査	76,400 (△75,900)	500	250	250
	地域公共交通における感染拡大防止・運行維持確保緊急対策事業	- (248,500)	248,500	239,656	8,844
	地域公共交通における運行維持確保緊急対策事業	- (103,000)	103,000	99,740	3,260
(6 住宅政策)		827,040	827,040	709,190	111,550 (6,300)
住 宅 対 策	セーフティネット住宅供給促進モデル事業	8,400	8,400	3,182	5,218
	子育て・若年層世帯向けすまい支援事業 子育て・若年層世帯に対する住宅支援、住教育・住育の推進など	185,768	185,768	114,188	71,580
	住宅の省エネルギー化推進 既存住宅の省エネリフォーム支援事業 新築住宅の省エネルギー化推進事業	62,990	62,990	58,872	4,118
	分譲マンション支援 分譲マンション管理支援事業 分譲マンション共用部分バリアフリー改修助成 など	21,618	21,618	19,707	1,911
	安心すまいづくり推進事業 すまい相談、すまいスクール、住情報の発信など	39,339	39,339	39,045	294
	京都市あんぜん住宅改善資金融資制度	163,000	163,000	155,000	8,000

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	地域優良賃貸住宅供給促進事業 中堅ファミリー向けの優良賃貸住宅への助成措置 高齢者向けの優良賃貸住宅への助成措置	312,617	312,617	298,064	14,553
(7 住宅管理)		4,534,052 (3,200)	4,537,252	4,365,165	172,087
市営住宅管理	市営住宅管理運営 市営住宅の修繕・維持管理 など	4,534,052 (3,200)	4,537,252	4,365,165	172,087
(8 住環境整備)		6,385,794 (459,800)	6,845,594	5,498,494	721,200 (625,900)
住環境整備	市営住宅改善事業 市営住宅団地再生事業 八条 民間活力による全面建替事業 崇仁 更新棟建設工事など (南部地区) 養正, 錦林, 三条・岡崎, 壬生・壬生東 基本計画策定など <新規> など	4,154,491 (342,096)	4,496,587	3,631,043	441,478 (424,066)
	市営住宅耐震改修等改善事業 檜原 耐震改修工事, エレベーター等設置工事 大受 耐震改修工事 下鳥羽 耐震改修工事, 外壁改修等工事 など				
	住宅地区改良事業(崇仁地区, 三条鴨東地区) 建物の買収, 補償, 除却, 先行取得地買戻し など	1,699,762 (117,704)	1,817,466	1,520,676	139,602 (157,188)
	住宅市街地総合整備事業(東九条地区) 文化芸術によるまちづくりに向けた東九条地区 歩行空間等整備事業 先行取得地買戻し など	271,190	271,190	88,036	138,508 (44,646)
(9 計画総務)	市立浴場運営	260,351	260,351	258,739	1,612
		2,044,070	2,044,070	777,882	1,139,488 (126,700)
御池公共地下道 等管理	御池公共地下道等の維持管理	169,756	169,756	169,756	-
洛西ニュータウン 管理	洛西ニュータウン維持管理・整備事業	96,888	96,888	93,871	3,017
ニュータウンの 活性化	ニュータウンの活性化に係る取組の推進 洛西竹林公園子どもの広場再整備 <新規> など	238,600	238,600	99,651	12,249 (126,700)
醍醐駐車場運営 経費	醍醐駐車場運営経費	43,860	43,860	43,083	777
基金積立金	基金積立金 京都の優れた景観を保全し形成する事業基金 新住宅市街地開発事業基金 市営住宅基金	1,271,859	1,271,859	199,973	1,071,886



## 建設局決算の概要

### 1 決算総括

令和2年度は、7月豪雨により道路及び河川において多数の被害が生じたが、補正予算も活用するなど、被災箇所の早期復旧に取り組んだことから、令和2年度中に全体の約9割の箇所での復旧を完了させ、市民生活への影響を最小限に止めることができた。

このような自然災害から市民の皆様の命と暮らしを守るため、橋りょうの耐震補強や老朽化修繕、緊急輸送道路等に面する斜面の防災対策や道路整備、普通河川緊急対策、排水機場の老朽化修繕などの防災・減災対策を着実に進めた。

これらに加え、アプリケーション「みつけ隊」の活用等による市民の皆様との協働による生活道路等の補修や維持管理、自転車走行環境の整備など、安心・安全を守る取組を推進するとともに、無電柱化の推進や街路整備、土地区画整理事業など、京都のまちの都市基盤強化に繋がる取組を進めた。

あわせて、品確法（公共工事の品質確保の促進に関する法律）等の改正を踏まえた取組を推進し、地域の建設業の健全な発展を促進した。

今後も、厳しい財政状況が続く中ではあるが、レジリエンスやSDGsの理念を踏まえながら、防災・減災対策をはじめ、市民の皆様への安心・安全を守る取組を着実に進め、持続可能なまちづくりを推進していく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) いのちと暮らしを守る防災・減災対策の推進

取組名	実績
道路の防災・減災対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無電柱化事業の推進（三条通（三条小橋）など11路線）</li> <li>・「いのちを守る 橋りょう健全化プログラム」に基づく、橋りょうの耐震補強及び老朽化修繕               <ul style="list-style-type: none"> <li>耐震補強：御菌橋、松尾橋など12橋</li> <li>老朽化修繕：賀茂大橋、神泉苑橋など13橋</li> </ul> </li> <li>・緊急輸送道路等に面する斜面の防災対策（国道162号など12路線）</li> <li>・緊急輸送道路における道路整備（国道162号川東（第二工区）など2路線）</li> <li>・三条大橋の補修・修景（詳細設計）</li> </ul>
河川や排水機場の防災・減災対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川改修               <ul style="list-style-type: none"> <li>普通河川改良：小塩川及び杉坂川</li> <li>普通河川緊急対策：竹田川など3河川</li> <li>都市基盤河川整備：西羽束師川、七瀬川など6河川</li> </ul> </li> <li>・河川点検（「河川維持保全実施計画」に基づく普通河川点検業務）</li> <li>・排水機場の老朽機器の更新等（洛南排水機場など23か所）</li> </ul>

## (2) 安心・安全の確保に向けた維持管理、再整備等の推進

取組名	実績
市民協働による取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「みつけ隊」を活用した維持管理の推進</li> <li>・公園愛護協力会との協働による美化推進（683 団体）</li> </ul>
既存インフラの効用を最大限に発揮させるための維持管理、再整備等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域において日常的に利用される道路の維持補修</li> <li>・石畳舗装の維持補修（ねねの道）</li> <li>・高瀬川再生プロジェクトの推進（高辻通～五条通の護岸整備等）</li> <li>・雨庭整備事業の推進（堀川高校前，西大路四条交差点，東山区六原）</li> <li>・洛西ニュータウンの魅力ある公園整備（施設更新，支障木伐採等）</li> <li>・名勝円山公園再整備（流れ修復，樹木剪定等）</li> <li>・東山自然緑地における花の名所づくり（植栽，施設整備等）</li> <li>・船岡山公園眺望景観再生事業（眺望景観の再生に向けた伐採，剪定）</li> <li>・大宮交通公園の再整備（Park-PFI の活用による再整備）</li> </ul>
安全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の移動経路における防護柵，路面標示の設置等の交通安全対策</li> <li>・公園におけるブロック塀の安心安全対策</li> </ul>

## (3) 持続可能な都市の発展を支える都市基盤の整備

取組名	実績
ひと・ものの交流促進とまちの継続的成長を支えるための道路整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「今後の道路整備事業の進め方」に基づく道路整備（御陵六地藏線，中山石見線，北泉通，向日町上鳥羽線など）</li> </ul>
京都の更なる発展に向けた都市基盤の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東本願寺前における市民緑地整備事業（詳細設計）</li> <li>・土地区画整理事業（伏見西部第三・第四・第五地区，上鳥羽南部地区）</li> <li>・産業用地創出事業（伏見西部第五地区）</li> </ul>
「歩くまち・京都」の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通バリアフリー対策（桃山御陵前地区，京阪五条・七条地区など）</li> <li>・安心・安全な東大路歩行空間創出事業（歩道勾配の改善等）</li> <li>・自転車走行環境整備（大宮通などで 39.0km 整備）</li> </ul>

(単位:千円)

### 3 建設局所管の決算額

#### (1) 一般会計

##### ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
分担金及び負担金	85,587	63,322	-	22,265
使用料及び手数料	4,692,338	4,141,806	-	550,532
国庫支出金	9,766,402	5,565,452	3,587,451	613,499
府支出金	961,789	679,789	215,000	67,000
財産収入	190,625	189,747	-	878
寄附金	10,400	1,200	-	9,200
繰入金	490,035	352,738	-	137,297
諸収入	1,604,060	569,031	-	1,035,029
計	17,801,236	11,563,085	3,802,451	2,435,700

##### イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
土木費	40,827,200	26,546,231	10,120,000	4,160,969
土木総務費	726,056	491,678	-	234,378
駐車場費	398,465	385,437	-	13,028
道路橋りょう費	8,884,724	6,501,230	1,415,000	968,494
道路特別整備費	13,079,343	7,703,414	4,347,300	1,028,629
河川排水路費	2,831,355	1,955,442	495,000	380,913
都市河川整備費	2,277,403	1,398,638	699,600	179,165
緑化推進費	4,728,527	3,301,067	1,045,000	382,460
街路費	1,545,811	1,252,186	252,800	40,825
重要幹線街路費	2,393,161	1,499,149	800,000	94,012
土地区画整理費	3,083,868	1,651,480	1,033,300	399,088
市街地再開発費	646,987	344,500	-	302,487
受託工事費	231,500	62,010	32,000	137,490
災害対策費	672,000	319,779	271,100	81,121
土木災害復旧費	672,000	319,779	271,100	81,121
計	41,499,200	26,866,010	10,391,100	4,242,090

#### (2) 土地区画整理事業特別会計

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
歳入	478,000	229,239	-	248,761
歳出	478,000	202,439	26,800	248,761

※歳入における翌年度繰越額は、未収入特定財源である。

4 建設局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	29,511,000 (11,988,200)	41,499,200	26,866,010	4,242,090 (10,391,100)
	特別会計合計	461,000 (17,000)	478,000	202,439	248,761 (26,800)
(1 道路事業)		15,660,652 (6,341,516)	22,002,168	14,133,521	2,149,224 (5,719,423)
道路維持・管理	公共事業評価	4,006 (△ 2,593)	1,413	1,170	243
	道路維持補修等	5,332,716 (1,470,523)	6,803,239	5,344,954	713,722 (744,563)
	清掃・除草				
	舗装道補修等 国道367号など63路線 除雪・凍結防止 など				
	文化首都・京都にふさわしい、良好な道路空間の創出				
	交通安全対策				
	歩道整備 衣笠宇多野線，山科西野緯11号線など24路線				
	交差点改良 京都宇治線など3路線				
	路肩整備 伏見港京都停車場線，梅津経90号線など3路線 など				
	国庫補助金を活用した維持補修等 山科横断歩道橋の撤去 京都環状線，花山トンネルなど14路線 など				
	歴史的景観を保全・継承する京の道づくり	60,000	60,000	21,000	- (39,000)
	地域において日常的に利用される道路の維持補修	240,000 (3,401)	243,401	222,666	15,244 (5,491)
	ICTを活用した市民協働による公共土木施設の維持管理 市民協働アプリケーション「みつけ隊」の運用	3,957	3,957	3,572	385
京都御苑周辺道路の歩行空間改善事業	18,000	18,000	15,728	2,272	
石畳舗装維持補修 安井経6号線他(ねねの道)	123,500 (104,931)	228,431	181,286	- (47,145)	
品確法等の改正を踏まえた取組の推進 <新規>	9,950	9,950	8,663	1,287	
道路整備	無電柱化事業(京のみちづくり) 三条通(三条小橋)，後院通，河原町通，大手筋通など11路線	936,800 (812,392)	1,749,192	738,412	193,641 (817,139)
	道路特別整備 京都京北線(弁ヶ淵)，京都広河原美山線(鞍馬北工区)，国道162号川東(第二工区)など5路線	564,882 (182,686)	747,568	316,766	32,717 (398,085)
	道路改良 三栖向納所線，左京区北部地域道路の部分改良など12路線	360,716 (145,687)	506,403	368,743	55,607 (82,053)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	いのちを守る都市基盤防災・減災対策プロジェクト いのちを守る 橋りょう健全化プログラム	3,927,660 (2,848,543)	6,776,203	4,234,134	367,496 (2,174,573)
	耐震補強 <新規> 御菌橋, 松尾橋など12橋				
	老朽化修繕 <新規> 賀茂大橋, 神泉苑橋など13橋				
	災害防除(緊急輸送道路等に面する斜面の防災対策)				
	国道162号, 渋谷蹴上線 <新規> 下鴨大津線, 醍醐大津線など				
	交通バリアフリー対策等 桃山御陵前地区, 京阪五条・七条地区など	1,647,700 (462,781)	2,110,481	595,585	255,128 (1,259,768)
	安心・安全な東大路歩行空間創出事業 回遊性向上に向けた周辺道路の景観に配慮した舗装や歩道勾配の改善等	228,100 (165,692)	393,792	275,163	58,863 (59,766)
	三条大橋の補修・修景 <新規>	35,000 (30,000)	65,000	11,660	- (53,340)
	品確法等の改正を踏まえた取組の推進 <新規>	6,500	6,500	-	- (6,500)
国直轄事業負担金	国道1号, 9号など	1,052,000	1,052,000	970,998	81,002
受託工事	企業者掘削跡路面復旧受託工事	220,000 (11,500)	231,500	62,010	137,490 (32,000)
(2 街路事業)		2,469,539 (1,469,433)	3,938,972	2,751,335	134,837 (1,052,800)
街路整備	幹線街路整備 御陵六地藏線, 中山石見線, 北泉通, 向日町上鳥羽線など11路線	1,622,919 (1,469,433)	3,092,352	1,905,065	134,487 (1,052,800)
(3 自転車政策)	JR奈良線高速化・複線化 第二期事業	846,620	846,620	846,270	350
自転車政策	自転車安全利用の推進 自転車安全利用教育の実施 プレ・サイクルセンター事業 など	614,637 (78,824) 39,790 (△19,950)	693,461 19,840	513,738 14,915	104,846 (74,877) 4,925
	放置自転車対策 放置自転車防止啓発, 撤去委託, 保管所運営費 民間自転車等駐車場整備助成金, 駐輪場設備修繕, 駐輪場運営費等 など	463,423	463,423	373,484	82,939 (7,000)
	自転車走行環境の整備	111,424 (98,774)	210,198	125,339	16,982 (67,877)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
(4 浸水防除事業)		3,615,858 (1,558,600)	5,174,458	<b>3,354,081</b>	625,777 (1,194,600)
河川排水路維持 ・整備	普通河川改良 小塩川, 杉坂川	318,000 (450)	318,450	<b>214,348</b>	20,867 (83,235)
	高瀬川再生プロジェクト 護岸整備(高辻通～五条通), 設計(五条通～七 条通南)	120,000 (26,709)	146,709	<b>89,922</b>	34,787 (22,000)
	いのちを守る都市基盤防災・減災対策プロジェクト 「普通河川整備プログラム」に基づく普通河川緊 急対策事業 <新規> 竹田川など3河川 「河川維持保全実施計画」に基づく普通河川点検 業務 <新規> 「排水機場長寿命化修繕計画」に基づく排水機場 の老朽化修繕等 <新規>	986,400 (436,916)	1,423,316	<b>967,877</b>	191,762 (263,677)
	河川維持管理 浚渫, 除草等	799,976 (167,397)	967,373	<b>656,233</b>	197,363 (113,777)
	排水路改修	149,913 (30,736)	180,649	<b>116,448</b>	30,799 (33,402)
	水路等に架かる通路橋適正化事業 通路橋の適正化率 99%	18,154	18,154	<b>16,490</b>	1,664
	小栗栖排水機場周辺浸水被害に係る損害賠償	65,700	65,700	-	65,700
	品確法等の改正を踏まえた取組の推進 <新規>	5,150	5,150	-	- (5,150)
都市基盤河川整 備	都市基盤河川整備 西羽東師川, 七瀬川など6河川	877,889 (896,392)	1,774,281	<b>1,034,843</b>	66,079 (673,359)
(5 緑化推進)		3,644,000 (1,084,527)	4,728,527	<b>3,301,067</b>	382,460 (1,045,000)
公園緑地維持管 理	公園維持管理 公園の維持管理912か所 公園愛護協力会683団体との協働による美化 推進 など 梅小路公園運営 など	1,386,822 (122,802)	1,509,624	<b>1,249,978</b>	46,426 (213,220)
	街路樹等育成管理 街路樹の剪定, 除草等 街路樹サポーター制度 など	657,399 (2,150)	659,549	<b>652,840</b>	6,709
公園緑地整備	緑の基本計画に基づく緑化推進 市民との共汗による緑化推進 市民の記念植樹奨励事業 保存樹等指定に伴う市街地の緑地保全事業 御池通スポンサー花壇の運営 民有地緑化支援事業 など	12,548 (1,550)	14,098	<b>11,191</b>	2,907

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	花と緑あふれるまちづくり～緑視環境向上プロジェクト～ 街路樹整備事業～花の道づくり～ 上鳥羽経67号線など3路線 紅葉景観創造事業 東大路通, 四条通など5路線 雨庭整備事業 堀川高校前, 西大路四条交差点など3か所 など	228,701 (44,086)	272,787	216,547	38,779 (17,461)
	健康長寿に向けた公園づくり 西浦東公園など10公園に健康遊具設置	12,000	12,000	11,033	967
	ニュータウン活性化に係る取組の推進 洛西ニュータウンの魅力ある公園整備	76,497 (21,983)	98,480	93,486	4,994
	宝が池公園の魅力向上 宝が池公園森林環境保全再生事業	9,524	9,524	9,277	247
	名勝円山公園再整備	207,856 (79,109)	286,965	144,117	81,334 (61,514)
	東山自然緑地における花の名所づくり	103,730 (28,043)	131,773	69,491	2 (62,280)
	梅小路公園の魅力向上と周辺地域の活性化	17,765 (3,000)	20,765	20,764	1
	公園におけるトイレのリニューアル (洋式化整備) 衣笠南道公園など9公園 (洋式化設計) 穂根東公園など5公園	143,600 (63,049)	206,649	134,525	17,698 (54,426)
	船岡山公園眺望景観再生事業 <新規>	11,500	11,500	10,431	1,069
	東本願寺前における市民緑地整備事業 <新規>	34,200 (49,355)	83,555	10,777	305 (72,473)
	街区公園等整備 大宮交通公園, 八条公園など	698,558 (668,172)	1,366,730	665,626	140,778 (560,326)
	品確法等の改正を踏まえた取組の推進 <新規>	3,300	3,300	-	- (3,300)
(6 土地区画整理 事業)		1,950,568 (1,133,300)	3,083,868	1,651,480	399,088 (1,033,300)
土地区画整理事業	設計, 工事, 補償など 施行地区 伏見西部第三・第四・第五地区, 上鳥羽南部地区	1,880,192 (1,132,240)	3,012,432	1,603,823	379,269 (1,029,340)
	産業用地創出事業 伏見西部第五地区	6,000 (1,160)	7,160	3,168	32 (3,960)
(7 土地区画整理 事業特別会計)	事業費など 175,448 施行地区 伏見西部第三・第四・第五地区 基金積立金 26,991 公共施設等整備管理基金	461,000 (17,000)	478,000	202,439	248,761 (26,800)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
(8 市街地再開発事業)		627,987	646,987	344,500	302,487
市街地再開発事業	山科駅前地区公共施設維持管理 健康文化施設指定管理料, 地下道, 交通広場 施設建築物維持管理費負担金など	105,353 (19,000)	124,353	98,018	26,335
	山科駅前地区公共施設等修繕	389,670	389,670	116,621	273,049
	山科駅前駐車場, 駐輪場維持管理	121,779	121,779	119,698	2,081
(9 駐車場事業)		398,465	398,465	385,437	13,028
駐車場運営管理	駐車場運営 路外駐車場1か所, 観光駐車場4か所 道路附属物自動車駐車場2か所	398,465	398,465	385,437	13,028
(10 基金積立金)		160,294	160,294	111,072	49,222
基金積立金	基金積立金 公共施設等整備管理基金積立金 緑化・公園管理基金積立金 駐車場基金積立金	160,294	160,294	111,072	49,222
(11 災害対策事業)		369,000 (303,000)	672,000	319,779	81,121 (271,100)
災害復旧	土木災害復旧 上黒田貴船線, 柚原向日線, 谷山川, 社家川など 71か所	369,000 (303,000)	672,000	319,779	81,121 (271,100)
新型コロナウイルス感染症対策事業(再掲)		- (23,000)	23,000	22,156	844
本市所管施設(市営駐輪場など)の利用キャンセルに伴う利用料の還付		- (4,000)	4,000	3,457	543
本市所管施設(ラクト健康・文化館)の一時閉鎖期間中の維持管理経費		- (19,000)	19,000	18,699	301

## 教育委員会事務局決算の概要

### 1 決算総括

新型コロナウイルス感染症対策として保健衛生物品を全校園に配布し、学習指導員の配置や校務支援員の全校園への配置拡大等を行った。また、GIGA スクール構想に基づき児童生徒1人1台端末の整備を完了するとともに、教職員への研修動画等を配信するポータルサイトの充実を行った。

開かれた学校づくりでは、学校運営協議会の設置拡大等に取り組み、全中学校への設置を完了した。また、確かな学力の育成等では、感染症対策と教育活動の両立を図りながら、小中一貫学習支援プログラムの推進、「未来スタディ・サポート教室」の全中学校での実施、コロナ禍での臨時休業期間中の家庭学習支援等を行った。さらに、働き方改革では、「学校・幼稚園における働き方改革」方針に掲げる超過勤務の縮減に向けて、校務支援員や部活動指導員の配置拡充等を行った。

いじめ・不登校対策、中学生の食に関するアンケートの実施など、子どもの健全育成に向けた取組を推進した。また、障害のある子どもの教育では、総合支援学校の整備、LD等通級指導の充実、医療的ケア担当教員の採用選考試験等に取り組んだ。

高校教育では、京都奏和高校の開校、新普通科系高校の創設と銅駝美術工芸高校の移転整備に向けた取組を推進した。また、教育環境整備では、学校施設の防災機能強化や長寿命化、ブロック塀の改修等を実施した。図書館の利便性の向上では、新型コロナウイルス感染症対策として、京都市図書館全館への書籍消毒機を設置した。

今後とも、保護者・地域等の参画の下、「誰一人取り残さない」質の高い教育を一層推進していく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 市立学校園における新型コロナウイルス感染症対策の充実

取組名	実 績
学校園の感染症予防対策をはじめとする学習環境整備	・不織布マスク、消毒液、非接触型体温計を購入、全学校園へ配布 ・学校園の状況に応じ、感染症予防対策に必要な物品等を校長判断で迅速かつ柔軟に確保できる予算を各学校園に配分
学習保障等のための人的体制整備	・学習指導員（非常勤講師等）の追加配置や既存時数の増加を実施

#### (2) 教育の ICT 化推進

取組名	実 績
GIGA スクール構想の早期実現	・児童生徒1人1台端末の整備完了（小、中、小中、総合支援学校） ・家庭にWi-Fi環境がない家庭へのLTE通信端末の貸与、端末のフィルタリング対策、学校のネットワーク環境等、ICT化推進に係る取組の実施

取組名	実績
家庭学習支援及びオンライン教職員研修実施のための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合教材ポータルサイトの全面リニューアルを実施</li> <li>・オンライン教職員研修の実施及び研修動画の配信</li> <li>・学校園が作成した動画・教材コンテンツを各家庭へ配信できる環境の構築</li> </ul>

### (3) 開かれた学校づくりと市民との共汗で進める教育改革

取組名	実績
学校運営協議会の設置拡大等	・幼稚園，小学校，中学校（西京高附属中除く），義務教育学校，総合支援学校の全校園において，学校運営協議会の設置が完了。
学校統合及び新しい学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京北地域小中一貫教育校「京都京北小中学校」開校（令和2年4月）</li> <li>・西陵中学校区，小栗栖中学校区における小中一貫教育校創設に向けた取組の推進等</li> </ul>

### (4) 確かな学力の育成

取組名	実績
可能性を伸ばす教育環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都市小中一貫学習支援プログラム」の実施</li> <li>・未来スタディ・サポート教室を全中学校で実施</li> </ul>
小中一貫教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校合同の学校運営協議会を拡大し，46中学校区に設置</li> <li>・就学前施設と小学校との更なる連携</li> </ul>
学校における働き方改革推進等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校務支援員を全校園に配置</li> <li>・全校園で，電話対応終了時刻・閉校時刻を設定</li> </ul>

### (5) 創造的で個性豊かな子どもの育成

取組名	実績
新学習指導要領実施に向けた実践研究・環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校教科書採択と「京都市スタンダード(教育課程指導計画)」の改訂</li> <li>・プログラミング教育等，新たな教育課題に係る事例集等の作成</li> </ul>
読書活動推進に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校司書の全小・中・総合支援学校への複数日配置を継続</li> <li>・「第4次京都市子ども読書活動推進計画」に基づく読書活動の推進</li> </ul>

### (6) 心身ともに健全でたくましい子どもの育成

取組名	実績
教科化を踏まえた道徳教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳の教科化を踏まえ，指定校（27校）を中心とした実践研究を推進</li> <li>・「京都ゆかりの教材・指導案集」等を活用した教員研修の充実</li> <li>・ICTの活用例や新型コロナウイルス感染拡大防止に関わる授業展開例などを記載したパンフレットの作成・配布</li> </ul>

取組名	実績
いじめ・不登校の未然防止と早期発見・解決に向けた対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラーを全校（一部小規模校除く）で年間 280 時間以上の配置を完了</li> <li>・夏季・冬季休業明けに予定していた中高生対象の SNS 相談窓口を，夏季については，5 月 7 日から緊急開設し，9 月 30 日まで継続的に実施</li> <li>・臨時休業明け（6 月）に，市独自で全市立学校を対象に「こころとからだのアンケート」を実施</li> </ul>
食育・健康教育・体力向上，安全教育等の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「部活動指導員」を中学校 62 校，高等学校 7 校に派遣</li> <li>・中学校給食予約管理システムを，令和 2 年度当初から本格実施し，保護者の利便性向上とともに学校の働き方改革を推進</li> </ul>

### （7）障害のある子どもへの教育の推進

取組名	実績
総合支援学校における教育，発達障害への学習支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域・企業等と連携した職業教育の推進</li> <li>・呉竹総合支援学校の再整備に向け設計等を実施</li> <li>・北総合支援学校の分校整備に向け，基本計画を策定</li> <li>・手話条例の趣旨や，身近に使える手話等を紹介したリーフレット配布</li> <li>・LD 等通級指導の充実</li> </ul>

### （8）魅力あふれる高校づくりの推進

取組名	実績
特色ある高校づくり，新しい「定時制単独高校」等の創設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通科系 6 校：4 年制大学現役進学率 75.1%，工業高校 1 校（全日制）：学校斡旋就職内定率 100%（19 年連続）</li> <li>・京都奏和高校の開校，「新しい普通科系高校」の創設と銅駝美術工芸高校の移転に向けた取組の推進</li> </ul>

### （9）子育て支援の充実

取組名	実績
幼稚園の預かり保育の充実等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市立幼稚園全園で，原則として平日 18 時までの預かり保育を実施</li> <li>・研究発表などにより各市立幼稚園での教育研究実践効果を全市へ発信</li> </ul>

### （10）子どもたちがいきいきと学べる安心安全で特色ある教育環境整備

取組名	実績
環境と防災に配慮した学校施設整備事業の推進等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災機能強化型の体育館リニューアル事業 8 校，校舎長寿命化事業 1 校，ブロック塀の改修 52 校園を実施</li> <li>・快適トイレ整備事業 18 校，洋式トイレ整備事業 3 校</li> </ul>

### （11）生涯学習の推進

取組名	実績
市図書館の更なる利便性の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書籍消毒機の設置（京都市図書館全館）</li> <li>・臨時休館時における郵送貸出の実施</li> </ul>

(単位:千円)

### 3 教育委員会事務局所管の決算額

#### (1) 一般会計

##### ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
分担金及び負担金	43,856	41,702	-	2,154
使用料及び手数料	976,168	858,251	-	117,917
国庫支出金	25,641,507	22,845,071	1,095,435	1,701,001
府支出金	35,260	34,299	11,000	△ 10,039
財産収入	103,928	97,689	-	6,239
寄附金	87,350	21,475	-	65,875
繰入金	181,350	116,351	-	64,999
諸収入	376,098	253,845	-	122,253
計	27,445,517	24,268,683	1,106,435	2,070,399

##### イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
教 育 費	122,614,419	110,697,530	6,280,500	5,636,389
教育総務費	94,590,735	90,854,921	221,900	3,513,914
小学校費	4,304,794	4,147,400	-	157,394
中学校費	2,633,830	2,491,853	-	141,977
高等学校費	750,631	738,386	-	12,245
幼稚園費	96,560	91,999	-	4,561
社会教育費	2,126,877	2,065,690	-	61,187
青少年科学センター費	135,266	129,540	2,000	3,726
学校施設整備費	17,975,726	10,177,741	6,056,600	1,741,385
計	122,614,419	110,697,530	6,280,500	5,636,389

※歳入における翌年度繰越額は、未収入特定財源である。

4 教育委員会主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	<b>一般会計合計</b>	<b>107,550,000</b> (15,064,419)	<b>122,614,419</b>	<b>110,697,530</b>	<b>5,636,389</b> (6,280,500)
(1 学校教育の 充実) 学習指導の充実	少人数教育等の実施 小学校2年生の35人学級や指導充実に向けた チーム・ティーチング実施など 小学校における専科教育の実施 中学校3年生の30人学級をはじめとした少 人数教育実施のための教員配置など 学校再開に伴う学習保障等のための人的体制整 備	105,325,042 (15,050,301)	120,375,343	108,522,778	5,574,065 (6,278,500)
	学力向上対策 小中一貫学習支援プログラム、学力向上実践推 進事業 新学習指導要領の実施を踏まえた実践研究 小学校プログラミング教育の実施に向けての教 材整備 <small>〈新規〉</small> 中学校教科書採択、指導計画作成等 全中学校での未来スタディ・サポート教室実施 各校のカリキュラムマネジメントによる多様な 体験・学習活動の実施 校区の状況に応じた小中一貫教育の推進 京都教育懇話会など産・学・公連携推進事業 一斉臨時休業期間中の学習支援コンテンツ配信 など学習保障のための取組の実施	4,204,554 (914,000)	5,118,554	4,943,568	174,986
	学生ボランティア学校サポート事業	301,392 (△ 8,565)	292,827	269,883	22,944
	教職員の資質・指導力向上と働き方改革推進 校務支援員の全校園配置、研修支援サポーター の配置（「学校・幼稚園における働き方改革」 のより一層の推進） <small>〈充実〉</small> 教務主任補佐の配置 ミドルリーダー教職員養成総合実践推進事業、 京都教師塾など 家庭学習支援及びオンライン教職員研修実施の ための環境整備	22,957	22,957	15,181	7,776
	開かれた学校づくり・地域ぐるみの教育の推進 学校運営協議会の活動充実、学校評価システム、 学校ホームページ作成支援システムの運用	343,771 (295,000)	638,771	601,250	37,521
	子どもたちによる国際文化観光都市・京都の魅力 発信事業 子どもたちが京都を知る取組と伝える取組の推 進	27,346	27,346	25,119	2,227
	文化庁移転に向けた伝統や文化に係る教育の充実 小学校5・6年生によるジュニア京都検定実施 地域人材や専門家等と連携した学校における伝 統文化体験の充実 小学生での茶道体験や中学生での華道体験の 実施 市立高校生徒を対象とした茶道を中心とした おもてなし事業の実施	50,614	50,614	46,123	4,491
		95,270 (△ 34,578)	60,692	46,771	13,921

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	国際化に対応した教育の推進 グローバルコミュニケーション力育成プロジェクト 外国語指導助手（ALT）の配置 京（みやこ）英語スタンダード推進，高校英語4技能（読む，聞く，話す，書く）にかか る実践的英語力向上事業など 留学生による学校活動支援事業 日本語指導を必要とする児童生徒への指導 多言語による「小学校生活 親子オリエンテー ション」 <small>〈新 規〉</small>	366,092	366,092	310,061	56,031
	社会的・職業的自立に向けた生き方探究教育 (キャリア教育) の推進 生き方探究パスポートの導入と各校での生き方 探究教育の実施	77,989 (△ 31,128)	46,861	15,644	31,217
	国語力・読解力の向上 「第4次京都市子ども読書活動推進計画」の実 践 全小・中学校での学校司書複数日配置，図書ナ ビゲーションシステムの活用	197,186	197,186	148,262	48,924
	理科・環境教育の振興 京都市環境教育スタンダードの活用・実践 観察実験アシスタント配置など観察・実験活動 の促進 全小中総合支援学校「環境にやさしい学校」認 証取得 青少年科学センターにおける「みらい地球儀」 の展示	46,344 (△ 21,830)	24,514	22,568	1,946
	障害のある幼児・児童・生徒の教育の推進 医療的ケアが必要な児童生徒の支援体制の整備 I C T機器の活用等による入院児童・生徒等へ の教育保障体制整備 視覚や聴覚に障害のある児童生徒が使用する入 出力支援装置の整備 総合育成支援員の配置充実 総合支援学校スクールバス運営・感染症対策 総合育成支援教育相談センター運営 切れ目のない支援充実のための「就学支援シー ト」活用 「手話言語がつなぐ心豊かな共生社会を目指す 条例」普及促進 通級指導教室の設置拡大 総合育成支援教育充実事業 <small>〈新 規〉</small> 通級指導教室担当教員や育成学級担任等の専 門性向上及び支援体制の整備 高校における「通級指導」の体制充実	667,914 (95,000)	762,914	692,084	35,830 (35,000)
	I C T環境の充実 G I G Aスクール構想の早期実現 1人1台PC端末や大型提示装置，We bカ メラなどI C T機器の整備とネットワーク環 境整備及び通信環境がない家庭への通信費の 公費負担 次期整備に向けてのI C T環境の検証 <small>〈新 規〉</small> 校務支援システムによる教員の事務負担軽減 個人情報セキュリティ強化対策	1,625,975 (7,941,000)	9,566,975	8,858,196	708,779

(教育委員会-2)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
児童・生徒の 健全育成	小・中学校経常運営費 学校・園における感染症対策・学習保障等に係 る支援事業	3,515,631 (706,000)	4,221,631	4,170,355	51,276
	就学援助 臨時休業期間中の給食費相当額支給 家計急変世帯への支援	1,333,705	1,333,705	1,197,156	136,549
	しなやかな道徳教育総合実践推進事業 「特別の教科 道徳」実践研究及び社会に開か れた道徳教育の展開 子どもの規範意識を育む取組の展開 各校における生徒会活動を紹介する取組の実 施 非行防止教室等問題行動の未然防止に向けた 京都府警との連携充実	8,539	8,539	2,840	5,699
	いじめ・不登校対策, 学校での教育相談の充実 「いじめの防止等に関する条例」の更なる普及啓 発及び「いじめの防止等取組指針」に沿った実 践 子ども・家庭への総合的な支援の充実 児童相談所等関係機関との連携強化 スクールカウンセラーの配置時数拡大 スクールソーシャルワーカーの全中学校区及び 定時制高校への配置 いじめ・不登校対策に関する取組の実践 こども相談24時間ホットライン SNSを活用した相談窓口の開設期間の延長 不登校等児童生徒対象「啾啄(そったく) 21・絆」 フリースクール等との連携強化 いじめ・不登校などの未然防止や早期発見・ 対応に向けた「クラスマネジメントシート」 活用 不登校生徒のための「洛風中学校」 形式卒業生・市内通勤者の受入れや二部学級生 徒と不登校生徒が共に学ぶ「洛友中学校」 インターネット等の有害情報から子どもを守る 取組	527,867	527,867	515,202	12,665
	教育相談総合センター運営 悩みを抱える児童生徒・保護者のカウンセリ ング及び不登校児童生徒の学びの場「ふれあいの の杜」運営	57,732	57,732	56,036	1,696
	小学生の長期宿泊・自然体験推進事業	17,274 (△ 15,726)	1,548	1,278	270
	学校安全教育の充実・学校安全対策の推進 安全教育推進校の指定や京都市防災教育スタン ダードの活用による学校安全教育の充実 自転車交通安全教育の実施 水泳指導における安全管理の徹底 地域ぐるみの学校安全対策の推進 食物アレルギーへの対応	19,246	19,246	14,661	4,585

(教育委員会-3)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
高等学校教育 の充実	食育の充実 学校給食における「和食」の充実 「京の食文化」普及・啓発事業 日本料理に学ぶ食育カリキュラム推進 スチームコンベクションオープンを活用した 献立の充実 全小学校への栄養教諭配置 中学校における食育の推進 中学校給食予約管理システムの運用 小学校給食費公会計化の研究 <span style="float:right">〈新 規〉</span>	333,039	333,039	225,436	3,203 (104,400)
	健康教育の充実、子どもの体力向上推進 オリンピック・パラリンピック東京大会を契機 とした学習、体力向上・競技力向上事業 部活動指導員の配置拡大（「学校・幼稚園にお ける働き方改革」のより一層の推進） <span style="float:right">〈充 実〉</span> 外部コーチ派遣など運動部活動指導体制の充実 う歯予防フッ化物洗口の推進 薬物乱用防止教室の全小・中・高校での実施 「京都市立学校・園における新型コロナウイルス 感染症対策」マニュアルの策定・実践と感染 症対策物品の配備	243,528 (22,096)	265,624	164,342	61,282 (40,000)
	野外活動施設運営 花背山の家、奥志摩みさきの家など	141,749 (1,000)	142,749	119,209	23,540
	魅力あふれる市立高校づくり推進 市立高校かがやきプラン 各校の特色あふれる取組の充実 ハイパークリエイティブプロジェクト 「政治的教養を育む教育学習指導案集」を活用 した教育実践事業 新普通科系高校開設準備室の開設 <span style="float:right">〈新 規〉</span> 「大学のまち京都」の特性を生かした市立高校 における探究型学力の育成 <span style="float:right">〈新 規〉</span> 市立高校におけるオンライン学習環境の整備	106,362 (78,000)	184,362	149,540	34,822
	市立高校経常運営費 学校・園における感染症対策・学習保障等に係 る支援事業	375,212 (45,000)	420,212	416,286	3,926
	市立高校課題探究型海外研修の推進	23,515	23,515	-	15 (23,500)
	運動部競技力向上事業 オリンピック・パラリンピック東京大会を契機 とした競技力向上事業	15,260	15,260	15,260	-
	京都市高校生教育相談・支援事業	4,500	4,500	4,500	-
	私立学校等助成	51,800	51,800	49,970	1,830
	幼児教育の 充実	幼稚園経常運営費 市立幼稚園全園における預かり保育実施 学校・園における感染症対策・学習保障等に係 る支援事業	118,363 (23,000)	141,363	122,052

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
学校等施設 整備の充実	学校教育環境の整備充実 学校増収容・老朽化対策 西院小学校, 呉竹総合支援学校 北総合支援学校 <新 規> 西陵中学校区小中一貫教育校整備 <新 規> 小栗栖中学校区小中一貫教育校整備 <新 規>	1,080,913 (686,000)	1,766,913	849,146	188,421 (729,346)
	京都奏和高校整備	2,157,300 (794,300)	2,951,600	2,499,652	451,948
	新しい普通科系高校整備	500,184 (297,900)	798,084	494,778	49,306 (254,000)
	銅駝美術工芸高校移転整備 <充 実>	348,000	348,000	-	- (348,000)
	長寿命化を核とする学校施設マネジメントの実施 校舎の長寿命化改修事業 <充 実>	2,177,100 (945,300)	3,122,400	788,510	142,917 (2,190,973)
	学校体育諸施設防災機能強化等整備事業 小・中学校体育館改築・リニューアル事業 小・中学校プール改築・リニューアル事業	3,031,261 (496,600)	3,527,861	2,071,381	366,805 (1,089,675)
	学校施設及び教育所管施設維持管理 洋式化をはじめとした学校トイレ整備 ブロック塀の安全対策 青少年科学センター空調設備改修 花背山の家空調整備 など	2,744,112 (1,809,300)	4,553,412	2,812,766	327,515 (1,413,131)
	教育委員会所管施設の耐震化推進 学校歴史博物館耐震化改修	157,200 (22,700)	179,900	22,744	157,156
	教員研修施設の整備充実 総合教育センター増築棟整備基本計画策定	44,800	44,800	10,386	34,414
(2 生涯学習の 推進)		2,214,958 (14,118)	2,229,076	2,173,632	53,444 (2,000)
生涯学習推進 体制	生涯学習市民フォーラム	1,121	1,121	981	140
	国際博物館会議 ( I C O M ) 京都大会レガシー 継承事業 <新 規> 京都市博物館施設連絡協議会加盟館によるデジ タルパンフレット作成	31,000 (△ 4,823)	26,177	1,408	24,769
学習活動	家庭教育・子育て支援の充実 携帯情報通信機器 (スマートフォン, ゲーム機 等) に関する学習啓発プログラム実施等スマー トフォン・インターネット不適切利用防止対策 の推進, おやじの会活動, 家庭教育講座など	16,906 (3,136)	20,042	20,042	-
	障害のある市民のための講座	14,850	14,850	13,929	921
	障害のある方の文化芸術活動の推進	1,008	1,008	706	302
	社会教育団体研修事業 市民スクール21, 温もりの電話相談事業など	15,652 (△ 4,659)	10,993	2,632	8,361

(教育委員会-5)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
情報発信事業	生涯学習情報ネットワークシステムの運営 オンライン上での学習情報の積極的発信	1,073	1,073	1,072	1
生涯学習施設 運営	生涯学習総合センター、図書館の運営 中央図書館4館・地域図書館14館など京都市 図書館の運営 臨時休館期間中の郵送貸出の実施 障害のある方々の利便性向上 書籍消毒器の整備	1,998,190 (17,600)	2,015,790	2,008,639	7,151
	学校歴史博物館運営 常設展・企画展の開催、収蔵品の保存・整理、 調査・研究、オリジナルグッズ販売など広報活 動推進、各種講座など	19,400	19,400	17,094	2,306
	青少年科学センター市民科学事業 プラネタリウムリニューアルと記念事業の開催 〈新 規〉 企業・大学等と連携した特別展示 未来のサイエンティスト養成事業 市民科学講座、親子ふれあいサイエンスルーム など	96,101 (15,604)	111,705	109,705	- (2,000)
(3 基金積立金)		10,000	10,000	1,120	8,880
基金積立金	教育振興基金	10,000	10,000	1,120	8,880

(教育委員会-6)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	不用額
		(増減額(B))			(F=C-D-E)
		千円	千円	千円	千円
	新型コロナウイルス感染症対策事業（再掲）	7,631 (8,104,646)	8,112,277	7,249,451	770,826 (92,000)
	市立学校園の再開に向けた感染症対策物品の確保	- (36,748)	36,748	36,747	1
	総合支援学校スクールバス感染症対策	- (50,000)	50,000	31,900	18,100
	G I G Aスクール構想の早期実現	- (5,491,000)	5,491,000	4,998,308	492,692
	市立高校におけるオンライン学習環境の整備	- (78,000)	78,000	77,359	641
	修学旅行等の日程等変更及び中止に伴う手数料への対応	- (53,500)	53,500	14,310	39,190
	児童生徒等健康診断における消毒液・医療用手袋等の確保	- (23,000)	23,000	17,886	5,114
	京北山国の家の利用キャンセルに伴う利用料の還付	- (1,000)	1,000	223	777
	教育施設における消毒液・書籍消毒器の確保	- (26,037)	26,037	26,037	-
	教育委員会事務局職員の在宅勤務環境の整備	- (40,500)	40,500	34,655	5,845
	学校臨時休業に伴う給食用物資調達に係る違約金の公費負担	- (171,000)	171,000	162,098	8,902
	学校再開に伴う学習保障等のための人的体制整備	- (1,080,000)	1,080,000	904,602	175,398
	学校・園の感染症予防対策をはじめ関連する学習環境整備	- (759,000)	759,000	755,631	3,369
	家庭学習支援及びオンライン教職員研修実施のための環境整備	- (129,678)	129,678	129,677	1
	青少年科学センタープラネタリウムの感染症防止対策	- (4,000)	4,000	2,798	1,202
	臨時休業期間中の家庭学習支援コンテンツのテレビ放映・配信等	- (29,183)	29,183	29,183	-
	新型コロナウイルス感染症対応に係る人件費	7,631 -	7,631	7,631	-
	学校園における新型コロナウイルス感染症発生時の消毒作業	- (40,000)	40,000	20,406	19,594
	青少年科学センターへのキャッシュレス導入	- (2,000)	2,000	-	- (2,000)
	総合支援学校スクールバス増車	- (35,000)	35,000	-	- (35,000)
	乾熱滅菌器の整備	- (40,000)	40,000	-	- (40,000)
	市立幼稚園のICT環境整備	- (15,000)	15,000	-	- (15,000)

(教育委員会-7)

## 文化市民局決算の概要

### 1 決算総括

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業実施の見送りや実施手法の見直しを行いながらも、「新・文化庁の本格移転を見据えた文化芸術の更なる振興と魅力発信」、「ゴールデン・スポーツイヤーズで高まる機運を活かした市民スポーツの振興」、「人口減少社会における地域の課題解決に向けた取組、市民生活の安心・安全の向上」、「すべての人が様々な分野で活躍できる共生社会の実現」の4つの重点方針に基づき、多彩な事業を展開した。

具体的には、リニューアルオープンした美術館における多様な展覧会の開催や西京極総合運動公園などスポーツ施設の整備のほか、京都の地域力を活かし、地域の課題解決に向けた取組や市民生活の安心・安全の取組、テレビ電話型翻訳タブレット端末の配備など区役所窓口サービスの向上と業務の効率化に向けた取組を進めるとともに、共生社会の実現に向けた取組として、「京都市パートナーシップ宣誓制度」を開始した。

また、コロナ禍における国の経済対策に基づき、特別定額給付金の支給を行ったほか、制作・発表の機会が失われている文化芸術関係者への支援などに取り組んだ。

今後も、危機的な財政状況の下、新型コロナウイルス感染症の影響やポストコロナ社会を見据え、創意工夫を凝らしながら事業を実施し、市民の皆様が豊かさを実感できる持続可能なまちづくりを進めていく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 文化芸術の振興による文化芸術都市の創生

取組名	実績
子どもたちが文化芸術に触れる機会の創出	・文化芸術授業（ようこそアーティスト）の実施（51箇所、94回） ・伝統公演授業（ようこそ和の空間）の実施（4校、756人）
京都国際舞台芸術祭（KYOTO EXPERIMENT）	・ロームシアター京都等を会場として、3名の共同ディレクターによるプログラムを実施（令和3年2月6日～3月28日）
KYOTO STEAM－世界文化交流祭－	・「KYOTO STEAM－世界文化交流祭－2022 prologue」を開催（令和2年10月～12月、令和3年3月、来場者数約5.6万人）
文化芸術による共生社会実現に向けた基盤づくり事業	・福祉施設等の文化芸術活動に係る相談対応・実態調査を実施 ・京都駅東部エリアにおいて2組の芸術家によるモデル事業を実施 ・芸術系大学生や福祉職員向けの講座をオンラインで実施（計7回）
アート市場活性化事業	・アーティストが作品を制作後、展示・販売に備え、保管できる「倉庫兼ビューイングルーム」の設置に向けた検討を実施
創造都市ネットワーク日本	・文化庁所管の創造都市ネットワーク日本の代表幹事に就任し、本市の先進的取組を全国に発信するとともに文化庁との連携を強化
京都市文化芸術活動緊急奨励金	・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、制作・発表の機会が失われている文化芸術関係者に対し奨励金（上限30万円）を交付（1,011件採択）

取組名	実績
京都市文化芸術総合支援パッケージ	・ウィズコロナ社会における各種支援策等の相談に応じる窓口を開設 ・ふるさと納税型クラウドファンディングを活用した文化芸術活動の再開・継続支援
感染拡大防止と文化芸術活動の両立支援補助金	・感染拡大防止ガイドラインを遵守して文化芸術活動を実施し、事業継続できるよう、施設使用料及び感染拡大防止対策に係る経費を支援
文化財の重点的修理推進事業	・2025年大阪・関西万博開催に向け、市指定・登録文化財の修理補助の対象となる額の上限を拡大し、集中的に修理を推進
市指定文化財防災対策重点強化事業	・市指定文化財等の自動火災報知機の設置・更新に対する補助を拡充するなど、防災対策を強化
京都文化遺産保存活用事業	・市保有の京都文化遺産の収蔵環境や展示環境の改善、保存活用の一層の促進のための相談窓口の設置に向けた検討
京都市京セラ美術館オープニングプロジェクト	・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、展覧会等の中止、会期変更がある中で、多様な展覧会や自主企画を積極的に展開 ・「平成の美術：うたかたと瓦礫(デブリ)1989-2019」開催(観覧者数20,833人)
二条城城内環境向上事業	・二条城の魅力を維持向上するため、桜等の補植を実施 ・城内通路のバリアフリー化に向けた試験施工等を実施
京都市の文化財展	・歴史資料館において「京都市の文化財展」開催(令和3年1月22日～3月7日)
歴史資料館収蔵資料のデジタル化事業	・歴史資料館の収蔵品について、デジタル化により古文書等の目録・画像データを整備
文化会館長寿命化に向けた改修計画の策定	・各施設における建築部位及び設備の劣化度調査を実施 ・中長期的な改修基本計画の作成方針を設定

## (2) 地域力を生かしたまちづくりの推進と安心・安全な地域社会の実現

取組名	実績
京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり	・区民提案型支援事業について、227件の活動に補助金を交付するとともに、共汗型事業として177事業を実施
北部山間かがやき隊員起業支援	・北部山間かがやき隊員が北部山間地域内で起業する場合の必要経費を助成する制度を新設
区役所・支所における窓口サービスの充実	・全区役所・支所に多言語対応(15言語)のテレビ電話型翻訳タブレット端末を配備
西京区総合庁舎整備	・西京区総合庁舎整備基本設計の実施
特別定額給付金の支給	・「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に基づき、迅速かつ的確に家計への支援を行うため、国民一人当たり一律10万円の給付を実施
地域コミュニティ活性化推進事業	・「新しい地域活動スタイル」の普及促進や地域コミュニティ活性化に向けた助成事業を拡充するとともにICTツールの導入を支援
住民基本台帳システム等の改修	・国外転出者のマイナンバーカード利用を可能とさせる住民基本台帳法等の改正に対応するため、住民基本台帳システム等の改修を実施
消費生活基本計画の推進	・小・中・高等学校や関係機関等との連携した消費者教育の推進 ・エシカル消費普及促進のための効果的な啓発手法の検討

取組名	実績
高齢運転者事故防止支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転免許証自主返納促進に係るリーフレットの作成</li> <li>・高齢運転者向けの教育映像の編集</li> </ul>
京都市路上喫煙等の禁止等に関する条例の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底しながら、路上喫煙等の禁止等に関する市民及び観光旅行者への啓発を実施</li> </ul>
繁華街における飲食店等による客引き行為等対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年4月の京都市客引き行為等の禁止等に関する条例の改正に伴い、客引き行為等対策指導員を増員するとともに、禁止区域における巡回や客引き行為を行わせた法人等に対する指導を強化</li> </ul>

### (3) 誰もが個人として尊重され、活躍できる社会の実現

取組名	実績
人権文化推進計画の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症に関する偏見や差別の防止について、本市オリジナル啓発文を活用したポスター等により全庁的に啓発を実施</li> <li>・人権啓発イベント等の学習機会の提供や人権総合情報誌の発行による広報</li> </ul>
LGBT等の性的少数者の社会参加の促進プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都市パートナーシップ宣誓制度」を開始（令和2年9月）</li> <li>・性的少数者に関する理解を促進する企業向けリーフレットを作成</li> <li>・コミュニティスペースの試行実施（令和2年10月、12月）</li> </ul>
きょうと男女共同参画推進プランの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次期男女共同参画計画策定に向けた審議会の運営</li> <li>・男女共同参画に関する市民の意識向上を図るため、ウィングスフォーラム20年・ウィングス京都25年を記念した記念誌を発行</li> </ul>
「真のワーク・ライフ・バランス」推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリーペーパーや月刊誌に企業の取組事例等を紹介する記事を掲載</li> <li>・京都 style 「真のワーク・ライフ・バランス」応援WEB等による情報発信</li> <li>・女性活躍推進シンポジウムをオンラインで開催（令和2年9月）</li> </ul>
配偶者暴力被害者等への相談支援体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別定額給付金の実施に伴う相談件数の増加や支援内容の複雑化に対応するため、京都市DV相談支援センターの体制を強化</li> </ul>

### (4) スポーツの絆が生きるまちづくりの推進

取組名	実績
京都マラソン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた「おんらいん京都マラソン2021」（参加者数9,862人）の開催及びランニングイベント等の実施</li> </ul>
「ワールドマスターズゲームズ2021関西」大会開催準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響による1年延期開催を決定（令和2年11月）</li> <li>・市実行委員会において開会式会場の変更を決定（令和3年3月）</li> <li>・延期後の開催期間等を反映した競技別実施要項（更新版）を公表（令和3年3月）</li> </ul>
スポーツ施設等整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たけびしスタジアム京都の諸室・トイレの改修及び第1種公認陸上競技場の継続に向けた走路等改修工事を実施</li> <li>・水垂運動公園（仮称）整備に向け、官民連携手法等導入可能性調査を実施</li> <li>・横大路運動公園の再整備・防災機能強化</li> </ul>

(単位:千円)

## 3 文化市民局所管の決算額

## (1) 一般会計

## ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
使用料及び手数料	2,165,052	1,503,367	-	661,685
国庫支出金	147,607,934	145,209,607	271,150	2,127,177
府支出金	63,109	78,107	-	△ 14,998
財産収入	169,615	149,487	-	20,128
寄附金	423,334	133,826	-	289,508
繰入金	984,075	815,914	-	168,161
諸収入	933,596	366,968	-	566,628
計	152,346,715	148,257,276	271,150	3,818,289

## イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
総務費	4,070	4,070	-	-
総務管理費	4,070	4,070	-	-
文化市民費	162,193,425	157,057,635	666,437	4,469,353
文化市民総務費	1,521,941	777,848	-	744,093
文化費	6,175,381	5,558,569	101,700	515,112
市民生活費	147,668,339	145,151,879	74,800	2,441,660
共同参画社会費	266,105	223,583	-	42,522
スポーツ振興費	1,140,165	993,757	-	146,408
文化市民施設整備費	5,421,494	4,351,999	489,937	579,558
計	162,197,495	157,061,705	666,437	4,469,353

※歳入における翌年度繰越額は、未収入特定財源である。

4 文化市民局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	17,665,500 (144,531,995)	162,197,495	157,061,705	4,469,353 (666,437)
(1 文化の振興)		7,689,217 (892,200)	8,581,417	7,251,151	1,079,629 (250,637)
文化振興対策	京都文化芸術都市創生条例及び計画の推進	13,150 (△ 2,260)	10,890	8,924	1,966
	芸術文化特別奨励制度 募集、審査委員会の運営、奨励金の交付	7,422 (△ 1,000)	6,422	6,171	251
	文化芸術顕彰制度	3,776	3,776	3,676	100
	助成金等内定者資金融資制度	40,395	40,395	40,395	-
	若手芸術家等の居住・制作・発表の場づくり	23,700	23,700	23,700	-
	子どもたちが文化芸術に触れる機会の創出〈新規〉 文化芸術授業（ようこそアーティスト）など	34,852 (△ 5,100)	29,752	26,398	3,354
	中学生の能楽大連吟～未来～の実施	4,000	4,000	-	4,000
	文化ボランティア事業の推進	1,395 (△ 820)	575	309	266
	京都市キャンパス文化パートナーズ制度	1,748	1,748	1,084	664
	市民狂言会	1,600	1,600	1,600	-
	京都芸術センター運営	130,579	130,579	130,577	2
	京都芸術センターバージョンアップ事業 〈新規〉	2,000	2,000	-	2,000
	芸術文化協会事業助成	24,824	24,824	24,824	-
	交響楽団運営 京都市交響楽団ビジョンの推進	865,000	865,000	772,098	92,902
	古典の日推進事業	6,500	6,500	6,500	-
	京都・和の文化体験の日の実施	3,600 (△ 1,000)	2,600	2,600	-
	京都国際映画祭	5,000	5,000	5,000	-
	京都国際舞台芸術祭（KYOTO EXPERIMENT） 京都の先進的な舞台芸術の発信	47,000 (△ 18,000)	29,000	29,000	-
	東アジア文化都市交流事業 中国・韓国との文化交流事業の実施など	10,226 (△ 5,000)	5,226	1,210	4,016
	伝統芸能文化創生プロジェクト	15,526	15,526	13,000	2,526
	京都文学賞の実施	18,000 (△ 1,200)	16,800	16,655	145
	アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業	3,000	3,000	2,150	850

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	「地域に根ざした暮らしの文化」を通じたまちづくりの推進	3,500	3,500	2,875	625
	芸術家のグローバルアート市場への進出支援	- (625)	625	625	-
	KYOTO STEAM―世界文化交流祭― <新規>	170,000	170,000	133,003	36,997
	京都文化カプロジェクト2016-2020の実施 <新規>	25,000 (△ 20,000)	5,000	5,000	-
	文化芸術による共生社会実現に向けた基盤づくり事業 <新規>	16,000	16,000	16,000	-
	京都映画賞の実施 ～時代劇の担い手を未来へ～ <新規>	16,000 (△ 10,000)	6,000	5,580	420
	アート市場活性化事業 <新規>	6,500 (△ 2,000)	4,500	2,000	2,500
	創造都市ネットワーク日本 <新規>	1,500	1,500	1,332	168
	京都市文化芸術活動緊急奨励金 <新規>	- (300,000)	300,000	299,417	583
	ウィズコロナ社会における「京都市文化芸術総合支援パッケージ」 <新規>	- (230,000)	230,000	202,701	2,599 (24,700)
	感染拡大防止と文化芸術活動の両立支援補助金 <新規>	- (100,000)	100,000	100,000	-
	持続可能な文化芸術の振興～ウィズコロナからポストコロナへ～ <新規>	- (50,000)	50,000	-	- (50,000)
	基金積立金 文化芸術振興基金（文化芸術企画課） 新型コロナウイルス感染症対策支援支え合い基金 <新規>	9,530 (77,000)	86,530	86,181	349
文化財保護対策	市指定文化財等保存修理	50,000	50,000	49,987	13
	文化財の重点的修理推進事業 <新規>	32,000	32,000	31,938	62
	市指定文化財防災対策重点強化事業 <新規>	13,000	13,000	13,000	-
	文化財保護事業資金融資事業	15,012	15,012	6,200	8,812
	みやこ文化財愛護委員，文化財マネージャーの育成	2,200	2,200	800	1,400
	伝統行事助成 祇園祭，五山送り火に対する助成 山鉾染織品等修理，山鉾修理，行事助成など	74,181	74,181	51,559	22,622
	天然記念物深泥池の保全・活用	1,816	1,816	1,789	27
	文化財保護普及啓発	5,142 (△ 720)	4,422	3,872	550

(文化市民局-2)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	特別天然記念物オオサンショウウオ保護事業	5,240	5,240	5,197	43
	埋蔵文化財発掘調査	60,253	60,253	59,321	932
	出土遺物整理	10,200	10,200	10,200	-
	考古資料館運営	26,419	26,419	26,379	40
	埋蔵文化財出土遺物文化財指定準備	27,540	27,540	27,540	-
	文化観光資源保護財団助成	93,490	93,490	71,330	22,160
	“京都をつなぐ無形文化遺産”制度	9,324 (△ 5,100)	4,224	3,481	743
	“京都を彩る建物や庭園”制度	26,519	26,519	24,883	1,636
	京都市の文化的景観推進事業	5,508	5,508	2,322	3,186
	「まち・ひと・こころが織り成す京都遺産」制度	10,242 (△ 5,495)	4,747	3,175	1,572
	世界遺産「古都京都の文化財」の包括的保存管理 計画策定	18,400	18,400	14,630	3,770
	史跡公有化及び仮整備事業 山科本願寺など	168,530 (45,000)	213,530	198,236	15,294
	市所有史跡等管理	52,352	52,352	49,588	2,764
	京都市文化財保存活用地域計画の策定	7,000	7,000	6,704	296
	京都文化遺産保存活用事業 <新規>	8,000	8,000	8,000	0
	基金積立金 文化芸術振興基金（文化財保護課） 文化観光資源保護基金	15,000	15,000	2,500	12,500
文化施設等の運営	美術館運営 施設管理運営，展覧会開催など	1,046,543 (7,800)	1,054,343	950,753	103,590
	京都市京セラ美術館オープニングプロジェクト <新規>	354,000	354,000	296,853	57,147
	動物園運営	277,486 (25,300)	302,786	238,368	37,418 (27,000)
	ゾウ繁殖プロジェクト	5,610	5,610	2,204	3,406
	生き物・学び・研究センターパワーアップ事業	23,676	23,676	12,936	10,740
	「いのちかがやく京都市動物園構想2020」推進 事業 <新規>	63,600 (△ 2,000)	61,600	38,718	22,882
	二条城運営	548,515 (△ 67,842)	480,673	427,272	53,401
	二条城整備 障壁画模写，その他施設改修など	226,226 (△ 13,658)	212,568	197,091	10,477 (5,000)
	世界遺産・二条城本格修理事業 本丸御殿の保存修理	235,600	235,600	165,119	24,981 (45,500)

(文化市民局-3)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	世界遺産・二条城一口城主（本格修理募金事業）	4,878 (△ 4,000)	878	448	430
	二条城おもてなし環境向上事業	31,465 (△ 21,000)	10,465	7,644	2,821
	二条城2020 <新規>	40,000 (△ 35,000)	5,000	1,493	3,507
	二条城城内環境向上事業 <新規>	74,200 (△ 20,000)	54,200	29,558	942 (23,700)
	Living History in 二条城 ～生きた歴史体感プログラム～ <新規>	25,000	25,000	22,321	2,679
	歴史資料館運営	16,987 (△ 300)	16,687	15,673	1,014
	文化財施設運営 <新規>	- (8,800)	8,800	7,654	1,146
	京都市の文化財展 ～オリンピック・パラリンピック連動事業～ <新規>	2,800	2,800	2,653	147
	歴史資料館収蔵資料のデジタル化事業 <新規>	4,000	4,000	3,762	238
	京都コンサートホール運営	173,660 (94,900)	268,560	264,959	3,601
	ロームシアター京都運営	377,151 (152,300)	529,451	528,485	966
	文化会館運営 5か所	310,993 (50,300)	361,293	359,065	2,228
	文化会館長寿命化に向けた改修計画の策定 <新規>	20,700	20,700	19,800	900
	文化施設等整備	535,647 (16,800)	552,447	496,984	55,463
	基金積立金 美術館基金 動物園整備基金 文化芸術振興基金（元離宮二条城）	808,947 (△ 57,000)	751,947	353,018	398,929
(2 市民生活の向上) 地域振興対策		6,078,330 (143,029,023)	149,107,353	146,341,156	2,691,397 (74,800)
	京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」	287,901	287,901	191,787	96,114
	(内訳) 北区 北区民まちづくり提案支援事業 船岡山を活かした魅力スポットの創出 【ニコニコ北っ子】子どもとはぐくむ地域の絆 【ニコニコ北っ子】つながるフェスタ など	30,068	30,068	21,411	8,657
	上京区 上京区民まちづくり活動支援事業 上京型観光の創出～アプリを活用した魅力発信～ 未来プロジェクト 上京区ふくしをなんでもしっとこ講座～もつと しっとこやっこ～ など	20,584	20,584	12,736	7,848

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A)	予算現額	決算額(D)	不用額
		(増減額(B))	(C=A+B)		(F=C-D-E)
		千円	千円	千円	千円
	左京区 左京区まちづくり活動支援事業 左京・地域ゆかりの文化発信・継承プロジェクト 災害に強い左京区づくり事業 チマキザサ再生プロジェクト など	24,418	24,418	16,421	7,997
	中京区 中京区民まちづくり支援事業 次代につなぐ子ども・若者の学びプロジェクト 中京区応援サイトの開設 「中京ベビーズサポートマーケット」プロジェクト事業 など	20,353	20,353	13,941	6,412
	東山区 東山区まちづくり支援事業 地域ぐるみで子どもたちをはぐくもう！東山 皆でつくろう！健康長寿のまち・東山 魅力発見！わたしの東山 など	15,799	15,799	12,191	3,608
	山科区 山科“さずな”支援事業 やましな輝きプロジェクト やましな子育て情報発信事業 山科ブランディング事業 <small>〈新規〉</small> など	29,606	29,606	21,183	8,423
	下京区 下京区まちづくりサポート事業「SHIMOGYO+GOOD」 東本願寺前市民緑地整備事業の機運醸成に向けた取組 <small>〈新規〉</small> しもぎょう伝燈祭 「ひきこもりを考える」講演会の開催 など	19,197	19,197	15,253	3,944
	南区 みなみ力で頑張る！区民応援事業 地域ぐるみでの子育て支援の推進 健康長寿推進事業 南区情報ステーション事業 など	18,255	18,255	9,536	8,719
	右京区 右京区まちづくり支援制度 区民がまちに関わるきっかけづくり・活躍できる場づくり 「健康長寿のまち右京」推進 「食×まちづくり」京都創生・右京モデル など	31,912	31,912	20,051	11,861
	西京区 西京区地域力サポート事業 レッツ自治活動！大作戦 <small>〈新規〉</small> 西山文化魅力発信プロジェクト 西京区の魅力と文化の発信～西京区認知度up大作戦～	31,340	31,340	19,948	11,392

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	未来の西京まち結び～みらまち結び～ らくさいさくら祭 など				
	伏見区 伏見区区民活動支援事業 おかげさまで10周年「伏見連続講座」 伏見地域の文化・観光振興 深草の魅力「知って」・「感じる」体感 プロジェクト だいが文化活動応援隊 など	46,369	46,369	29,116	17,253
	地域コミュニティ活性化策の推進	16,972 (3,300)	20,272	14,299	5,973
	北部山間地域への移住促進事業	15,830 (△ 573)	15,257	11,483	3,774
	北部山間かがやき隊員との協働による地域活性化 の推進	37,087 (△ 823)	36,264	33,032	3,232
	北部山間地域の持続可能なまちづくり ～北部山間かがやき隊員起業等支援～ <新規>	3,000 (△ 2,000)	1,000	1,000	-
	岡崎地域活性化ビジョンの推進	4,500 (△ 430)	4,070	4,070	-
	テレビ電話型翻訳タブレット端末を活用した区役 所・支所における窓口サービスの充実 <新規>	3,800	3,800	3,608	192
	NPO法人等の市民活動支援施策の推進	6,521 (△ 4,042)	2,479	1,842	637
	市政協力委員による広報・広聴事業の推進など	186,731 (△ 100)	186,631	183,010	3,621
	市民活動総合センター運営	61,952 (△ 727)	61,225	60,777	448
	いきいき市民活動センター運営	291,056 (△ 7,600)	283,456	275,051	8,405
	北いきいき市民活動センター等の移転整備	225,196	225,196	223,269	1,927
	次期各区基本計画の策定に向けた取組	33,000	33,000	11,454	746 (20,800)
	西京区総合庁舎整備	68,100	68,100	50,460	17,640
	区庁舎の維持、管理	1,351,767 (1,966)	1,353,733	1,255,292	98,441
	久世ふれあいセンター運営	7,781	7,781	6,805	976
	特別定額給付金 <新規>	- (143,000,000)	143,000,000	141,515,271	1,484,729
	基金積立金 京都みらい夢基金 <新規>	30	30	9	21
市民窓口事務	戸籍・住民票発行等事務	495,351 (56,000)	551,351	478,704	42,647 (30,000)
	マイナンバーカードの普及促進	1,982,172 (△ 2,800)	1,979,372	1,350,289	629,083
	マイナンバー制度の導入等を契機とした窓口サ ービス向上と業務の効率化 区役所窓口サービス向上・業務効率化に向けた 取組	317,311 (△ 113,000)	204,311	173,832	6,479 (24,000)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
市民総合相談 ・消費者対策	各種証明書等のコンビニ交付の推進 消費生活基本計画の推進 消費者啓発, 消費者相談 多重債務者対策 食品表示法立入調査等 消費生活総合センター運営など	53,107 (△ 300)	52,807	47,916	4,891
生活安全対策	市民相談事業 市政一般相談, 税務相談, 法律相談, 交通事故 相談	27,848	27,848	27,348	500
	生活安全施策の推進	5,451	5,451	2,851	2,600
	世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動	108,190	108,190	79,968	28,222
	交通安全啓発	8,243 (△ 1,350)	6,893	4,692	2,201
	高齢運転者事故防止支援事業 <新規>	3,800 (△ 1,790)	2,010	99	1,911
	京都市路上喫煙等の禁止等に関する条例の推進 健康増進法の改正に伴う路上喫煙対策の強化 <新規>	56,588 (△ 9,681)	46,907	46,306	601
	犯罪被害者等支援策の推進	10,572	10,572	9,873	699
	繁華街における飲食店等による客引き行為等対策 の推進 客引き行為等の禁止等に関する条例の改正に伴う 指導等の強化 <新規>	47,058 (△ 2,101)	44,957	43,734	1,223
	京都市災害ボランティアセンター運営	4,000	4,000	3,793	207
	野生鳥獣による生活環境被害防止対策及び自主防 除組織支援対策	6,400 (△ 390)	6,010	5,001	1,009
	公共施設ブロック塀安全対策	- (120,000)	120,000	89,203	30,797
(3 共生社会の実 現) 人権文化の推進		389,576 (15,905)	405,481	337,405	68,076
	人権文化推進計画の推進	58,135 (△ 295)	57,840	42,995	14,845
	性の多様性の理解及びLGBT等の性的少数者の 社会参加の促進プロジェクト <新規>	2,800	2,800	2,275	525
	世界人権問題研究センター運営	32,536	32,536	32,238	298
	奨学金返還事務等経費	7,849	7,849	7,677	172
	基金積立金 社会福祉奨学基金	22	22	20	2
男女共同参画 の推進	きょうと男女共同参画推進プランの推進	4,493	4,493	1,627	2,866
	「真のワーク・ライフ・バランス」推進事業 「働き方改革の推進」, 女性活躍推進, 婚活支援 事業など	13,905	13,905	11,205	2,700

(文化市民局-7)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	DV対策事業 DV相談支援センターの運営及び被害者支援 事業	52,520 (5,000)	57,520	57,063	457
	男女共同参画センター運営	120,947 (11,200)	132,147	130,823	1,324
勤 労 者 対 策	勤労者福祉対策	57,382	57,382	22,207	35,175
(4 スポーツの振 興)		3,508,377 (594,867)	4,103,244	3,131,993	630,251 (341,000)
ス ポ ー ツ 振 興 対 策	京都スポーツの殿堂	2,265 (△ 500)	1,765	1,573	192
	京都マラソン 京都マラソン2021(第10回記念大会)に 係る各種取組 <新 規>	192,000 (△ 161,000)	31,000	15,109	15,891
	市民スポーツフェスティバル	8,366 (△ 233)	8,133	838	7,295
	地域スポーツ振興事業	20,207	20,207	14,300	5,907
	競技スポーツ強化振興事業	4,492 (△ 1,000)	3,492	1,140	2,352
	夜間校庭開放事業 小中学校夜間照明設備改修	133,752	133,752	95,869	37,883
	各種大会開催助成等	6,450 (△ 1,200)	5,250	350	4,900
	体育振興会運営助成	18,597	18,597	9,171	9,426
	スポーツ推進委員	18,070 (△ 1,900)	16,170	8,467	7,703
	「ワールドマスターズゲームズ2021関西」 大会開催準備 <新 規>	140,000 (△ 14,500)	125,500	56,985	68,515
	東京2020オリンピック聖火リレー事業 <新 規>	67,000 (△ 65,000)	2,000	2,000	-
ス ポ ー ツ 施 設 の 運 営	運動公園等運営 西京極総合運動公園, 宝が池公園運動施設 地域体育館運営など	667,337 (185,800)	853,137	838,956	14,181
	スポーツ施設等整備 西京極総合運動公園の計画的改修(たけびス タジアム京都メインスタンド観客席屋根の設置 及びナイター設備のLED化)に向けた調査・ 検討 <新 規> 西京極総合運動公園の計画的改修(たけびス タジアム京都諸室・トイレ改修)(府市協調) 横大路運動公園の再整備・防災機能強化(府市 協調) たけびスタジアム京都第1種公認継続に向け た改修工事 水垂運動公園(仮称)整備における官民連携手 法等導入可能性検討等 武道センター特定天井対策及び空調等工事 運動施設における長寿命化改修 など	1,896,403 (660,000)	2,556,403	1,956,282	259,121 (341,000)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))																																																																	
		千円	千円	千円	千円																																																																	
	基金積立金 スポーツ振興基金	280,296	280,296	98,109	182,187																																																																	
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症対策事業（再掲）</td> <td>92,081 (144,366,580)</td> <td>144,458,661</td> <td>142,831,640</td> <td>1,501,321 (125,700)</td> </tr> <tr> <td>    京都市文化芸術活動緊急奨励金</td> <td>- (300,000)</td> <td>300,000</td> <td>299,417</td> <td>583</td> </tr> <tr> <td>    ウィズコロナ社会における「京都市文化芸術総合支援パッケージ」</td> <td>- (233,135)</td> <td>233,135</td> <td>205,836</td> <td>2,599 (24,700)</td> </tr> <tr> <td>    感染拡大防止と文化芸術活動の両立支援補助金</td> <td>- (100,000)</td> <td>100,000</td> <td>100,000</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>    持続可能な文化芸術の振興     ～ウィズコロナからポストコロナへ～</td> <td>- (50,000)</td> <td>50,000</td> <td>-</td> <td>- (50,000)</td> </tr> <tr> <td>    京都市新型コロナウイルス感染症対策支援支え合い基金     積立金</td> <td>- (84,445)</td> <td>84,445</td> <td>84,445</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>    本市所管施設（ホール・会館，スポーツ施設等）の利用キャンセルに伴う利用料の還付</td> <td>- (432,000)</td> <td>432,000</td> <td>427,349</td> <td>4,651</td> </tr> <tr> <td>    本市所管施設（ホール・会館，スポーツ施設等）の一時閉鎖期間中の維持管理経費</td> <td>- (73,000)</td> <td>73,000</td> <td>65,825</td> <td>7,175</td> </tr> <tr> <td>    文化施設及びスポーツ施設の感染拡大防止対策</td> <td>92,081 (31,000)</td> <td>123,081</td> <td>122,854</td> <td>227</td> </tr> <tr> <td>    本市所管施設（動物園，区役所・支所等）へのキャッシュレス導入</td> <td>- (51,000)</td> <td>51,000</td> <td>-</td> <td>- (51,000)</td> </tr> <tr> <td>    ウィズコロナ社会における地域コミュニティの「新しい活動スタイル」普及促進事業</td> <td>- (7,000)</td> <td>7,000</td> <td>5,643</td> <td>1,357</td> </tr> <tr> <td>    特別定額給付金の支給</td> <td>- (143,000,000)</td> <td>143,000,000</td> <td>141,515,271</td> <td>1,484,729</td> </tr> <tr> <td>    配偶者暴力被害者等への相談支援体制の強化</td> <td>- (5,000)</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>						新型コロナウイルス感染症対策事業（再掲）	92,081 (144,366,580)	144,458,661	142,831,640	1,501,321 (125,700)	京都市文化芸術活動緊急奨励金	- (300,000)	300,000	299,417	583	ウィズコロナ社会における「京都市文化芸術総合支援パッケージ」	- (233,135)	233,135	205,836	2,599 (24,700)	感染拡大防止と文化芸術活動の両立支援補助金	- (100,000)	100,000	100,000	-	持続可能な文化芸術の振興 ～ウィズコロナからポストコロナへ～	- (50,000)	50,000	-	- (50,000)	京都市新型コロナウイルス感染症対策支援支え合い基金 積立金	- (84,445)	84,445	84,445	-	本市所管施設（ホール・会館，スポーツ施設等）の利用キャンセルに伴う利用料の還付	- (432,000)	432,000	427,349	4,651	本市所管施設（ホール・会館，スポーツ施設等）の一時閉鎖期間中の維持管理経費	- (73,000)	73,000	65,825	7,175	文化施設及びスポーツ施設の感染拡大防止対策	92,081 (31,000)	123,081	122,854	227	本市所管施設（動物園，区役所・支所等）へのキャッシュレス導入	- (51,000)	51,000	-	- (51,000)	ウィズコロナ社会における地域コミュニティの「新しい活動スタイル」普及促進事業	- (7,000)	7,000	5,643	1,357	特別定額給付金の支給	- (143,000,000)	143,000,000	141,515,271	1,484,729	配偶者暴力被害者等への相談支援体制の強化	- (5,000)	5,000	5,000	-
新型コロナウイルス感染症対策事業（再掲）	92,081 (144,366,580)	144,458,661	142,831,640	1,501,321 (125,700)																																																																		
京都市文化芸術活動緊急奨励金	- (300,000)	300,000	299,417	583																																																																		
ウィズコロナ社会における「京都市文化芸術総合支援パッケージ」	- (233,135)	233,135	205,836	2,599 (24,700)																																																																		
感染拡大防止と文化芸術活動の両立支援補助金	- (100,000)	100,000	100,000	-																																																																		
持続可能な文化芸術の振興 ～ウィズコロナからポストコロナへ～	- (50,000)	50,000	-	- (50,000)																																																																		
京都市新型コロナウイルス感染症対策支援支え合い基金 積立金	- (84,445)	84,445	84,445	-																																																																		
本市所管施設（ホール・会館，スポーツ施設等）の利用キャンセルに伴う利用料の還付	- (432,000)	432,000	427,349	4,651																																																																		
本市所管施設（ホール・会館，スポーツ施設等）の一時閉鎖期間中の維持管理経費	- (73,000)	73,000	65,825	7,175																																																																		
文化施設及びスポーツ施設の感染拡大防止対策	92,081 (31,000)	123,081	122,854	227																																																																		
本市所管施設（動物園，区役所・支所等）へのキャッシュレス導入	- (51,000)	51,000	-	- (51,000)																																																																		
ウィズコロナ社会における地域コミュニティの「新しい活動スタイル」普及促進事業	- (7,000)	7,000	5,643	1,357																																																																		
特別定額給付金の支給	- (143,000,000)	143,000,000	141,515,271	1,484,729																																																																		
配偶者暴力被害者等への相談支援体制の強化	- (5,000)	5,000	5,000	-																																																																		

## 消防局決算の概要

### 1 決算総括

消防体制については、北消防署の移転整備工事が完了し、運用を開始したほか、経年防火水槽の補強・補修を行うなど、災害対応の拠点等となる施設の整備を着実に推進した。また、京都府及び府内消防本部と連携し、救急需要に対応するための救急相談窓口として「救急安心センター事業」の運用を開始した。さらに、救急現場等で使用する感染防止用器材の備蓄の増強や救急車内の感染防止対策を図るなど、新型コロナウイルス感染防止対策に徹底して取り組んだ。

予防対策については、火災発生時に自らの命を守る避難方法を事業所等に周知した。また、民泊等の宿泊施設に対して火災通報装置の設置を新たに指導するなど火災予防対策を推進した。

地域防災力の向上については、地域防災の要である消防団の更なる充実強化を図るため、消防団がオンライン会議を行える環境を整備するなど、コロナ禍に応じた取組を実施したほか、消防団が使用する無線機をデジタル無線に更新し、通信能力の向上等を図った。

また、自主防災組織の活動を支援するとともに、幼少年への防災教育を推進するなど、引き続き、地域の災害対応力の充実を図った。

コロナ禍においても、あらゆる災害に的確に対応する消防体制の確保や火災予防の推進はもとより、消防団や自主防災組織をはじめとした京都が誇る地域力、市民力の結集による地域防災力の向上を図っていく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 消防体制

取組名	実績
北消防署移転整備	・北消防署の移転整備工事が完了し、運用を開始（令和3年3月）
消防水利整備	・地震発生時においても必要となる消火用水を確保するため、経年防火水槽の補強・補修を実施（工事：3基，調査・設計：9基）
救助隊の高度・専門化	・特別救助隊に、地域特性に応じた専門性を持たせ、特殊な災害現場においても的確な対応を行えるよう、新たに救助資器材を配備
救急安心センター事業	・京都府及び府内消防本部と連携し、救急相談窓口として「救急安心センター事業」の運用を開始（令和2年10月）（京都市民及び京都市滞在者からの相談受付件数7,135件）
救急活動における感染防止対策	・新型コロナウイルス感染防止対策として、感染防止用器材の備蓄を増強、除菌装置を整備
応急手当の普及啓発	・市民等延べ12,080人に対して救命講習を実施

取組名	実績
外国人への救急対応・防火防災指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人の救急事故現場で使用する4箇国語の「外国語対応シート」の対応言語に、フランス語、イタリア語、ドイツ語及び中国語（繁体字）を追加し、運用を開始（令和3年3月）</li> <li>・外国人への防火防災指導用として、「やさしい日本語」、英語、中国語、韓国語の4箇国語で記載したパンフレットを作成し、周知啓発</li> </ul>
VR・動画を活用した「命を守る避難」の周知・啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「火災から命を守る避難の指針」を周知するための動画等を作成</li> <li>・事業所に対して、本指針を周知、指導（指導件数11,342件）</li> </ul>
宿泊施設に対する火災通報装置の設置指導の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災通報装置の設置義務のない宿泊施設において、火災通報装置を設置した際に「火災通報装置設置済ラベル」を交付する制度を創設し、運用を開始（令和2年11月）（「火災通報装置設置済ラベル」の掲出数21施設）</li> </ul>
民泊等に対する火災予防対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防検査済表示制度を推進（「消防検査済ラベル」の掲出数983施設）</li> <li>・「京の宿泊所防火研修」の開催（計4回、受講者数48人）</li> </ul>

## （2）消防団体制

取組名	実績
消防団充実強化実行チームの活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイスブック「おこしやす消防団」による情報発信</li> <li>・京都市職員等に対する街頭広報やラジオの生放送を通じた入団勧奨</li> <li>・学生消防団員意見交換会を開催</li> <li>・新型コロナウイルス感染防止のため、消防団活動が制限された期間があったが、令和3年4月1日現在の学生団員は212人と過去最高となり、消防団充実強化実行チームが結成された平成26年度の同時期と比較し153人増加</li> </ul>
消防団オンライン連携充実事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染防止対策として、消防団がオンライン会議を行える環境整備が完了（令和3年2月）</li> </ul>
消防団施設補助	<ul style="list-style-type: none"> <li>・延べ56施設の新築や修繕等に対し補助金を交付</li> </ul>
消防団活動機材整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団に配備しているアナログ無線を新規格のデジタル簡易無線に更新（令和3年3月）</li> </ul>

## （3）自主防災組織の充実

取組名	実績
自主防災組織の災害対応力の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年代別防災指導カリキュラムによる幼少年への防災指導を実施（参加者数延べ12,933人）</li> </ul>

(単位:千円)

### 3 消防局所管の決算額

#### (1)一般会計

##### ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
分担金及び負担金	61,324	53,031	-	8,293
使用料及び手数料	49,600	35,945	-	13,655
国庫支出金	42,000	46,880	3,000	△ 7,880
府支出金	73,100	73,100	-	-
財産収入	11,000	9,246	-	1,754
寄附金	50,000	10,000	-	40,000
諸収入	140,976	117,282	-	23,694
計	428,000	345,484	3,000	79,516

##### イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
消防費	23,223,300	21,939,212	154,400	1,129,688
消防総務費	17,080,912	16,563,333	-	517,579
消防費	2,809,488	2,404,340	-	405,148
消防施設整備費	3,332,900	2,971,539	154,400	206,961

※歳入における翌年度繰越額は、未収入特定財源である。

4 消防局主要施策の概要

〔当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。〕

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	<b>一般会計合計</b>	<b>23,154,000</b> (69,300)	<b>23,223,300</b>	<b>21,939,212</b>	<b>1,129,688</b> (154,400)
(1 消防体制)		22,321,600 (61,400)	22,383,000	21,314,374	922,226 (146,400)
消 防 対 策	消防活動拠点施設の整備 北消防署移転整備	1,664,000 (119,300)	1,783,300	1,732,250	51,050
	消防水利整備 防火水槽の補強・補修	45,000	45,000	39,071	5,929
	消防自動車整備 消防ポンプ車, 高規格救急車など	478,000	478,000	304,684	26,916 (146,400)
	救助隊の高度・専門化 <新 規>	2,500	2,500	2,239	261
	救急安心センター事業 <新 規>	16,000	16,000	15,833	167
	救急活動における感染防止対策 <新 規>	- (37,000)	37,000	36,924	76
	救急高度化事業 メディカルコントロール体制の推進	100,900	100,900	94,581	6,319
	応急手当の普及啓発	4,300	4,300	3,548	752
	外国人への救急対応・防火防災指導の充実 <新 規>	1,000	1,000	654	346
予 防 対 策	予防消防推進 VR・動画を活用した「命を守る避難」の周知・啓発 <新 規> 宿泊施設に対する火災通報装置の設置指導の推進 <新 規> 民泊等に対する火災予防対策の推進 など	67,000 (△ 17,100)	49,900	37,746	12,154
(2 消防団体制)		816,300 (7,900)	824,200	613,479	202,721 (8,000)
消 防 団 対 策	消防団管理 消防団員退職報償金 消防団充実強化実行チームの活動支援 京都市ジュニア消防団の活動支援 消防団オンライン連携充実事業 <新 規> 消防団用資機材整備 <新 規> など	316,900 (7,900)	324,800	279,290	37,510 (8,000)
	消防団活動 消防団員報酬, 消防団員手当	342,000	342,000	234,154	107,846
	消防団運営 京都市消防団協会交付金	42,000	42,000	42,000	-
	消防団施設補助	25,000	25,000	23,912	1,088
	消防団車両整備	7,400	7,400	6,623	777
	消防団活動機材整備	83,000	83,000	27,500	55,500

(消防局-1)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
(3 自主防災組織 の充実)		千円 16,100	千円 16,100	千円 11,359	千円 4,741
自主防災組織の 育成	自主防災組織の災害対応力の充実 幼少年期からの防災教育の充実 など	16,100	16,100	11,359	4,741
新型コロナウイルス感染症対策事業（再掲）		- (38,000)	38,000	37,714	286
救急活動における感染防止対策		- (37,000)	37,000	36,924	76
消防団オンライン連携充実事業		- (1,000)	1,000	790	210

(消防局一2)

## 行財政局決算の概要

### 1 決算総括

令和2年度は、財政・人事などの円滑な市政運営の要を担う事務、市民の安心・安全に関わる防災事業など、多岐にわたる事務事業を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症対策を総合的に推進するため、対策本部を統括し、市民、事業者等に感染拡大防止のための行動変容等を働き掛けるなど、あらゆる対策を講じた。

「行財政改革の推進」については、「京都市持続可能な行財政審議会」を設置し、今と未来の京都に責任を持つ持続可能な行財政確立のため、京都市財政の現状と課題、改善に向けた方策について、外部有識者を交え、開かれた場で議論を行い、答申を得た。

「職員力・組織力の向上」については、「職員力・組織力向上プラン 2nd ステージ」の期間満了に伴い、次期実施計画として「職員力・組織力向上プラン 3rd ステージ」を策定するとともに、在宅勤務環境の整備を図るなど、働き方改革を推進した。

「防災危機管理対策」については、防災ポータルサイトの機能強化や、市民一人ひとりが災害時取るべき行動を定める「マイ・タイムライン」作成ツールの作成、避難所等における感染症対策など、あらゆる危機に対応できるよう防災体制の更なる強化を図った。

そのほか、新庁舎整備工事の推進や芸術大学移転整備に係る関連工事の実施、宿泊税の適正な課税及び徴収など、各事業を着実に推進した。

今後も、職員力等を更に高め、持続可能な行財政の確立と、安心・安全なまちづくりを推進する。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 積極果敢な行財政改革の推進

取組名	実績
「はばたけ未来へ！京プラン(京都市基本計画)」の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改革編に掲げた具体的取組(160項目)を推進し、令和3年3月末時点で、一部実施を含む159項目に着手</li> <li>・一般財源収入がピーク時から167億円減収する中、施策の推進に必要な財源を確保するため、資産の有効活用等による財源の確保、効率的な予算執行等により行財政改革を徹底</li> <li>・国が返済に責任を持つ臨時財政対策債を除く、実質市債残高を抑制</li> </ul>
学校跡地をはじめとした保有資産のより一層の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市有地の売却、学校跡地の活用等を進め、約28億円の財源を確保</li> <li>・元植柳小学校跡地について貸付契約を締結、元新道小学校跡地について事業者と基本協定書を締結するなど、学校跡地の活用を推進</li> </ul>
公共施設マネジメントの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設マネジメント支援データベースを改修するなど、施設情報の一元化に係る取組を推進</li> </ul>

取組名	実績
外郭団体改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」における「各団体の今後の方向性」に基づき、5団体を自律化（外郭団体数22団体→17団体）</li> <li>・外郭団体への人的関与を見直し、派遣職員を2名削減（56人→54人）</li> </ul>
土地開発公社の解散に向けた取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共用地の先行取得は行わず、保有地の売却（3件）により、約51億4,200万円の簿価を縮減</li> </ul>
職員数適正化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託化、業務の効率化等による職員数削減（令和3年度：116人減）</li> </ul>
組織改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症から市民の命と健康を守る取組に万全の対策を期すため、「新型コロナ対策・ワクチン接種統括監」を設置</li> <li>・京都の強みである文化と経済の融合、好循環に磨きをかけ、新しい価値を創出する取組を推進するため「産業・文化融合戦略監」を設置</li> <li>・森林をより適正に管理し、これまで以上の価値を創出していくため、「木の文化・森林政策監」を設置</li> <li>・歳入歳出両面にわたる行財政改革の取組を推進するため、行財政局に「財政室」、「資産イノベーション推進室」及び「管財契約部」を設置</li> </ul>

## （２）職員力・組織力の更なる向上

取組名	実績
京都市職員力・組織力向上プランの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「職員力・組織力向上プラン 3rd ステージ」を策定</li> <li>・「伝える力」、「伝え合う関係を築く力」を向上させるために「発信力・受信力向上研修」や「市民協働ファシリテーター養成研修」を実施</li> </ul>
全庁「きょうかん」実践運動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職場において、職場や市全体の課題の解決に取り組む「きょうかんプロジェクト」を実施</li> <li>・市民対応の向上に向け、新規採用職員等を対象とした応対研修を実施</li> </ul>
職員研修の充実・強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新任部長・課長・係長級研修等においてレジリエンスの講義を実施</li> </ul>
コンプライアンスの徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正なサービスの確保及び事務処理誤りの防止に向けた監察を逐次実施（61箇所）</li> <li>・地方自治法に定められた内部統制制度の運用を新たに開始し、適正な事務の執行に向けた取組を実施</li> </ul>
「働き方改革」の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度比で、時間外勤務時間数を6.5%縮減。一方、時間外勤務の上限を超えた職員数は78人増加（236人→314人）</li> <li>・労働時間管理の徹底や時間外勤務の上限規制遵守等の通知を发出</li> <li>・テレワークの推進（在宅勤務制度の導入・モバイルワークの試行実施）</li> <li>・全職員を対象とした早出遅出勤務制度を導入</li> <li>・RPA・AI-OCRの本格導入</li> <li>・「総勤務時間の縮減運動月間」における一斉消灯日などの設定</li> </ul>

### (3) 防災危機管理対策の充実

取組名	実績
地域防災計画等の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都市防災ポータルサイトをリニューアルし、スマートフォン・タブレットに対応した自動レイアウト調整機能を追加したほか、多言語化を全てのページに拡大(英語・中国語(簡・繁)・韓国朝鮮語・やさしい日本語)</li> <li>・「京都市多機関連携型タイムライン」を策定し、国や府、市、インフラ事業者、鉄道事業者等の関係機関が行う防災行動を時系列であらかじめ共有・整理</li> <li>・生活空間である街中に「京都市水害ハザードマップ」に示す想定浸水深を記載した表示板「まるごとまちごとハザードマップ」の設置を推進</li> <li>・避難所等の開設の有無が一目で分かるように開設標識を作成</li> <li>・日頃の備えや災害が発生したときの行動を考えておくことで、スムーズな避難につなげるため、我が家の防災行動計画「マイ・タイムライン」の作成ツールを作成</li> <li>・避難所運営マニュアル別冊(新型コロナウイルス感染症対策編)を作成するとともに、消毒液、非接触型体温計、段ボールベッド、間仕切りテント等の物資を調達し、全避難所に配備するなど、新型コロナウイルス感染症対策を徹底</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を総合的に推進するため、対策本部会議を適宜開催するとともに、市民、事業者等に感染拡大防止のための行動変容等を働き掛け</li> </ul>

### (4) その他重点取組

取組名	実績
新庁舎整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、本庁舎の建設工事を実施</li> </ul>
芸術大学移転整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元崇仁小学校の解体工事等関連工事の実施</li> <li>・元崇仁小学校及び周辺地域等において、「移転整備プレ事業」を実施</li> </ul>
宿泊税の適正な課税及び徴収	<ul style="list-style-type: none"> <li>・違法民泊を含めた市内全ての宿泊施設の捕捉や未申告者への申告指導等により、100%徴収に向けた取組を推進</li> <li>・令和元年度に実施した「宿泊税条例施行後の状況に関する調査」の結果を踏まえ、申告納入期限の特例の要件緩和など宿泊事業者の事務負担の軽減につながる取組を実施するとともに、宿泊税条例を改正し、課税免除の対象範囲に保育所等を新たに追加(令和3年4月1日施行)</li> </ul>
地籍調査事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上京区出水学区における丸太町通以北の一部区域で、一筆地調査、地籍図等の閲覧、府による成果の認証、地籍調査の成果の写しの法務局への送付等を実施</li> </ul>

(単位:千円)

## 3 行財政局所管の決算額

## (1) 一般会計

## ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
分担金及び負担金	88,154	140,639	-	△ 52,485
使用料及び手数料	116,443	106,446	-	9,997
国庫支出金	2,172,928	2,555,925	-	△ 382,997
府支出金	2,008,557	2,045,116	2,550	△ 39,109
財産収入	2,650,136	3,242,096	-	△ 591,960
寄附金	2,303,300	1,946,230	-	357,070
繰入金	15,197,937	12,472,962	-	2,724,975
諸収入	1,647,740	1,634,974	-	12,766
計	26,185,195	24,144,388	2,550	2,038,257

## イ 歳出(人件費除く)

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
総務費	17,007,375	13,974,204	2,013,900	1,019,271
総務管理費	4,930,067	4,440,874	-	489,193
税務費	3,214,923	3,062,357	-	152,566
財産費	430,097	362,810	-	67,287
大 学 費	1,620,425	1,580,117	-	40,308
防 災 費	616,508	533,696	-	82,812
総務施設整備費	6,195,355	3,994,350	2,013,900	187,105
公債費	87,347,000	86,617,104	-	729,896
公債費	87,347,000	86,617,104	-	729,896
諸支出金	32,784,748	32,227,776	10,000	546,972
公営企業費	29,763,748	29,245,186	10,000	508,562
土地取得費	3,021,000	2,982,590	-	38,410
予備費	772,000	-	-	772,000
計	137,911,123	132,819,084	2,023,900	3,068,139

## ウ 歳出(人件費)

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
歳出	69,734,825	69,336,449	-	398,376

## (2) 土地取得特別会計

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
歳入	9,369,700	5,051,074	189,000	4,129,626
歳出	9,369,700	5,050,117	189,957	4,129,626

## (3) 市公債特別会計

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
歳入	297,989,000	292,974,276	-	5,014,724
歳出	297,989,000	292,974,214	-	5,014,786

※歳入における翌年度繰越額は、未収入特定財源である。

4 行財政局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
(1 行財政管理運営) 行財政改革・事務管理	一般会計合計	205,380,000 (2,265,948)	207,645,948	202,155,533	3,466,515 (2,023,900)
	特別会計合計	307,346,000 (12,700)	307,358,700	298,024,331	9,144,412 (189,957)
		5,495,434 (630,000)	6,125,434	5,788,190	256,344 (80,900)
	行財政改革の推進 総務事務センター運営 ふるさと納税事務 持続可能な行財政審議会の運営 事務事業評価の実施、外郭団体の指導調整 市政改革推進事務、予算編成事務 など	671,764 (610,000)	1,281,764	1,216,257	65,507
	外部監査	17,084	17,084	16,984	100
	法規事務、訴訟経費	25,709	25,709	16,536	9,173
	庁舎管理等 庁舎管理費	736,490	736,490	708,609	27,881
	新庁舎整備事業 本庁舎建設工事など	3,617,403	3,617,403	3,460,413	81,190 (75,800)
	公用車管理	7,711	7,711	7,521	190
	財産管理 保有資産のより一層の有効活用 学校跡地の活用、資産有効活用の推進 財産管理事務 など	274,446	274,446	214,071	60,375
調達契約	公共施設マネジメントの推進	7,450	7,450	1,827	5,623
	地籍調査事業	10,049 (20,000)	30,049	23,448	1,501 (5,100)
	契約事務 電子入札システム運営など	127,328	127,328	122,524	4,804
	(2 人事管理)	70,007,297 (444,165)	70,451,462	69,976,734	474,728
職員給与	報酬	2,264,232 (△ 145,596)	2,118,636	2,090,162	28,474
	給料	28,613,003 (234,188)	28,847,191	28,840,530	6,661
	職員手当（退職手当を除く）	21,880,911 (△ 162,343)	21,718,568	21,713,199	5,369
	退職手当	5,348,274 (57,578)	5,405,852	5,118,032	287,820
	職員共済組合費	10,628,574 (306,890)	10,935,464	10,932,799	2,665
人事給与管理	共済費等	745,706 (△ 36,592)	709,114	641,727	67,387
	人事・給与関係事務	267,199 (12,224)	279,423	275,327	4,096

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
職員力向上	庁内活性化，職員研修，コンプライアンス推進 全庁“きょうかん”実践運動 ICTを活用した働き方改革推進事業〈充実〉 京都市職員コンプライアンス推進指針の徹底 など	72,952 (190,040)	262,992	194,072	68,920
安全衛生管理	職員衛生管理，事業場安全管理	186,446 (△12,224)	174,222	170,886	3,336
(3 芸術大学運営)		4,074,027 (20,000)	4,094,027	2,016,166	144,861 (1,933,000)
芸術大学運営	芸術大学運営費交付金 芸術大学における新たな授業料等減免制度の創設 (高等教育の就学支援制度)〈新規〉 など	1,600,425 (20,000)	1,620,425	1,580,117	40,308
	芸術大学移転整備事業 元崇仁小学校の解体など 移転整備ブレ事業の実施	2,473,602	2,473,602	436,049	104,553 (1,933,000)
(4 公共サービス 事業支援)		17,057	17,057	14,035	3,022
公共サービス事 業支援	華やぎ支援事業	15,960	15,960	13,093	2,867
	違法駐車等防止対策事業	1,097	1,097	942	155
(5 防災危機管理 体制)		315,348 (301,160)	616,508	533,696	82,812
防災危機管理対 策	地域防災計画の推進 円滑かつ迅速な避難行動の推進及び情報発信 の充実 防災情報システム維持管理 など	250,955 (17,660)	268,615	216,386	52,229
	大規模災害用備蓄器材等整備	64,393 (283,500)	347,893	317,310	30,583
(6 税務事務)		3,520,028 (△42,000)	3,478,028	3,323,373	154,655
賦課徴収	税務企画調査関連事務 税務事務の更なる効率化 軽自動車税事務所運営，納税お知らせセン ターの実施など 市税事務所経費 など	663,248 (△62,000)	601,248	557,522	43,726
	税務電算ネットワーク事務 地方税電子申告システム運営 税制改正に係る税システム改修 税務事務の更なる効率化(システム改修) など	544,722 (△56,000)	488,722	467,075	21,647
	賦課事務 個人市・府民税課税支援システム運営 固定資産税関係システム運営 宿泊税関係事務 など	689,147 (14,000)	703,147	648,159	54,988
	徴収収納事務 滞納整理支援システム運営 収納システム運営 など	330,911	330,911	304,633	26,278

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	市税還付金等の還付払戻金	1,292,000 (62,000)	1,354,000	1,345,984	8,016
(7 公債費)		87,347,000	87,347,000	86,617,104	729,896
公 債 費	市債償還のための元金, 利子, 事務費	87,347,000	87,347,000	86,617,104	729,896
(8 繰出金その他)		34,603,809 (912,623)	35,516,432	33,886,235	1,620,197 (10,000)
公営企業会計繰出金	水道事業特別会計繰出金	1,988,000	1,988,000	1,981,834	6,166
	公共下水道事業特別会計繰出金	21,908,000 (△ 2,019,252)	19,888,748	19,661,802	226,946
	自動車運送事業特別会計繰出金 混雑対策事業補助金 など	207,000 (499,000)	706,000	674,866	31,134
	高速鉄道事業特別会計繰出金	6,413,000 (768,000)	7,181,000	6,926,685	244,315 (10,000)
土地取得特別会計繰出金	土地取得特別会計繰出金	3,021,000	3,021,000	2,982,590	38,410
基金積立金	基金積立金	866,809 (1,092,875)	1,959,684	1,658,458	301,226
	京都みらい夢基金 新型コロナウイルス感染症対策支援支え合い基金 市庁舎整備基金 公共施設等整備管理基金 災害救助基金 スポーツ振興基金 子ども若者はぐくみ事業基金 産業振興基金 京都の優れた景観を保全し形成する事業基金 教育振興基金 公債償還基金 財政調整基金 など				
予 備 費	予備費	200,000 (572,000)	772,000	-	772,000
(9 土地取得特別会計)		9,357,000 (12,700)	9,369,700	5,050,117	4,129,626 (189,957)
	土地先行動取得費 531,849 公債費 4,285,531 一般会計繰出金 6,794 土地基金積立金 225,943				
	一般会計からの繰入金	3,021,000	3,021,000	2,982,590	38,410
(10 市公債特別会計)		297,989,000	297,989,000	292,974,214	5,014,786
	公債費 231,718,425 公債償還基金積立金 43,248,789 公営企業会計繰出金 18,007,000				
	一般会計からの繰入金	87,347,000	87,347,000	86,617,104	729,896

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	土地開発公社保有地の買戻しに係る決算 (全局分再掲)	5,177,806	5,177,806	5,174,630	3,176
	(行財政局)				
	芸術大学移転整備用地	5,806	5,806	5,806	-
	(上下水道局)				
	伏見水環境保全センター拡張用地及び 洛南排水機場拡張用地	5,172,000	5,172,000	5,168,824	3,176
	新型コロナウイルス感染症対策事業（再掲）	459,353 (3,195,875)	3,655,228	2,890,724	764,504
	市民サービスの維持・執行力強化に向けた本市職員の在宅 勤務環境整備	- (200,000)	200,000	143,048	56,952
	避難所における感染拡大防止対策	- (47,000)	47,000	32,021	14,979
	学生等の学業継続のための支援	- (10,000)	10,000	5,937	4,063
	避難所における更なる感染拡大防止対策	- (239,000)	239,000	232,064	6,936
	市所管施設における感染拡大防止対策 (非接触型体温計の配備（施設全般）)	- (21,000)	21,000	14,914	6,086
	京都芸大における新型コロナウイルス感染拡大防止対策	- (20,000)	20,000	20,000	-
	市バス・地下鉄における感染拡大防止・運行維持確保緊急 対策事業	- (819,000)	819,000	815,917	3,083
	中小事業者等に対する固定資産税等軽減措置への対応	- (14,000)	14,000	12,691	1,309
	市バス・地下鉄における運行維持確保緊急対策事業	- (485,000)	485,000	485,000	-
	新型コロナウイルス感染症対応に伴う臨時的任用職員の任用	- (60,000)	60,000	60,000	-
	新型コロナウイルス感染症対応に係る人件費	459,353 (-)	459,353	459,353	-
	新型コロナウイルス感染症対策予備費	- (572,000)	572,000	-	572,000
	新型コロナウイルス感染症対策支援支え合い基金への積立 ※うち491,232千円を新型コロナウイルス感染症対策に 活用	- (708,875)	708,875	609,779	99,096
	新型コロナウイルス感染症対策支援支え合い基金活用事業（再掲）			491,232	
	医療機関、社会福祉施設等への「支え合い支援金」の創設 (保健福祉局、子ども若者はぐくみ局)			364,787	
	年末年始診療・検査体制整備支援（保健福祉局）			55,310	
	ウィズコロナ社会における「京都市文化芸術総合支援パッケージ」 (文化市民局)			21,135	
	文化芸術活動緊急奨励金の充実（文化市民局）			50,000	

## 総合企画局決算の概要

### 1 決算総括

令和2年度は、「はばたけ未来へ！ 京（みやこ）プラン（京都市基本計画）」の総仕上げとして「京プラン実施計画 第2ステージ」に掲げる事業を着実に推進するとともに、令和3年度からの都市経営の基本となる「はばたけ未来へ！ 京（みやこ）プラン2025（京都市基本計画）」を策定した。

さらに、市民と行政がひとつとではなく“みんなごと”として協働し、京都創生総合戦略・レジリエンス・SDGsの一体的な推進に積極的に取り組み、将来にわたって持続可能なまちづくりの実現に向け、局横断的なマネジメントに取り組んだ。

また、新型コロナウイルス感染症への対応に加え、文化庁の京都への全面的な移転の着実な推進と文化の力による全国の地方創生を目指し、引き続きオール京都で、受入環境の整備や機運醸成に取り組むとともに、外国籍市民等にとっても暮らしやすいまちとするため、京都市国際交流会館を拠点とした多言語による相談対応や情報提供など、多文化共生を進める取組を実施した。

大型汎用コンピュータオープン化事業については、これまでの事業総括を行うとともに、その猛省の上に立ち、国全体で加速する自治体システム標準化を前提とした事業の再構築を図ることとした。あわせて、行政手続のオンライン化などデジタル化を推進するための全庁体制を構築し、取組を進めた。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 京都の未来像の実現と人口減少社会克服に向けた政策の企画・推進

取組名	実績
「はばたけ未来へ！ 京（みやこ）プラン（京都市基本計画）」の推進及び「はばたけ未来へ！ 京（みやこ）プラン2025（京都市基本計画）」の策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「京（みやこ）プラン実施計画 第2ステージ」（政策編）に掲げた全307事業を着実に推進</li> <li>・令和3年度から5年間の京都の未来像と主要政策を明示する都市経営の基本となる「はばたけ未来へ！ 京（みやこ）プラン2025（京都市基本計画）」を策定</li> </ul>
京都創生総合戦略・レジリエンス・SDGsの一体的な推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「SDGs及び京都市レジリエンス戦略に係る周知・啓発事業」として、フォーラムの開催及びワークショップの実施</li> </ul>

#### (2) 日本の創生を牽引し、世界に貢献する市政の推進

取組名	実績
文化庁の京都移転の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都移転に向けた機運醸成の取組として、文化庁京都移転ロゴマークを一般公募により作成</li> </ul>

### (3) 国家戦略としての京都創生の推進, 双京構想の推進

取組名	実績
国家戦略としての京都創生の推進	・これまでの取組や成果を総括した「歴史都市・京都創生策Ⅱ総括～「次なる京都創生」に向けて～」を取りまとめ
双京構想の推進	・普及啓発パンフレットを作成

### (4) “伝わる” “伝え合う” 広報・広聴の推進

取組名	実績
ICT を活用した新たな広報の充実	・市民しんぶん, テレビ, ラジオをはじめ, 利用者が増大してきたソーシャルメディア (Facebook, Twitter, LINE) など多様な媒体を活用した広報を推進
戦略的広域シティ PR 事業	・ふるさと納税の寄付獲得に向けた PR 動画や「京都観光行動基準」をテーマとした PR 動画を作成し, 首都圏を中心とするマスメディアに直接的な働き掛けを実施 (メディアへの露出件数: 雑誌 21 件, WEB 2, 401 件)

### (5) 市民が主役の市政運営とまちづくりの推進

取組名	実績
「第3期京都市市民参加推進計画」の策定	・参加と協働による市政運営とまちづくりを進めるため, 「第3期京都市市民参加推進計画」を策定
“みんなごと”のまちづくり推進事業	・「まちづくり・お宝バンク」に登録・公開 (令和2年度末 392 件) された取組提案の実現に向けてコーディネートやサポートを実施 ・市政参加とまちづくりポータルサイト「みんなでつくる京都」を運営
「京都市移住サポートセンター『住むなら京都』」の運営	・移住相談対応のほか, HP「住むなら京都」での情報発信やオンライン移住セミナー等を実施 (相談件数 567 件, 移住を実現された方の実績 65 名)

### (6) 大学のまち京都・学生のまち京都の推進

取組名	実績
「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進	・「大学のまち京都・学生のまち京都推進計画 2019-2023」に基づき取組を推進 ・「学まち連携大学」促進事業 (採択 4 大学), 「京都学生祭典」(オンライン開催) の支援 (特設 HP 閲覧数等 23, 948 回) ・学生の学びを後押しすることを目的にオンライン環境等が整備された学習スペースを開設 ((公財) 大学コンソーシアム京都協働事業) ・全ての市内大学等に対して, 各大学等における, 不安や困難を抱える学生への支援等を新たに実施・充実させる取組を補助
総合的な留学生誘致及び支援の推進	・関係機関と連携し, 首都圏の日本語学校で学ぶ留学生を主な対象に, 京都の大学等への進学を促進するための大学説明会 (オンライン開催 12 校 679 名参加) などの誘致活動を実施 ・「京 (みやこ) グローバル大学」促進事業 (採択 7 大学) の支援

### (7) 地域の個性ある資源を活かした活性化

取組名	実績
西陣を中心とした地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「西陣 connect」(コラボレーション作品制作等)、「路地から始める西陣暮らし」(路地 tv 開催, 路地まち工作室の運営)を展開</li> <li>・「つぎの西陣をつくる交流会〜つぎにし〜」を開催</li> </ul>
京都駅西部エリアの活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都駅西部エリアまちづくり協議会における HP 運営や、「京都・梅小路みんながつながるプロジェクト」等の各団体が行うエリア活性化に資する活動の支援等を実施</li> </ul>
京都駅東部エリアの活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術大学移転予定地周辺エリアで活躍する事業者やアーティストのインタビュー, 地域・イベント情報を盛り込んだ広報誌「5T09」を発行</li> </ul>
京都駅東南部エリアの活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「映像でつづる東九条 2020-2021」の開催</li> </ul>
京都・近畿の発展に資する国有地の有効活用に向けた調査・検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国に対し、「京都刑務所敷地の活用を核とする未来の山科のまちづくり戦略」や「ものづくり都市・京都の発展に繋がる京都拘置所及び京都運輸支局の敷地活用案」に基づき, 国有地の有効活用に係る要望を継続して実施</li> </ul>

### (8) 国際交流・多文化共生の推進

取組名	実績
「京都市国際都市ビジョン」の策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都市国際化推進プラン改訂版」の計画期間終了に伴い, 令和3年度以降の国際に係る事業の方向性を示すものとして, 「京都市国際都市ビジョン」を策定</li> </ul>
京都・グアダハラ姉妹都市提携 40 周年記念事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両市の大学によるオンラインの学術セミナーや, メキシコの文化を発信するイベント(京都市内)を開催するなど, 文化, 教育面での交流を実施</li> </ul>
多文化共生施策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都市災害時多言語電話通訳サービスの運用開始</li> <li>・京都市外国籍市民総合相談窓口の運営(相談件数 5,763 件)</li> <li>・「地域・多文化交流ネットワーク促進事業」の継続実施</li> </ul>

### (9) 更なる情報化の推進とセキュリティ対策の強化

取組名	実績
オープンデータ利活用の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民等との意見交換会の実施によりニーズ把握に努めるとともに, 関連イベントや研修会に参加し, データ利活用を促進</li> </ul>
大型汎用コンピュータの管理運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民基本台帳, 税, 国民健康保険等に係る 103 事務のシステムを運用</li> <li>・オープン化事業を総括。自治体システム標準化を前提とした再構築を図ることとし, 一部システム(15 事務)を除き開発を中断</li> <li>・開発を継続した一部システムは, 令和3年1月から試行運用を開始し, 3月末に本格稼働に移行</li> </ul>
デジタル化に向けた推進体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年11月, デジタル化戦略監を設置し, 全庁横断の「デジタル化推進プロジェクトチーム」を発足</li> </ul>
情報セキュリティ対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都自治体情報セキュリティクラウド」のサービスを活用し, 外部からの機能停止を狙うサイバー攻撃等に迅速かつ的確に対応</li> </ul>

(単位:千円)

### 3 総合企画局所管の決算額

#### (1) 一般会計

##### ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
使用料及び手数料	168,689	120,347	-	48,342
国庫支出金	355,013	327,023	-	27,990
府支出金	867,496	667,313	-	200,183
財産収入	67,602	66,508	-	1,094
寄附金	14,500	13,675	-	825
繰入金	17,391	7,717	-	9,674
諸収入	130,109	113,492	-	16,617
計	1,620,800	1,316,075	-	304,725

##### イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
総務費	5,824,630	5,130,499	-	694,131
総務管理費	3,590,337	3,262,111	-	328,226
統計調査費	858,243	657,266	-	200,977
総務施設整備費	1,376,050	1,211,122	-	164,928
計	5,824,630	5,130,499	-	694,131

4 総合企画局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	5,653,500 (171,130)	5,824,630	5,130,499	694,131
(1 市政の総合的な推進) 市政の企画・調整等		1,109,900 (220,070)	1,329,970	1,140,863	189,107
	「はばたけ未来へ！京（みやこ）プラン（京都市基本計画）」の推進 「はばたけ未来へ！京（みやこ）プラン2025（京都市基本計画）」の策定など	51,681 (△7,980)	43,701	20,935	22,766
	京都創生総合戦略・レジリエンス・SDGsの一体的な推進 SDGs、レジリエント・シティ推進事業 〈新規〉など	23,423 (△1,050)	22,373	12,839	9,534
	文化庁の京都移転の推進	7,000	7,000	4,200	2,800
	国家戦略としての京都創生の推進、双京構想の推進 「歴史都市・京都創生策Ⅱ総括～「次なる京都創生」に向けて～」の取りまとめ 〈新規〉 「京都創生推進フォーラム」の活動支援など	18,512 (△7,050)	11,462	4,204	7,258
	国際会議施設における安心・安全なMICEの開催推進・支援 〈新規〉	- (47,000)	47,000	47,000	-
	リニア中央新幹線の誘致及び北陸新幹線の円滑な整備の推進	2,100	2,100	1,776	324
	西陣を中心とした地域の活性化 活性化ビジョン「温故創新・西陣」に基づく多様な主体の協働によるまちづくりの推進	11,000	11,000	9,830	1,170
	京都駅西部エリアの活性化 「京都駅西部エリアまちづくり協議会」を中心とした多様な地域主体との連携によるまちづくりの推進、「賑わいゾーン」活用に向けた取組の推進	19,000	19,000	18,999	1
	京都駅東部エリアの活性化 多様な主体の連携による「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーンの創生に向けたまちづくりの推進 〈新規〉	5,000	5,000	4,642	358
	京都駅東南部エリアの活性化 「文化芸術」と「若者」を基軸とした新たなまちづくりの推進	5,787	5,787	5,787	-
	東部クリーンセンター跡地活用の推進	100	100	88	12
	京都・近畿の発展に資する国有地の有効活用に向けた調査・検討	1,000	1,000	801	199
	地方分権改革・広域連携の推進 関西広域連合、指定都市市長会に係る負担金など	64,974	64,974	58,151	6,823
	重要事務事業の進行管理、秘書事務など	36,543 (△110)	36,433	17,989	18,444

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
参加と協働による市政運営	市民参加推進計画の推進 「第3期京都市市民参加推進計画」の策定 〈新規〉 など	8,685 (△ 320)	8,365	7,957	408
	多様な主体の協働による新たなまちづくり創出事業 〈新規〉	5,000	5,000	5,000	-
	～ひとごとではなく、「自分ごと」,「みんなごと」として市民・行政が協働!～“みんなごと”のまちづくり推進事業	8,961	8,961	8,384	577
	「京都市移住サポートセンター『住むなら京都』」の運営	7,775	7,775	7,228	547
大学のまち京都・学生のまち京都の推進	大学を核とした地域連携・企業連携の推進 「学まち連携大学」促進事業 学まちコラボ事業(大学地域連携創造・支援事業) 京都企業と連携した次代の京都を担う人財(担い手)の育成	20,843 (△ 5,500)	15,343	13,523	1,820
	学生活動の支援 京都学生祭典への支援 輝く学生応援プロジェクト 学生が発信!「大学のまち京都」プロモーション事業 学生向けアプリ(「大学のまち京都・学生のまち京都」公式アプリ KYO-DENT)の活用	18,685 (△ 700)	17,985	16,335	1,650
	総合的な留学生誘致及び支援の推進 留学生の就職支援・マッチング事業 「京(みやこ)グローバル大学」促進事業 留学生スタディ京都ネットワーク など	59,094 (△ 2,400)	56,694	45,626	11,068
	学生の学びの環境創出事業 〈新規〉	- (11,000)	11,000	11,000	-
	大学における学生支援強化特別対策事業 〈新規〉	- (195,000)	195,000	180,877	14,123
	大学のまち交流センター管理運営 空調機器改修の設計など	184,756	184,756	181,786	2,970
市政広報等	多様な媒体を活用した市政広報・広聴の推進 戦略的広域シティPRの抜本的強化 〈新規〉 市民しんぶん, テレビ・ラジオ広報, インターネット広報, 市長への手紙, 市政情報総合案内コールセンター運営など	405,675 (△ 5,700)	399,975	368,455	31,520
東京事務所	東京事務所運営	38,112	38,112	34,726	3,386
基金積立金	基金積立金 教育振興基金 京都みらい夢基金	10,505	10,505	9,499	1,006
(2 情報化推進)		4,244,438 (△ 60,590)	4,183,848	3,725,179	458,669
情報化推進	イントラネットの管理運営など	886,342 (△ 25,500)	860,842	810,229	50,613

(総合企画局-2)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	行政業務情報化推進 人事給与, 財務会計, 文書管理の各システム運営 など	133,297	133,297	133,278	19
	大型汎用コンピュータ管理運営 オープン化推進のためのシステム開発 現行システム及び新システムの管理運営 など	2,165,117 (△ 34,300)	2,130,817	1,932,609	198,208
	マイナンバー法に係る情報連携基盤の運用	112,737	112,737	111,815	922
	京都市におけるオープンデータの推進	3,011	3,011	2,950	61
	電子窓口サービス共同事業	18,044	18,044	14,454	3,590
	情報公開, 情報提供, 個人情報保護	6,991	6,991	5,229	1,762
	文書管理事務	51,616 (△ 500)	51,116	50,951	165
統 計 調 査	受託統計調査 令和2年国勢調査など	856,496	856,496	656,313	200,183
(3 国際交流・多 文化共生の推 進)		299,162 (11,650)	310,812	264,457	46,355
国際交流・多文 化共生の推進	「京都市国際都市ビジョン」の策定 <新 規>	3,000 (△ 1,000)	2,000	1,782	218
	姉妹都市交流事業 京都・グアダハラ姉妹都市提携40周年記念事 業 <新 規> など	17,076	17,076	2,506	14,570
	世界歴史都市連盟事業	15,599	15,599	67	15,532
	京都迎賓館を活用した和のおもてなし等推進事業	6,000	6,000	495	5,505
	多文化共生施策の推進 災害時における外国籍市民等の防災体制整備事業 <新 規> 地域・多文化交流ネットワーク促進事業 など	31,084 (△ 1,000)	30,084	26,328	3,756
	国際交流会館管理運営 利用キャンセルに伴う利用料の還付 <新 規> 一時閉鎖期間中の維持管理経費 <新 規> 防火シャッターの危害防止装置取付工事など	205,836 (15,000)	220,836	216,535	4,301

(総合企画局-3)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A)	予算現額	決算額(D)	不用額
		(増減額(B))	(C=A+B)		(F=C-D-E)
		千円	千円	千円	千円
	新型コロナウイルス感染症対策事業（再掲）	-	268,000	252,209	15,791
	国際会議施設における安心・安全なM I C Eの開催推進・支援	(268,000)			
	学生の学びの環境創出事業	-	47,000	47,000	-
	大学における学生支援強化特別対策事業	(47,000)			
	本市所管施設（国際交流会館）の利用キャンセルに伴う利用料の還付	-	11,000	11,000	-
	本市所管施設（国際交流会館）の一時閉鎖期間中の維持管理経費	(11,000)			
		-	195,000	180,877	14,123
		(195,000)			
		-	11,000	10,169	831
		(11,000)			
		-	4,000	3,163	837
		(4,000)			

## 市会事務局決算の概要

### 1 決算総括

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策に伴う度重なる補正予算のほか、京都市基本計画の策定など、市長から提出された議案に対し、市会として迅速かつ適切に対応できるよう、審議日程の変更や特別委員会の設置をはじめとした柔軟な議会運営のサポートを行った。

また、「見える市会」「伝わる市会」をより一層推進するため、予算・決算特別委員会の総括質疑に関する新聞折込チラシによる広告を行い、市会広報の更なる充実を図った。

今後とも、二元代表制の一翼を担う京都市会が、市民の皆様からの負託に応え、市民生活の向上と京都市の発展に貢献できるよう、事務局機能を確実に発揮していく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 円滑な議会運営及び活発な議会活動の支援

取組名	実績
円滑な議会運営の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑な議会運営に向けた各会派及び執行機関との確実な連絡調整の実施</li> <li>・緊急性のある議案の早期議決や慎重な議論を要する議案の継続審査、追加の補正予算の審査などについても柔軟に対応（会議日程の変更等）</li> <li>・京都市基本計画の審議のため、基本計画審査特別委員会を設置</li> </ul>
議会における新型コロナウイルス感染症対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症への対策を講じた議会運営</li> <li>・市民のいのちとくらし、安心・安全を守ることに全力を挙げるよう、議長から市長に対し、緊急申し入れを実施</li> </ul>
政策立案機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表質問や委員会審議などに必要な「他都市等への事例調査」、「法令の解釈や条例の制定・改正などに関する調査」等の各種調査の充実</li> <li>・他都市の先進事例や法改正等の情報を発信する「調査レポート」の充実</li> </ul>

#### (2) 「見える市会」「伝わる市会」の実現に向けた取組の充実

取組名	実績
予算・決算特別委員会（総括質疑）の広報の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算・決算特別委員会（総括質疑）における各議員の質疑概要をまとめたチラシを作成し、京都市全域に配布される新聞に折込配布</li> </ul>
本会議テレビ中継における空き時間の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本会議のテレビ中継空き時間を活用し、代表質疑・質問の映像及び解説、市政情報のほか、総括質疑の録画映像を放映</li> </ul>

(単位:千円)

### 3 市会事務局所管の決算額

#### (1) 一般会計

##### ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
諸 収 入	-	83,962	-	△ 83,962
計	-	83,962	-	△ 83,962

##### イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
議 会 費	613,000	547,255	-	65,745
議 会 費	613,000	547,255	-	65,745

4 市会事務局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	613,000	613,000	547,255	65,745
(1 議会運営)		613,000	613,000	547,255	65,745
地方分権に 対応した議会 機能の充実	政務活動費	434,160	434,160	426,420	7,740
	他都市行政調査、本会議録・委員会記録作成等	96,087	96,087	47,914	48,173
	市民に向けた情報発信 市会だより作成・配布 会議録検索システム インターネット動画配信 本会議テレビ中継の実施 市会広報ポスターの作成 など	72,036	72,036	65,768	6,268
	予算・決算特別委員会（総括質疑）の広報の充実 〈新規〉	5,200	5,200	3,493	1,707

## 選挙管理委員会事務局決算の概要

### 1 決算総括

令和2年度は、選挙の執行はなかったが、市民の政治や選挙に対する意識や関心を高めることは重要であるため、常時啓発として、明るい選挙をすすめるポスター募集や論文コンクールのほか、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取りながら明るい選挙出前授業等を実施した。

また、選挙における投開票所での新型コロナウイルス感染防止に万全を期すため、アルコール消毒液やマスク等の感染防止用物品の備蓄を行った。

今後とも、公正、適正かつ正確な選挙事務の管理執行に努めるとともに、啓発等に積極的に取り組んでいく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 啓発の主な取組

取組名	実績
常時啓発	・明るい選挙をすすめるポスター募集（応募数：395点） ・論文コンクール（応募数：319点） ・明るい選挙出前授業（高等学校3校：526人，その他2団体：27人） ・京都市動物園「アニマル園長選挙」での選挙啓発（選挙に関するパネル展示，投票箱と記載台の設置，投票数：延べ16,948票）他

#### (2) 投開票所の新型コロナウイルス感染防止対策

取組名	実績
投開票所の新型コロナウイルス感染防止用物品の備蓄	・アルコール消毒液（手指用及び物品用），マスク，フェイスシールド，手袋，プラスチック鉛筆，飛沫感染防止用パーティション等の備蓄

(単位:千円)

### 3 選挙管理委員会事務局所管の決算額

#### (1)一般会計

##### ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
国庫支出金	15,000	14,998	-	2
府支出金	300	150	-	150
諸収入	-	60	-	△ 60
計	15,300	15,208	-	92

##### イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
総務費	22,500	21,317	-	1,183
選挙費	22,500	21,317	-	1,183

4 選挙管理委員会事務局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
	一般会計合計	千円 8,100 (14,400)	千円 22,500	千円 21,317	千円 1,183
(1 選挙関連事務)		8,100 (14,400)	22,500	21,317	1,183
選挙関連事務	選挙管理委員会運営 委員会の運営 選挙人名簿の調製 常時啓発事業 など	8,100 (14,400)	22,500	21,317	1,183
	新型コロナウイルス感染症対策事業（再掲）	- (15,000)	15,000	14,998	2
	投開票所の新型コロナウイルス感染防止対策	- (15,000)	15,000	14,998	2

## 監査事務局決算の概要

### 1 決算総括

監査委員の命を受け、市政に対する市民の信頼の向上及び市民の福祉の増進に寄与することを目指して、地方自治法等に基づき定期監査や決算審査など各種の監査、審査等について厳正かつ的確な実施に努めた。

事業を所管していないため、予算額（歳出のみ所管）の全額が局運営に要する経費である。令和2年度決算額の主な内訳は、各種の監査、審査等を実施するための事務経費や財政援助団体等監査事前調査に要する経費である。

今後とも、市政運営にあたって一層、市民の皆様の御理解が得られるよう、適正な事務の執行の確保に向けて監査の実効性の向上に取り組むとともに、効率的で市民感覚を踏まえた厳正かつ的確な監査の実施に努めていく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 厳正かつ的確な監査業務の実施（個別事項）

取組名	実 績
定期監査（事務）	・ 監査対象 局区、公営企業、行政委員会の全て (令和2年度実績 6局, 1公営企業, 4区役所・支所, 1行政委員会)
定期監査（工事）	・ 監査対象 工事を実施する局（公営企業を含む。） (令和2年度実績 4局, 1公営企業, 1行政委員会)
財政援助団体等監査（事務）	・ 監査対象 財政援助団体（令和2年度実績 5団体） 出資率25%以上の出資団体（令和2年度実績 4団体） 公の施設の指定管理者（令和2年度実績 5団体（7施設））
住民監査請求監査	・ 令和2年度請求件数 2件（却下1件, 棄却1件）
決算審査及び健全化判断比率等審査	・ 審査対象 一般会計, 12特別会計及び4公営企業特別会計（決算） 全会計及び一部の出資団体等（健全化判断比率等）

#### (2) 厳正かつ的確な監査業務の実施（共通事項）

取組名	実 績
業務改善につながる実効性のある監査等の実施	・ 違法又は不正等の指摘にとどまらず、改善提案に重点を置いた監査の実施 ・ 監査結果を活用した事務改善に資する情報の発信（庁内向け）
職員力の向上	・ 派遣研修及び専門家による研修の実施

(単位:千円)

### 3 監査事務局所管の決算額

#### (1) 一般会計

##### ア 歳出

款項	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 A-B-C
総務費	5,300	3,759	-	1,541
監査委員費	5,300	3,759	-	1,541

4 監査事務局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	5,800 (△ 500)	5,300	3,759	1,541
(1 監査事務)		5,800 (△ 500)	5,300	3,759	1,541
監査事務	監査, 検査, 審査 定期監査 財政援助団体監査 出資団体監査 住民監査請求監査 例月現金出納検査 決算審査 健全化判断比率等審査 など	5,800 (△ 500)	5,300	3,759	1,541

(監査事務局-1)

## 人事委員会事務局決算の概要

### 1 決算総括

人事委員会は、中立的で独立した人事行政の専門機関として、職員採用試験や人事行政に係る報告及び勧告等の業務を実施している。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大による採用活動への影響を最小限に抑えるとともに、受験者の安心・安全を確保するため、WEB面接等の新たな手法の導入や、試験会場においても様々な対策を講じたうえで試験を実施した。

また、多様で有為な人物を確保するため、民間企業等職務経験者<ICT・デジタル枠>や土木技術職<先行実施枠>を新たに創設するとともに、国を挙げた就職氷河期世代支援の一環として、同世代の方々を対象とした採用試験を実施した。

一方、適切な勤務条件を確保するため、給与等に関する報告・勧告や、各事業場での勤務状況等を調査する事業場調査を実施した。

今後とも、職員採用試験の在り方や広報活動などに関して、様々な方策を検討するとともに、より本市にふさわしい給与制度や勤務条件について検討を行い、本市の職員力と組織活力の向上を目指していく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 有為な人物の採用

取組名	実績
人物重視による職員採用試験の実施	・第1次試験から受験者全員と個別面接を行う上級I「京都方式」をはじめ、全ての採用試験で人物重視の選考を実施
有為な人物を獲得するための広報活動の充実	・新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインによる職員採用ガイダンスや、大学等でのガイダンスの実施、合同企業説明会への参加、SNSの活用やWEBサイトにおけるポップアップ広告の掲載など、多様な手法、媒体を通じて市職員の仕事の魅力発信を強化 ・技術職対象の現場見学会の実施や、理系に特化した合同企業説明会への参加など、職種に応じた広報活動を実施

#### (2) 適切な勤務条件の確保

取組名	実績
給与その他の勤務条件に関する報告・勧告の適切な実施	・民間給与と職員給与の比較に基づき、国等の制度との均衡等を考慮のうえ、給与に関する報告及び勧告を実施 ・給与以外の勤務条件について、長時間労働の是正や、時差出勤・在宅勤務等の推進による新しい生活様式への対応、職員の育成・組織の活性化の観点等を踏まえた報告を実施 ・労働関係法令の周知・啓発及び適切な勤務条件の確保等に向けた取組の支援を目的に、事業場調査を実施

(単位:千円)

### 3 人事委員会事務局所管の決算額

#### (1) 一般会計

##### ア 歳出

款項	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 A-B-C
総務費	33,300	26,155	-	7,145
人事委員会費	33,300	26,155	-	7,145

4 人事委員会事務局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
	一般会計合計	千円 34,200 (△ 900)	千円 33,300	千円 26,155	千円 7,145
(1 人事行政)		34,200 (△ 900)	33,300	26,155	7,145
人 事 行 政	職員任用 (採用試験等)	30,132 (△ 697)	29,435	24,542	4,893
	人事委員会勧告・報告	703	703	2	701
	公平審査その他調査	1,834 (△ 137)	1,697	423	1,274
	人事委員会運営	1,531 (△ 66)	1,465	1,188	277

(人事委員会事務局-1)

## 会計室決算の概要

### 1 決算総括

会計事務は、行政運営における基本的な業務であり、適正に執行されなければならない。その観点から、公金の適正な支払い・収納はもとより、市全体の会計事務の向上、公金の安全確実かつ有利な管理運用、物品会計事務の効率化、指定金融機関業務の効果的な運用等に取り組んだ。

令和2年度決算においては、歳入では鉄くず及び自動車の売却額が当初見込みを上回ったこと等から収入増となり、歳出では手数料負担を要する公金収納取扱件数の減少のほか、経費節減に努めたこと等により不用額が生じた。

今後も、各所属との連携、周知・指導等による会計事務の適正な執行と共に、引き続き、効率的・効果的な業務遂行に努めていく。

### 2 重点取組の実績

#### (1) 支出審査・支払・収納、物品会計事務等の適正かつ効率的・効果的な執行

取組名	実績
適正かつ効率的な事務の執行	・支出審査を適正に行うとともに、その一部を総務事務センターに委任する等の効率化を図り、早期支払を推進
市全体の会計事務の向上に向けた取組	・実地検査、公金収納受託者の検査、指定金融機関等の検査などの会計検査を実施 ・財務会計研修を実施 ・会計事務の手引の改訂・充実等 ・内部統制制度の推進（会計事務関係）
公金の適正な管理運用	・公金管理運用会議の開催等により、公金の安全確実かつ有利な管理運用を実施
物品会計事務の効率化と物品の有効活用	・未利用物品（保有郵便はがき等）の適正化に向けた取組及び指導 ・物品の有効活用の促進に向けた庁内周知（リユース物品情報の発信）及び指導

#### (2) 指定金融機関制度の効果的な運用

取組名	実績
まちづくりに資する取組の推進	・指定金融機関及び関係部局との連携並びに実施状況の確認により着実に取組を推進
次期指定金融機関の指定	・指定金融機関選定委員会の答申を踏まえ、議決により次期（令和3年4月から令和8年3月31日まで）の指定金融機関を指定

(単位:千円)

### 3 会計室所管の決算額

#### (1) 一般会計

##### ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
財 産 収 入	20,098	21,572	-	△ 1,474
諸 収 入	4,602	4,246	-	356
計	24,700	25,818	-	△ 1,118

##### イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
総 務 費	21,700	17,781	-	3,919
総 務 管 理 費	21,700	17,781	-	3,919

4 会計室主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	22,900 (△1,200)	21,700	17,781	3,919
(1 公金取扱手数料)		6,500 (△500)	6,000	5,384	616
公金取扱手数料	公金収納事務（郵便振替受払手数料など）	6,500 (△500)	6,000	5,384	616
(2 会計事務)		16,400 (△700)	15,700	12,397	3,303
会計事務	金銭・物品会計事務、指定金融機関指定・公金取扱関係事務	16,400 (△700)	15,700	12,397	3,303

# 上下水道局決算の概要

(単位:千円)

## 1 公営企業会計の決算額

### (1) 水道事業特別会計

#### ア 収益的収支

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
収 入	35,179,000	34,084,577	-	1,094,423
支 出	30,779,000	30,183,858	-	595,142

#### イ 資本的収支

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
収 入	11,821,000	11,091,885	236,000	493,115
支 出	30,191,461	28,828,259	818,168	545,034

### (2) 公共下水道事業特別会計

#### ア 収益的収支

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
収 入	51,822,000	50,377,099	-	1,444,901
支 出	52,224,000	49,257,895	-	2,966,105

#### イ 資本的収支

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
収 入	34,294,084	28,826,242	7,138,475	△ 1,670,633
支 出	66,001,397	57,471,530	8,247,952	281,915

※収入における翌年度繰越額は、未収入特定財源である。

2 上下水道局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	<b>特別会計合計</b>	<b>166,533,000</b> (12,662,858)	<b>179,195,858</b>	<b>165,741,542</b>	<b>4,388,196</b> (9,066,120)
(1 水道事業)					
建設改良事業	水道整備事業	58,799,000 (2,171,461)	60,970,461	59,012,117	1,140,176 (818,168)
	水道管路の改築更新・地震対策	16,300,000 (2,085,639)	18,385,639	17,672,091	- (713,548)
	水道施設の改築更新・地震対策				
	諸施設整備等	783,703 (85,822)	869,525	752,217	12,688 (104,620)
維持管理, 企業 債元利償還金な ど	人件費	5,468,873	5,468,873	5,250,304	218,569
	物件費	7,775,552	7,775,552	7,397,521	378,031
	減価償却費等	13,300,269	13,300,269	13,469,061	△ 168,792
	支払利息等	1,969,267	1,969,267	1,881,014	88,253
	消費税	2,265,039	2,265,039	2,185,958	79,081
	企業債償還金	9,834,566	9,834,566	9,775,898	58,668
	基金造成費等	1,101,731	1,101,731	628,053	473,678
	一般会計からの繰入金	2,232,401	2,232,401	2,223,267	9,134
	上水道安全対策事業等出資金	1,405,000 (△ 16,000)	1,389,000	1,389,000	-
	地域水道負担金	583,000	583,000	581,301	1,699
	染色業料金負担金	7,000	7,000	4,032	2,968
	消火栓設置管理負担金	226,968	226,968	226,968	-
	消防用水負担金	1,395	1,395	1,395	-
	疏水維持管理費等負担金	9,038	9,038	9,038	-
	文化観光推進事業に係る経費等	- (16,000)	16,000	11,533	4,467

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
(2 公共下水道事業) 建設改良事業	公共下水道整備事業 下水道管路の改築更新・地震対策 下水処理施設の改築更新・地震対策 浸水対策, 水環境対策, 創エネルギー対策	107,734,000 (10,491,397) 19,500,000 (10,393,463)	118,225,397  29,893,463	106,729,425  21,791,736	3,248,020 (8,247,952) -
	流域下水道建設分担金	332,439	332,439	324,528	7,911
	広域処分場建設分担金	9,062	9,062	8,474	588
	諸施設整備等	827,526 (97,934)	925,460	762,949	16,286 (146,225)
	土地購入費	5,172,000	5,172,000	5,168,824	3,176
維持管理, 企業 債元利償還金など	人件費	3,800,521	3,800,521	3,566,911	233,610
	物件費	10,537,262	10,537,262	10,134,141	403,121
	減価償却費等	28,026,660	28,026,660	28,330,277	△ 303,617
	支払利息等	3,935,832	3,935,832	3,746,786	189,046
	消費税	1,612,725	1,612,725	1,511,055	101,670
	固定資産売却損	4,311,000	4,311,000	1,968,725	2,342,275
	企業債償還金	28,372,743	28,372,743	28,130,609	242,134
	基金造成費等	1,296,230	1,296,230	1,284,410	11,820
	一般会計からの繰入金	21,926,000 (△ 2,019,252)	19,906,748	19,675,285	231,463
	特定環境保全公共下水道事業負担金	352,088	352,088	378,376	△ 26,288
	染色業料金負担金	18,000	18,000	13,483	4,517
	雨水処理負担金	20,462,790 (△ 1,543,109)	18,919,681	18,696,000	223,681
	雨水貯留施設等設置助成負担金	5,800	5,800	6,921	△ 1,121
	水質規制事務及び水洗便所普及対策事務負担金	262,766	262,766	237,588	25,178
	臨時財政特例債等元利償還金	540,035 (△ 475,827)	64,208	62,851	1,357
	し尿処理負担金	47,972 (△ 316)	47,656	49,418	△ 1,762
	分流式下水道負担金	2,991	2,991	3,871	△ 880
	下水高度処理負担金等	233,558	233,558	226,777	6,781

(上下水道局-2)

## 交通局決算の概要

(単位:千円)

### 1 公営企業会計の決算額

#### (1) 自動車運送事業特別会計

##### ア 収益的収支

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
収 入	24,475,000	16,866,541	-	7,608,459
支 出	24,495,000	21,444,392	-	3,050,608

##### イ 資本的収支

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
収 入	3,037,000	2,458,080	-	578,920
支 出	4,101,000	3,521,972	-	579,028

#### (2) 高速鉄道事業特別会計

##### ア 収益的収支

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
収 入	38,077,000	27,127,327	-	10,949,673
支 出	34,574,000	31,792,577	-	2,781,423

##### イ 資本的収支

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
収 入	30,241,000	28,538,132	584,000	1,118,868
支 出	42,825,031	40,976,102	724,312	1,124,617

※収入における翌年度繰越額は、未収入特定財源である。

4 交通局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	<b>特別会計合計</b>	<b>105,935,000</b> (60,031)	<b>105,995,031</b>	<b>97,735,043</b>	<b>7,535,676</b> (724,312)
(1 自動車運送事業)		28,658,000	28,596,000	<b>24,966,364</b>	3,629,636
建設改良事業	車両購入(58両)	(△ 62,000) 1,532,955	1,454,955	<b>1,213,498</b>	241,457
	営業所施設改良など	(△ 78,000) 1,534,467	1,534,467	<b>1,246,896</b>	287,571
管理運営, 企業債元利償還金など	人件費	9,568,281	9,568,281	<b>8,892,298</b>	675,983
	経費	12,253,629 (16,000)	12,269,629	<b>10,543,243</b>	1,726,386
	減価償却費等	1,934,873	1,934,873	<b>1,840,192</b>	94,681
	支払利息及び企業債取扱諸費等	56,217	56,217	<b>35,420</b>	20,797
	消費税及び地方消費税	566,000	566,000	<b>133,239</b>	432,761
	企業債償還金	1,061,578	1,061,578	<b>1,061,578</b>	0
予備費	予備費	150,000	150,000	-	150,000
	1日平均輸送人員 247,610人				
	一般会計からの繰入金	4,611,293 (475,707)	5,087,000	<b>5,028,866</b>	58,134
	福祉乗車証負担金	842,000	842,000	<b>815,000</b>	27,000
	敬老乗車証負担金	3,539,000	3,539,000	<b>3,539,000</b>	-
	混雑対策事業負担金	23,293 (△ 23,293)	-	-	-
	共済追加費用補助金	117,000	117,000	<b>105,876</b>	11,124
	混雑対策事業補助金 <充実>	90,000 (△ 47,000)	43,000	<b>24,900</b>	18,100
	新型コロナウイルス感染拡大防止対策等に対する補助金 <新規>	- (546,000)	546,000	<b>544,090</b>	1,910
	新型コロナウイルス感染症対策事業(再掲)	- (134,433)	134,433	<b>132,490</b>	1,943
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した感染拡大防止対策等	- (134,433)	134,433	<b>132,490</b>	1,943

〔当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。〕

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
(2 高速鉄道事業)		77,277,000 (122,031)	77,399,031	72,768,679	3,906,040 (724,312)
建設改良事業	駅施設及び電路・機械設備改良など	14,043,548 (76,031)	14,119,579	12,371,611	1,023,656 (724,312)
管理運営，企業 債元利償還金な ど	人件費	6,153,824	6,153,824	5,870,478	283,346
	経費	9,005,949 (46,000)	9,051,949	7,686,661	1,365,288
	減価償却費等	13,622,923	13,622,923	13,566,474	56,449
	支払利息及び企業債取扱諸費等	4,497,304	4,497,304	4,252,533	244,771
	消費税及び地方消費税	1,148,000	1,148,000	416,431	731,569
	企業債償還金	27,236,962	27,236,962	27,236,961	1
	長期借入金返還金	1,368,490	1,368,490	1,367,530	960
予 備 費	予備費	200,000	200,000	-	200,000
	1日平均輸送人員 267,250人				
	一般会計からの繰入金	7,915,278 (754,722)	8,670,000	8,407,686	252,314 (10,000)
	福祉乗車証負担金	282,000	282,000	274,000	8,000
	敬老乗車証負担金	1,207,000	1,207,000	1,207,000	-
	混雑対策事業負担金	13,278 (△ 13,278)	-	-	-
	建設費補助金	598,000 (5,000)	603,000	594,492	3,508 (5,000)
	特例債及び補正予算債元利償還金補助金	1,988,000	1,988,000	1,986,465	1,535
	長期借入金元利償還金補助金	413,000	413,000	411,625	1,375
	基礎年金拠出金公的負担分補助金	178,000	178,000	163,610	14,390
	建設出資金	2,033,000 (5,000)	2,038,000	1,810,667	222,333 (5,000)
	東西線旧第三セクター区間の鉄道資産取得に對する出資金	1,203,000	1,203,000	1,203,000	-
	新型コロナウイルス感染拡大防止対策等に対する補助金 〈新規〉	- (758,000)	758,000	756,827	1,173
	新型コロナウイルス感染症対策事業（再掲）	- (59,278)	59,278	57,227	2,051
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した感染拡大防止対策等	- (59,278)	59,278	57,227	2,051

## 市債残高の状況

## 実質市債残高 (国が返済に責任を持つ臨時財政対策債を除いた実質的な市債残高)

(単位：千円)

会 計	令和元年度 市債残高 (A)	令和2年度 起債額 (B)	令和2年度元利償還額			令和2年度末 市債残高 (D)=(A)+(B)-(C)	増減 (D)-(A)
			元金(C)	利子	合計		
一般会計	855,251,230	<58,176,000> 49,752,000	<58,176,000> 56,544,345 ≪△11,949,000≫	6,436,550	62,980,895	860,407,885	5,156,655
全会計	1,636,557,537	<83,561,000> 98,238,000	<83,561,000> 111,243,939 ≪△11,949,000≫	16,168,807	127,412,746	1,635,500,597	△1,056,940

## 臨時財政対策債を含む市債残高

(単位：千円)

会 計	令和元年度 市債残高 (A)	令和2年度 起債額 (B)	令和2年度元利償還額			令和2年度末 市債残高 (D)=(A)+(B)-(C)	増減 (D)-(A)
			元金(C)	利子	合計		
一般会計	1,342,382,597	<67,770,000> 80,804,000	<67,770,000> 76,256,812 ≪△11,949,000≫	9,741,086	85,997,898	1,358,878,785	16,496,188
うち 臨時財政対策債	487,131,366	31,052,000	19,712,467	3,304,536	23,017,003	498,470,899	11,339,533
うち 行革推進債等	60,140,736	3,311,000	3,885,354	278,181	4,163,535	59,566,383	△574,353
うち 退職手当債	51,418,720	0	2,191,157	330,818	2,521,975	49,227,564	△2,191,156
うち 健全化出資債	80,499,227	0	3,155,650	550,127	3,705,777	77,343,577	△3,155,650
うち 調整債	0	1,668,000	0	0	0	1,668,000	1,668,000
特別会計	39,698,229	<7,378,000> 6,074,000	<7,378,000> 6,501,547	175,982	6,677,529	39,270,681	△427,548
企業会計	741,608,077	<18,007,000> 42,412,000	<18,007,000> 48,198,047	9,556,275	57,754,322	735,822,031	△5,786,046
全会計	2,123,688,903	<93,155,000> 129,290,000	<93,155,000> 130,956,406 ≪△11,949,000≫	19,473,343	150,429,749	2,133,971,497	10,282,594

(注1) 元利償還額元金には満期一括償還に伴う公債償還基金への積立額及び建設企業債償還積立金を含み、各年度末残高には同基金に積み立てた金額及び企業債償還積立金を含まない。

(注2) 各会計の上段<>内は、借換に係る起債額及び元金償還額相当額で外数である。

(注3) 元利償還額元金の<>は、公債償還基金の特別の財源対策に係る取崩(11,949,000千円)で外数である。

(注4) 行政改革推進債等は、財政健全化債、行政改革推進債及び行政改革等推進債(行政改革推進分)である。

(注5) 千円未満を端数処理しているため、合計の一致しない箇所がある。

## 基金の状況

(単位：千円)

所管局	名称	令和元年度末 残高	増加額	減少額	令和2年度末	
					残高	内訳
総合 企画 /文化 市民/ 行財政	京都みらい 夢基金 (旧ふるさと 納税基金)	121,892	374,215 (内訳) 財産運用収入 41 寄附金 374,174	71,658	424,449	現金 424,449
行財政	新型コロナウイルス 感染症 対策支援支 合い基金	0	694,224 (内訳) 財産運用収入 58 寄附金 591,291 議員報酬等 102,875	491,232	202,992	現金 202,992
行財政	市庁舎 整備基金	(2,223,345) 13,623,345	7,547 (内訳) 財産運用収入 631 一般会計貸付利子 6,916	196,615	(2,034,277) 13,434,277	現金 2,034,277 一般会計貸付 11,400,000
総合 企画	国際親善 交流基金	717,566	0	3,717	713,849	現金 713,849
環境 政策 /産 業観 光/ 建設 /行 財政	公共施設等 整備管理 基金	2,388,942	169,613 (内訳) 財産運用収入 11,727 財産売払収入 7,844 寄附金 78,900 使用料 44,151 雑入 21,384 繰越金 5,607	627,386	1,931,169	現金 1,931,169 土地 2,710.09㎡
行財政	災害救助 基金	0	160,040 (内訳) 財産運用収入 40 一般財源 160,000	0	160,040	現金 160,040
文化 市民	文化芸術 振興基金	2,245,719	306,505 (内訳) 使用料 293,553 財産運用収入 444 寄附金 12,411 雑入 97	304,224	2,248,000	現金 2,248,000
文化 市民	文化観光 資源保護 基金	2,342,557	0	56,100	2,286,457	現金 186,717 有価証券 2,099,740
文化 市民	美術館 基金	436,185	291 (内訳) 財産運用収入 191 寄附金 100	142,600	293,876	現金 293,876

所管局	名称	令和元年度末 残高	増加額	減少額	令和2年度末	
					残高	内訳
文化 市民	動物園 整備基金	280,296	(内訳) 50,458 使用料 43,971 財産運用収入 76 寄附金 3,754 雑入 2,657	37,387	293,367	現金 293,367
文化 市民	スポーツ 振興基金	829,126	(内訳) 109,245 府補助金 61,248 財産運用収入 25,214 寄附金 22,783	184,087	754,284	現金 754,284
文化 市民	交通安全 対策事業 基金	14,746	0	9,057	5,689	現金 5,689
文化 市民 / 子 ども 若 者 は ぐ く み	社会福祉 奨学基金	133,988	(内訳) 19 財産運用収入 19	2,573	131,434	現金 101,434 有価証券 30,000
保健 福祉	社会福祉 事業基金	758,830	(内訳) 195 財産運用収入 195	502,805	256,220	現金 256,220
保健 福祉	健康づくり 研究基金	142,025	0	38,507	103,518	現金 103,518
保健 福祉	国民健康 保険事業 基金	0	0	0	0	
保健 福祉	介護給付費 準備基金	5,384,695	(内訳) 1,415,337 財産運用収入 1,674 歳計剰余金 1,413,663	864,529	5,935,503	現金 5,935,503
保健 福祉	動物愛護 事業推進 基金	71,027	(内訳) 15,935 使用料 6,600 財産運用収入 518 寄附金 8,817	14,254	72,708	現金 72,708
子 ども 若 者 は ぐ く み	子ども若者 はぐくみ 事業基金	687,865	(内訳) 106,083 財産運用収入 178 寄附金 105,905	403,127	390,821	現金 390,821

所管局	名称	令和元年度末 残高	増加額	減少額	令和2年度末		
					残高	内訳	
環境政策	環境共生 市民協働 事業基金	1,487,889	1,276,764 (内訳) 財産運用収入 298 寄附金 1 有料化財源 1,276,465	1,588,497	1,176,156	現金 1,176,156	
		内訳		令和元年度末 残高	増加額	減少額	令和2年度末 残高
		有料化財源		1,086,016	1,276,465	1,561,496	800,985
		旧環境保全事業振興基金		381,119		27,001	354,118
		寄附金及び財産運用収入		20,754	299		21,053
合計		1,487,889	1,276,764	1,588,497	1,176,156		
産業観光	産業振興 基金	106,265	87,262 (内訳) 財産運用収入 7 寄附金 87,255	8,672	184,855	現金 184,855	
産業観光	農業集落 排水 事業基金	19,984	5 (内訳) 財産運用収入 5	9,435	10,554	現金 10,554	
産業観光	森林経営管理 基金	54,094	204,588 (内訳) 森林環境譲与税 204,564 財産運用収入 24	30,124	228,558	現金 228,558	
産業観光/都市計画	京都の 優れた 景観を 保全し 形成する 事業基金	42,307	97,822 (内訳) 財産運用収入 7,714 寄附金 90,108	6,258	133,871	現金 133,871 土地 171.20㎡ 建物 225.45㎡	
都市計画	新住宅 市街地 開発事業 基金	2,978,003	10,000 (内訳) 貸付金元利収入 10,000	295,815	2,692,188	現金 2,692,188	
都市計画	市営住宅 基金	(2,405,333) 5,405,333	183,772 (内訳) 財産運用収入 109,859 財産売却収入 42,600 雑入 29,493 一般会計貸付利子 1,820	597,931	(1,991,174) 4,991,174	現金 1,081,356 有価証券 909,818 一般会計貸付 3,000,000 土地 4,819.29㎡	
		内訳		令和元年度末 残高	増加額	減少額	令和2年度末 残高
		敷金		1,073,603	29,493	43,134	1,059,962
		その他		4,331,730	154,279	554,797	3,931,212
		合計		5,405,333	183,772	597,931	4,991,174
建設	緑化・公園 管理基金	91,165	1,200 (内訳) 寄附金 1,200	3,000	89,365	現金 89,365	
建設	駐車場基金	271,836	65,440 (内訳) 使用料 64 財産運用収入 64 雑入 65,376	58,581	278,695	現金 278,695	

所管局	名称	令和元年度末 残高	増加額	減少額	令和2年度末	
					残高	内訳
総合企画 /文化市民/ 教育委員会	教育振興 基金	1,387,850	36,131  (内訳) 寄附金 36,131	85,083	1,338,898	現金 1,338,898
保健福祉 /行財政	蓄積指定 基金	764	1  (内訳) 財産運用収入 1	0	765	現金 765
行財政	土地基金	(989,395) 14,718,028	<82,598> 143,344  (内訳) 財産運用収入 252 土地先行取得の ための積立 143,092	0	(1,215,338) 14,861,372	現金 1,215,338 土地特会貸付 13,646,034
行財政	公債償還 基金	(137,245,880) 166,025,880 うち、臨時財政 対策債の残高 34,583,868  特別の財源 対策による 取崩累計額 23,446,000 (外数)	43,523,244  (内訳) 財産運用収入 256,995 一般会計貸付利子 満期一括償還 に備えた積立 43,248,789	41,926,937  うち、 特別の財源 対策による 取崩し 11,949,000	(138,842,187) 167,622,187 うち、臨時財政 対策債の残高 42,607,523	現金 108,886,745 有価証券 29,955,442 一般会計貸付 28,780,000
行財政	財政調整 基金	0	430,962  (内訳) 財産運用収入 223 歳計剰余金 430,739	430,962	0	
	合計	(165,859,567) 222,768,200	49,470,244	48,991,154	(166,421,256) 223,247,290	現金 133,426,256 有価証券 32,995,000 一般会計貸付 43,180,000 土地特会貸付 13,646,034 土地 7,700.58㎡ 建物 225.45㎡

(注1) 各年度末残高の上段( )内は、一般会計等への貸付額を除いた金額

(注2) 年度末残高及び内訳は、出納整理期間中の積立・取崩を反映しているため、財産に関する調書の数値とは一致しない

(注3) 土地基金の< >内は、土地取得特別会計への貸付金に関わる変動額で外数

(注4) 千円未満を端数処理しているため、合計が一致しない場合がある

## 市内部の会計間・基金と会計間における資金融通の状況

## 1 長期（2以上の会計年度にまたがるもの）

貸付元	貸付先	金額	利率	期間
市庁舎整備基金	一般会計	千円 11,400,000	0.06550005%	令和2年4月1日～ 令和3年4月1日(毎年度更新)
市営住宅基金	一般会計	3,000,000	0.06550005%	令和2年4月1日～ 令和3年4月1日(毎年度更新)
公債償還基金	一般会計	28,780,000	0.06550005%	令和2年4月1日～ 令和3年4月1日(毎年度更新)
土地基金	土地取得特別会計	13,646,034	無利子	期間の定めなし
一般会計	第一市場特別会計	5,484,509	無利子	期間の定めなし
一般会計	高速鉄道事業特別会計	25,530,820	0.088～ 1.168%	平成7年12月22日～ 令和8年3月22日ほか17件

## 2 短期

貸付元	貸付先	金額	利率	期間
基金	歳計現金 (一般会計等)	千円 996,000～ 149,700,000	0.01550005～ 0.07050005%	令和2年4月30日～ 令和2年5月29日ほか11回
基金	高速鉄道事業特別会計	7,500,000～ 25,500,000	0.02550005～ 0.07050005%	令和2年4月30日～ 令和2年5月29日ほか6回
水道事業特別会計	高速鉄道事業特別会計	2,000,000～ 4,000,000	0.01550005～ 0.07050005%	令和2年4月30日～ 令和2年5月15日ほか13回
水道事業特別会計	公共下水道事業特別会計	1,300,000	0.01550005%	令和3年3月16日～ 令和3年3月23日
水道事業基金	高速鉄道事業特別会計	3,430,000	0.01550005%	令和3年3月22日～ 令和3年6月22日
公共下水道事業特別会計	高速鉄道事業特別会計	500,000～ 3,800,000	0.01550005～ 0.07050005%	令和2年4月21日～ 令和2年5月29日ほか12回
公共下水道事業基金	高速鉄道事業特別会計	1,680,000	0.01550005%	令和3年3月22日～ 令和3年6月22日
自動車運送事業特別会計	高速鉄道事業特別会計	2,500,000～ 9,300,000	0.01550005～ 0.07050005%	令和2年4月3日～ 令和2年4月10日ほか75回

(注) 金額及び利率は、最高と最低のものを掲載している。

(参考) 利率設定の考え方

貸付利率については、1の長期のうち基金から一般会計へ貸し付けているもの及び2の短期は、直近の定期預金最低落札利率と金融機関からの一時借入金利率を足して2で割ったもの（中間値）としている。これにより、貸付元は、金融機関に預金するよりも有利に運用することができ、貸付先は、金融機関から借り入れるよりも有利に資金調達することができる。

## 土地取得特別会計保有地の状況(令和2年度末)

参考

### (1) 土地取得特別会計で取得したもの

所管局	活用方法	面積(m <sup>2</sup> )	金額(百万円)
環境政策	環境施設	39,505	1,024
産業観光	花き市場	13,976	6,337
都市計画	住宅	6,767	2,752
建設	道路	11,569	2,771
	公園	13,083	4,864
行財政	大学施設	49	9
文化市民	庁舎	1,434	340
合計		86,383	18,097

(注)金額は、土地の取得価格に、利子負担額を加えた額

### (2) 当初土地開発公社で取得し、公社の経営健全化及び解散に向けた 保有地解消のため土地取得特別会計で再取得したもの

所管局	活用方法	面積(m <sup>2</sup> )	金額(百万円)
産業観光	市民農園	3,088	572
都市計画	住宅	6,724	10,491
建設	道路	6,570	3,569
	公園	3,941	1,861
教育	教育施設	7,362	5,629
合計		27,685	22,122

(注)金額は、土地の取得価格に、利子負担額を加えた額

## 宿泊税を活用した事業

参考

(単位：百万円)

事業名	宿泊税 充当額
<b>1 混雑対策・分散化</b>	<b>483</b>
市バス・観光地等の一部における混雑への対策強化	38
観光客の集中の緩和に向けた取組	14
観光地等交通対策	4
市民生活と観光の調和に向けた取組	2
交通バリアフリー対策	252
安心・安全な東大路歩行空間創出事業	15
岡崎や梅小路の魅力向上による観光客分散化	158
<b>2 民泊対策</b>	<b>23</b>
「民泊」対策事業	18
民泊等に対する火災予防対策	1
住民主体のまちづくり支援の取組	4
<b>3 宿泊事業者支援・宿泊観光推進</b>	<b>56</b>
旅館をはじめとする宿泊施設の経営強化・魅力発信支援	6
修学旅行生誘致に向けた取組	4
M I C E誘致対策	18
「夜観光」の魅力アップによる「宿泊観光」の推進	25
観光関連産業担い手創造・育成プロジェクト	2
地域協働・貢献型宿泊施設促進制度（宿泊施設を核とした地域連携促進事業）	1
<b>4 受入環境の整備</b>	<b>143</b>
災害時の観光客等への対策	6
インバウンド需要獲得強化・マナー啓発事業	16
ユニバーサルツーリズム普及促進事業	0
鉄道施設整備助成事業	19
自転車走行環境整備	10
トイレの洋式化等の受入れ環境の整備・充実	92
<b>5 国内外への情報発信</b>	<b>18</b>
京都の魅力の国内外への情報発信の強化	18

事業名	宿泊税 充当額
<b>6 京都ならではの文化振興・美しい景観の保全</b>	<b>381</b>
京町家の保全及び継承に関する取組	34
文化財の保全・継承に向けた取組	106
文化・伝統産業の担い手育成	22
I COM京都大会レガシー継承事業	0
伝統産業の魅力発信	27
文化芸術によるまちづくりに向けた東九条地区歩行空間等整備事業	4
歴史的景観の保全に向けた取組	112
雨庭整備事業	2
無電柱化事業	74
<b>7 宿泊税課税・徴収経費</b>	<b>186</b>
<b>合計</b>	<b>1,290</b>

(注1) 宿泊税充当額には、翌年度繰越分を含めている。

(注2) 宿泊税充当額が百万円未満の事業は0で表す。

## ふるさと納税寄附金を含む民間資金の状況

## (1) 本市におけるふるさと納税に係る現況

年度	寄附受入額 (A)	寄附金控除額 (B) ※1	収支 (A - B)
平成29年度決算	1.29億円	16.51億円	△15.22億円
平成30年度決算	1.84億円	※2 30.16億円	△28.32億円
令和元年度決算	2.55億円	39.09億円	△36.54億円
令和2年度決算	17.62億円	40.59億円	△22.97億円
令和3年度 【3.6.1時点】	—	49.79億円	—

※1 寄附金控除額 (B) (=税収の減) については、地方交付税等において、前年の寄附金控除額に国が示す伸び率を乗じて算出した見込額の75%は措置される。

(例：令和3年度の場合)

$$\begin{aligned} & \text{前年寄附金控除額 } 40.59 \text{ 億円} \times \text{国が示す伸び率 } 1.0 \times 75\% \\ & = \text{地方交付税等措置額 } 30.44 \text{ 億円} \end{aligned}$$

※2 平成30年度の控除額の対前年度増加額13.65億円のうち7.54億円は、個人市民税・府民税の税率の変更(市民税6%が8%に変更)によるものであり、6.11億円がふるさと納税の増加によるものである。

## (2) ふるさと納税を活用した事業(百万円)

事業名	予算額	決算額	ふるさと納税 活用額
新型コロナウイルス対策	1,028	988	441
医療機関、社会福祉施設等への「支え合い支援金」の創設	738	730	365
ウィズコロナ社会における「京都市文化芸術総合支援パッケージ」	230	203	21
年末年始診療・検査体制整備支援	60	55	55
西陣を中心とした地域の活性化	11	10	1
京都学生祭典への支援	6	4	3
姉妹都市交流事業	17	3	1
伝統行事助成	74	52	8
京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」	288	192	4
京都マラソン	31	15	3
「ワールドマスターズゲームズ2021関西」開催準備等	126	57	40
東京2020オリンピック聖火リレー事業	2	2	1
水垂運動公園(仮称)整備における官民連携手法等導入可能性検討等	21	20	11
たけびしスタジアム京都第1種公認継続に向けた改修工事	1,130	1,042	7
伝統産業技術後継者育成事業	4	4	4
京都動物愛護センター運営等	41	34	2
LED道路照明灯の設置	53	34	4
船岡山公園眺望景観再生事業	12	10	10
合計	2,843	2,465	539

(3) 令和2年度における民間資金受入額（百万円）

	予算額	決算額	主な充当事業
環境政策局	2	1	公衆トイレ清掃・維持管理など
行財政政局	1,741	1,458	ふるさと納税事務 など
総合企画局	14	14	西陣を中心とした地域の活性化，姉妹都市交流事業
文化市民局	523	161	文化芸術活動緊急奨励金，文化芸術総合支援パッケージ，二条城運営など
産業観光局	71	61	ライフイノベーション創出支援事業，次世代医療ICT新事業創出推進事業など
保健福祉局	382	374	医療機関，社会福祉施設への「支え合い支援金」，年末年始診療・検査体制整備支援 など
子ども若者はぐくみ局	106	106	社会福祉施設等への「支え合い支援金」，養育里親の推進をはじめとした社会的養育推進事業 など
都市計画局	0	1	歴史的建築物保存・活用推進事業，京都の優れた景観を保全し形成する事業基金積立金
建設局	15	4	四季の花ストリート事業，街路樹等育成管理 など
消防局	50	10	消防隊・救助隊装備，消防団給貸与品
教育委員会	88	21	母校を応援！京都市立高校・総合支援学校支援事業，学校・幼稚園教育環境整備 など
合計	2,992	2,211	

※ふるさと納税寄附金のほか，個人・企業からの寄付金，ネーミングライツ等を含む。